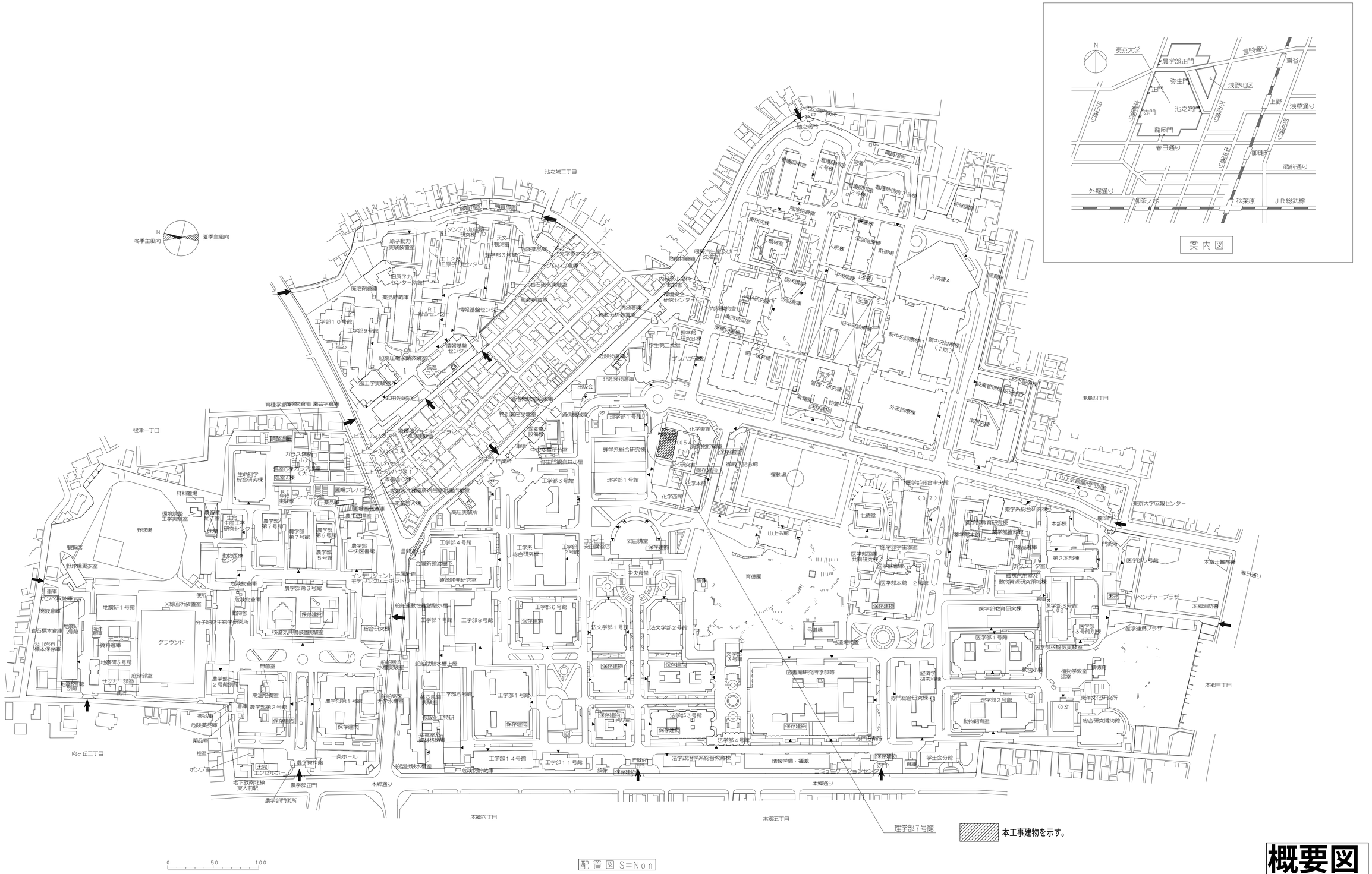


概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

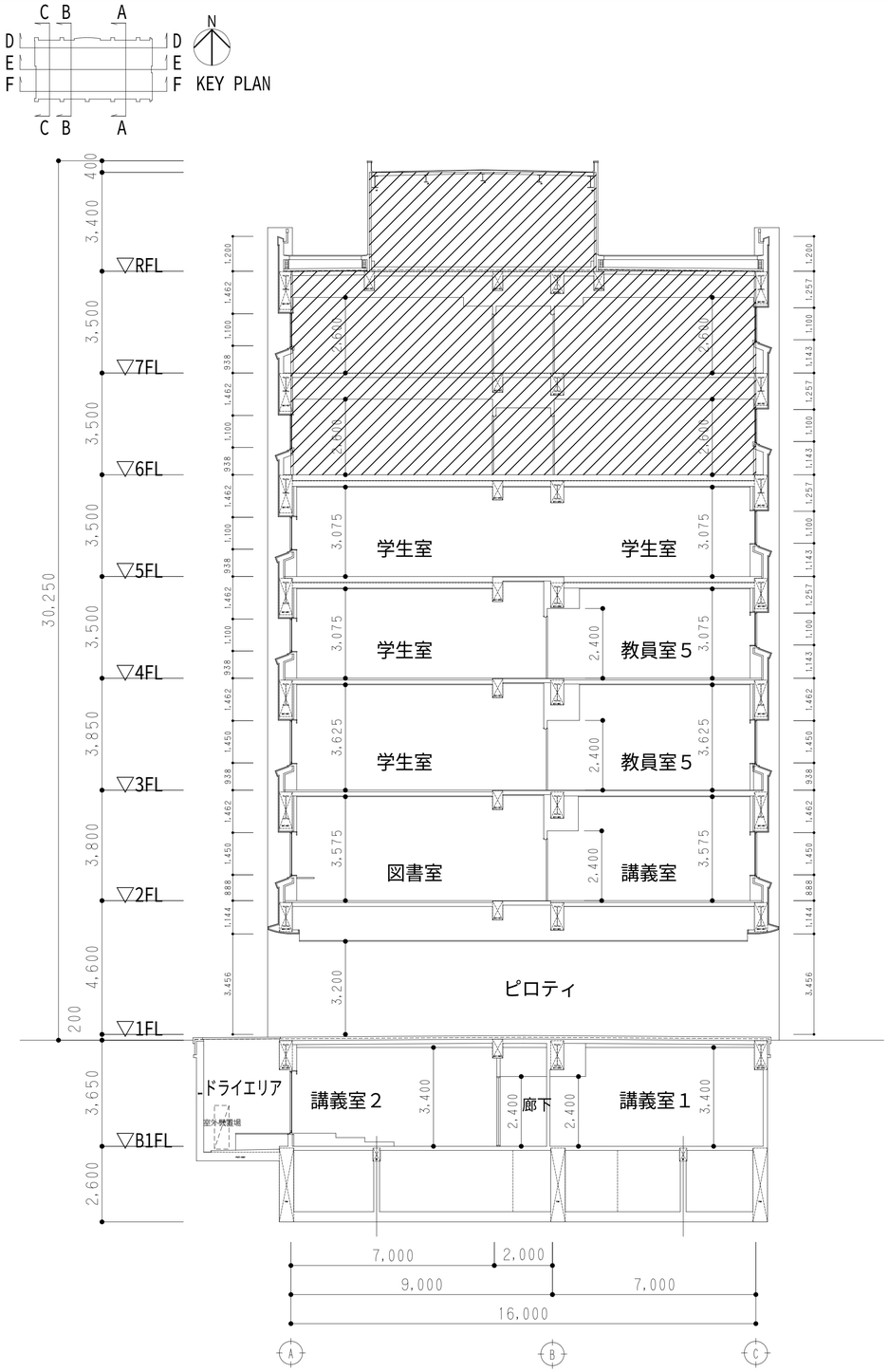
部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷本

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第36424号　佐藤 熱

印　　　

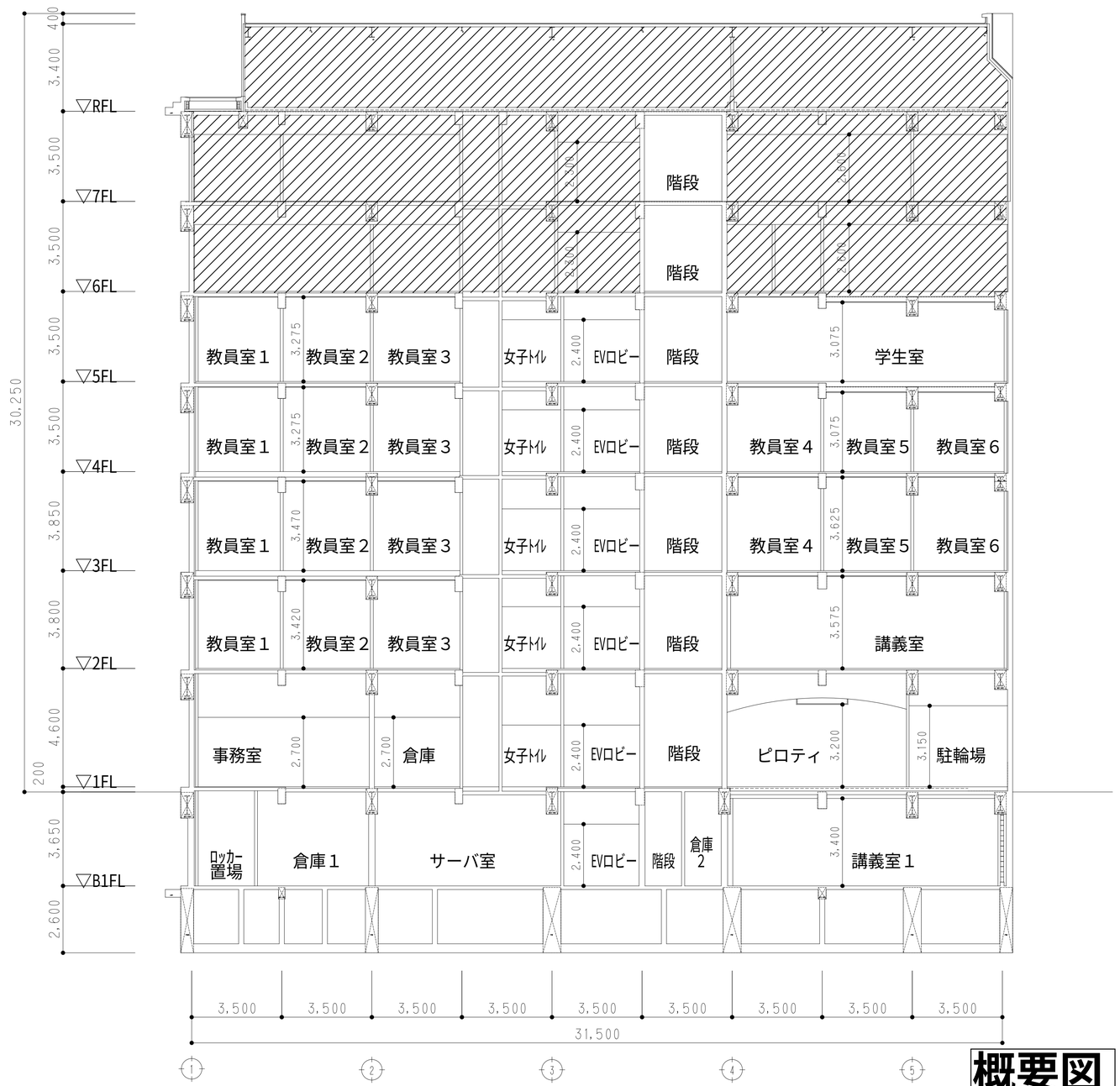
図面名称
案内図・配置図

作成年月	縮尺	図面番号
令和8年6月	S:- :A1 S:- :A3	E-002



改修範囲外

A～A断面図



概要図

D～D断面図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長 西村　計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

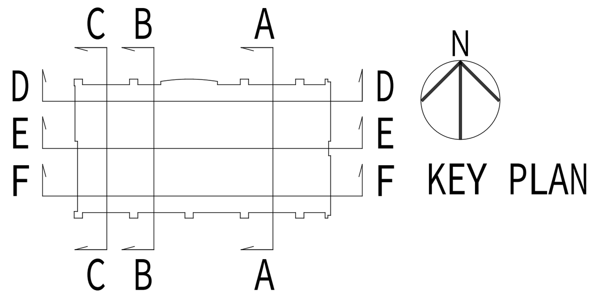
印　　　

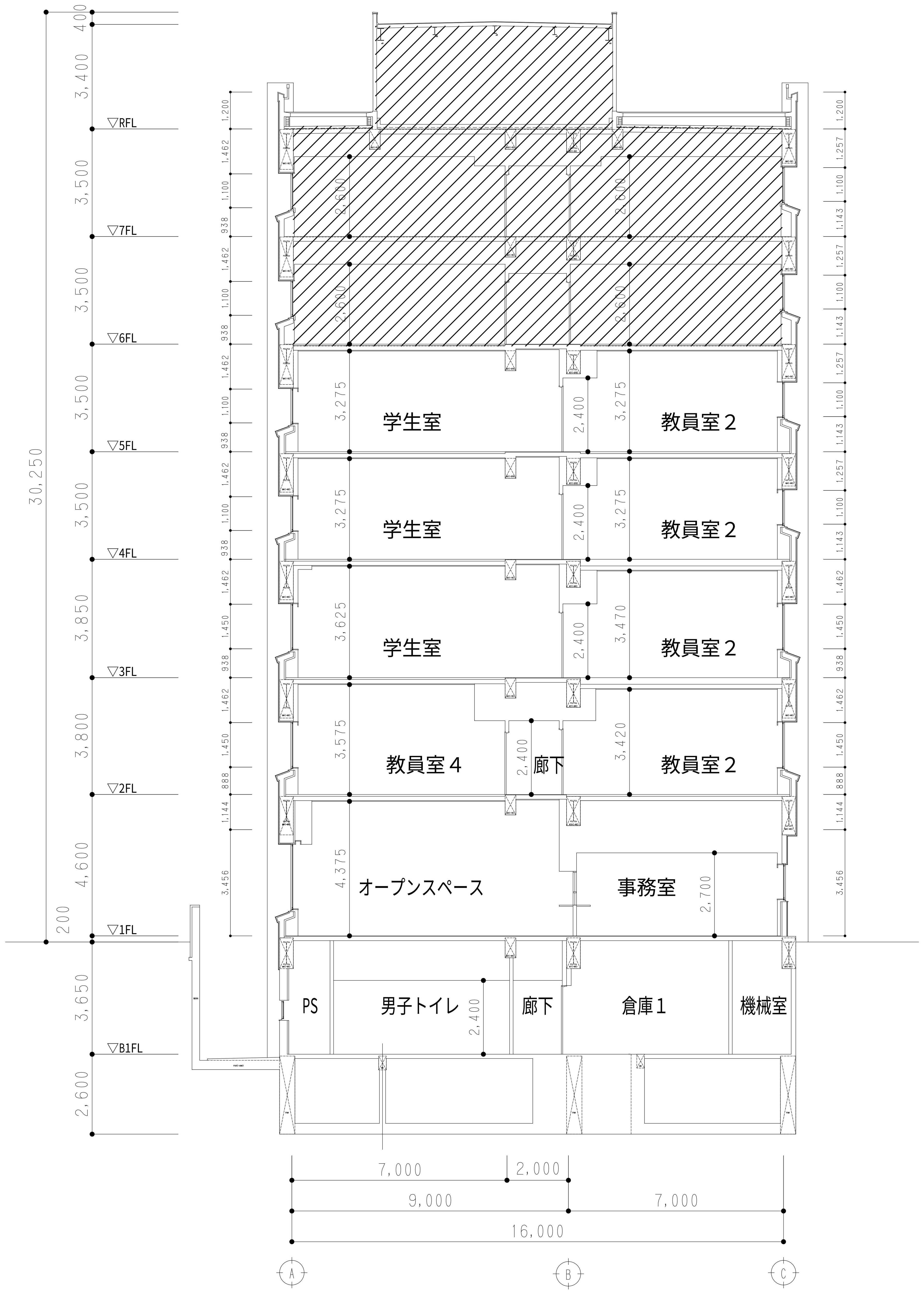
図面名称
建物断面図(1)

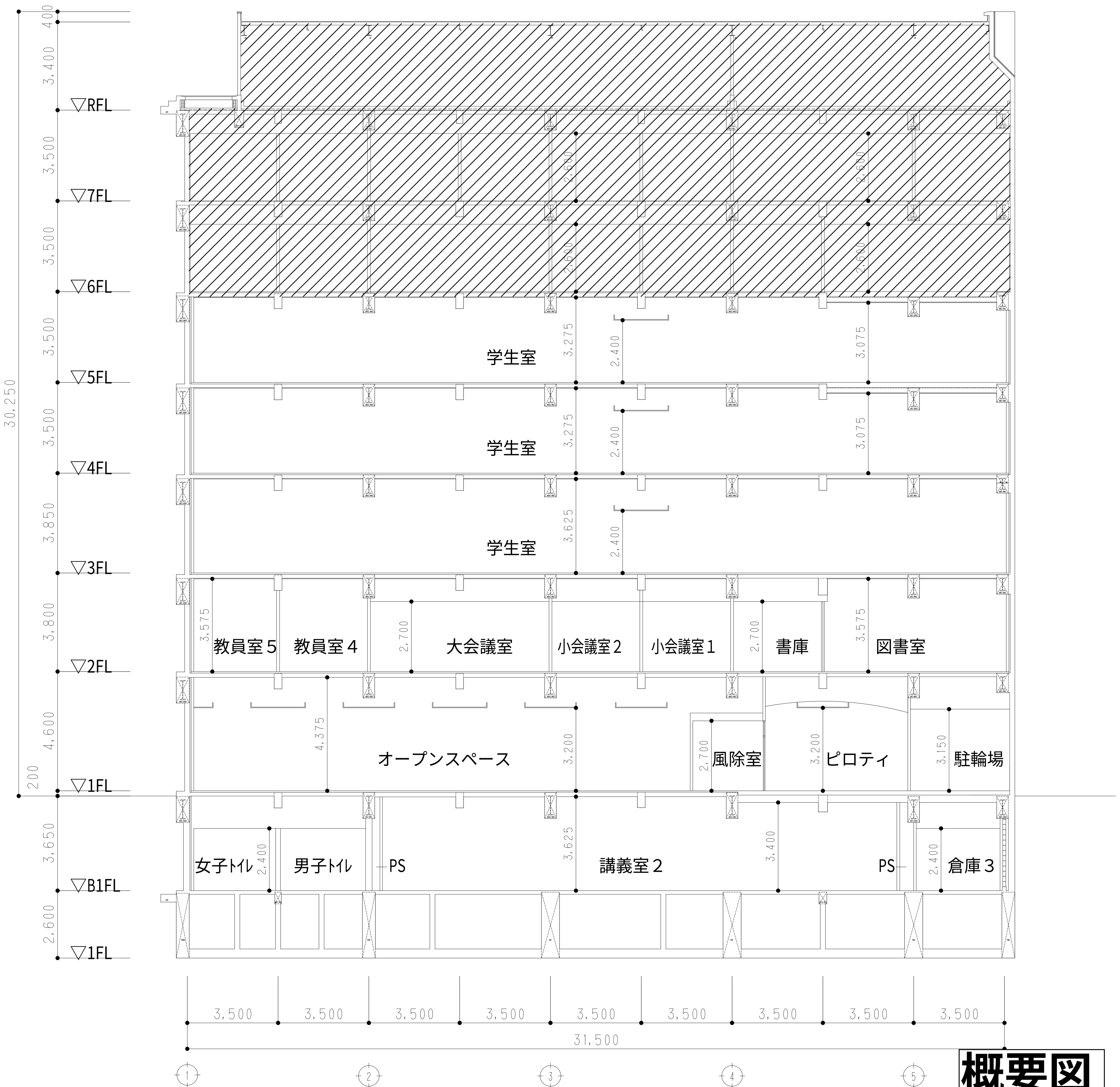
作成年月
令和8年6月

縮尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-003







改修範囲外

C~C断面図

F~F断面図

概要図

特記事項	業務名称	工事名称	
訂正	東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事	東京大学 部長 計画課 西村 関 山本 植木 川口 大谷木
	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称 建物断面図(2)	作成年月 令和8年6月 / 縮尺 S:1/100 :A1 S:1/200 :A3 / 図面番号 E-004

既存LED器具リスト

階数	部屋名称	取替後	数量
B1階	電気室001	LSS1-4-23	2
B1階	電気室001	SP-15	1
B1階	設備室002	LSS1-4-23	7
B1階	設備室002	SP-15	1
B1階	設備室002	LSS1-4-23	2
B1階	サーバ室006	LSS1-4-23	6
B1階	講義室007	SP-74	3
B1階	講義室007	SP-74	1
B1階	講義室007	SP-500	1
B1階	講義室007	SP-4	2
B1階	講義室007	SP-43	3
B1階	講義室007	SP-20	9
B1階	廊下等	SP-2	5
B1階	廊下等	SP-431	1
B1階	倉庫012	LSS1-4-23	2
B1階	サーバ室014	LSS1-4-23	8
B1階	サーバ室014	SP-500	8
B1階	端末室015	SP-72	10
B1階	端末室015	SP-2	9
B1階	階段	SP-15	1
1階	応接室101	SP-72	2
1階	講義室102	SP-72	4
1階	事務室103	SP-72	6
1階	書庫106	SP-72	2
1階	書庫106	SP-432	4
1階	廊下	SP-433	2
1階	WC男	SP-432	1
1階	WC男	SP-11	1
1階	WC女	SP-432	1
1階	WC女	SP-11	1
1階	階段	SP-85	1
1階	階段	SP-510	5
1階	ピロティー	SP-69	2
2階	教員室201	SP-72	2
2階	会議室202	SP-72	4
2階	教員室203	SP-72	2
2階	教員室205	SP-72	2
2階	準備室206	SP-72	2
2階	教員室207	SP-72	2
2階	実験室209	SP-72	2
2階	研究室211	SP-72	4
2階	講義室214	SP-72	6
2階	大学院研究室215	SP-72	2
2階	研究室217	SP-72	2
2階	廊下	SP-433	6
2階	WC男	SP-432	1
2階	WC男	SP-11	1
2階	WC女	SP-432	1
2階	WC女	SP-11	1
2階	階段	SP-85	1
2階	階段	SP-435	1

階数	部屋名称	取替後	数量
3階	教員室301	SP-72	2
3階	大学院研究室302	SP-76	6
3階	大学院研究室302	SP-78	6
3階	教員室303	SP-72	2
3階	研究室305	SP-72	2
3階	研究室307	SP-72	4
3階	研究室311	SP-72	4
3階	図書室315	SP-72	10
3階	廊下	SP-433	5
3階	WC男	SP-432	1
3階	WC男	SP-11	1
3階	WC女	SP-432	1
3階	WC女	SP-11	1
3階	階段	SP-85	1
3階	階段	SP-435	1
4階	教員室401	SP-69	2
4階	実験室402	SP-76	4
4階	実験室402	SP-78	4
4階	大学院研究室403	SP-69	4
4階	教員室406	SP-76	2
4階	教員室406	SP-78	2
4階	研究室407	SP-69	4
4階	教員室409	SP-69	2
4階	教員室411	SP-69	2
4階	研究室414	SP-69	6
4階	研究室415	SP-69	6
4階	廊下	SP-433	5
4階	WC男	SP-432	1
4階	WC男	SP-11	1
4階	WC女	SP-432	1
4階	WC女	SP-11	1
4階	階段	SP-85	1
4階	階段	SP-435	1
5階	教員室501	SP-72	2
5階	計算機室502、実験室504	SP-72	4
5階	計算機室502、実験室504	SP-4	3
5階	教員室503	SP-72	2
5階	教員室505	SP-72	2
5階	教員室506	SP-72	2
5階	教員室507	SP-72	4
5階	教員室511	SP-72	4
5階	教員室514	SP-72	2
5階	実験室515A	SP-2	9
5階	大学院研究室515B	SP-4	12
5階	廊下	SP-433	5
5階	WC男	SP-432	1
5階	WC男	SP-11	1
5階	WC女	SP-432	1
5階	WC女	SP-11	1
5階	階段	SP-85	1
5階	階段	SP-435	1

階数	部屋名称	取替後	数量
6階	階段	SP-85	1
6階	階段	SP-435	1
7階	階段	SP-435	1
7階	階段	SP-85	1
8階	階段	SP-432	1
8階	階段	SP-435	1
8階	階段	SP-510	4

再利用リスト

器具名	既存数量	取再	備考	B1F	1F	2F	3F	4F	5F	合計	残
LSS1-4-23	27	25	直付	12	3	3	3	3	3	27	0
SP-2	23	12	直付	17		6				23	0
SP-4	17	11	直付	12	2	3				17	0
SP-11	10	9	直付	1	3	2	1	1	1	9	1
SP-15	3	3	直付	2							1
SP-20	9	8	埋込				1	1	1		6
SP-43	3	0	埋込								3
SP-69	28	0	埋込		14	8	2	2	2	26	0
SP-72	100	96	直付	6		16	26	26	26	100	0
SP-74	4	3	黒板灯			3				3	1
SP-76	12	-	埋込								12
SP-78	12	-	埋込								12
SP-85	7	7	階段灯							7	0
SP-431	1	-	埋込								1
SP-432	14	6	直付				5	5	3	13	1
SP-433	23	7	直付	7	6	8			2	23	0
SP-435	7	7	階段灯							7	0
計	300	194									
SP-500	9	0	補助金具								
SP-510	21	7	階段文字								

注記
LED器具は取外し後、再利用に関わらず学内に保管とする。
再利用器具については取付前に清掃し取り付けること。

概要図

特記事項

訂	正
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

業務名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第36242号　佐藤 勲

印
。　。　。

図面名称
照明器具表(既存LED)

作成年月
令和8年6月

縮尺
S:- :A1
S:- :A3

図面番号
E-005

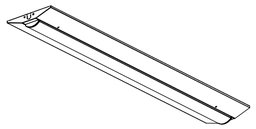
SP-1 洗面・ｷｯﾁﾝ用ﾌﾞﾗｹｯﾄ　9.5W

(新規)

●本体：亜鉛鋼板
●カバー：ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ(乳白)
●電圧：100V
●器具光束：840lm
●色温度：昼白色(5000K)、Ra83
●天井直付型・壁直付型　ｽｲｯﾁ付

SP-2 LEDベースライト　MY40形5200省電力固定　V形230幅　-W

(既設)

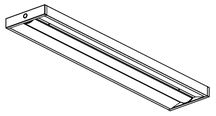


定格：５１００ｌｍタイプ
節電：３６７０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-V450301/N AHTN(本体：EL-LHV42300+ﾗｲﾄﾊﾞｰ：EL-LU45030N AHTN)

SP-4 LEDベースライト　MY40形5200省電力固定　直付　-W

(既設)

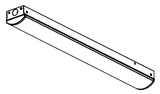


定格：５１００ｌｍタイプ
節電：３６７０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-X450300/N AHTN(本体：EL-LHX42500+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-11 LEDベースライト　MY20形800固定　トラフ　-W

(既設)

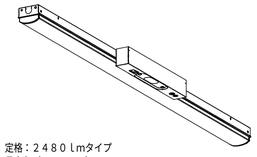


定格：８００ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-L208230/N AHTN(本体：EL-LHL20700+ライトバー：EL-LU20823N AHTN)

SP-15 LEDベースライト　My40形2500固定　ﾄﾗﾌ非常灯　-W

(既設)

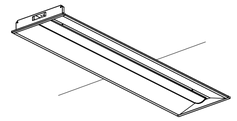


定格：２４８０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-LH425330C/N AHTN(本体：EL-LH-LH40700C+ライトバー：EL-LU42533N AHTN)

SP-20 LEDベースライト　MY40形5200省電力固定　埋込300幅　-W

(既設)

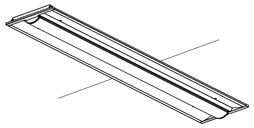


定格：４９９０ｌｍタイプ
節電：３５９０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）
埋込穴:３００×１２５７

三菱：MY-B450305/N AHTN(本体：EL-LHB43000+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-43 LEDベースライト　My40形5200省電力固定　埋込220幅　Cチャンネル回避形　-W

(既設)

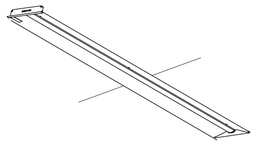


定格：５１００ｌｍタイプ
節電：３６７０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）
埋込穴:２２０×１２３５

三菱：MY-B450304/N AHTN(本体：EL-LHB42201+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-69 LEDベースライト　My110形13400省電固定　埋込300幅　-W

(既設)

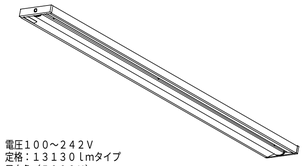


定格：１３１３０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）
埋込穴:３００×２４４２

三菱：MY-B914305/N 2AHTN(本体：EL-LH-B93000+ライトバー：EL-LU91430N 2AHTN)

SP-72 LEDベースライト　My110形13400省電固定　笠付　-W

(既設)

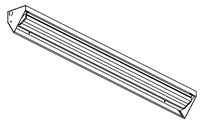


電圧１００～２４２Ｖ
定格：１３１３０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）
定格消費電力:70.1W
段調光機能付

三菱：MY-X914300/N 2AHTN(本体：EL-LH-X92500+ライトバー：EL-LU91430N 2AHTN)

SP-74 LEDベースライト　My40形2500固定集光　直付黒板灯　-W

(既設)

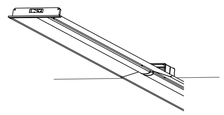


定格：２４３０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱： MY-N425340/N AHTN(本体：EL-LHN41100+ライトバー：EL-LU42534N AHTN)

SP-76 LEDベースライト　MY40形5200省電力固定　埋込300幅連先端用　-W

(既設)

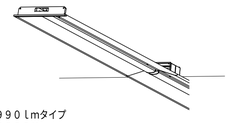


定格：４９９０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-B45030/22/N AHTN(本体：EL-LH-B43006+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-78 LEDベースライト　MY40形5200省電力固定　埋込300幅連終端用　-W

(既設)

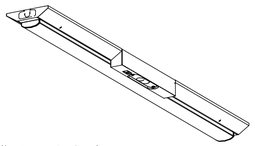


定格：４９９０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-B45030/24/N AHTN(本体：EL-LH-B43008+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-85 LEDベースライト　MY40形3200固定　V形230幅非常灯　-W

(既設)

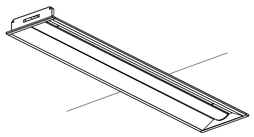


定格：３１７０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-VK430331C/N AHTN(本体：EL-LH-VK42300C+ライトバー：EL-LU43033N AHTN)

SP-431 LEDベースライト　My40形5200省電力固定　埋込215幅　-W

(既設)

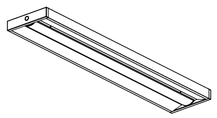


定格：５２００ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）
埋込穴:２１５×１２５７

三菱：MY-B450303-SP AHTN(本体：EL-LHB42200-SP+ライトバー：EL-LU45030N AHTN)

SP-432 LEDベースライト　MY40形3200省電力固定　直付　-W

(既設)

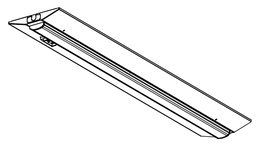


定格：３１００ｌｍタイプ
節電：２２３０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-X430330/N AHTN(本体：EL-LHX42500+ライトバー：EL-LU43033N AHTN)

SP-433 LEDベースライト　MY40形3200固定　V形230幅人感　-W

(既設)

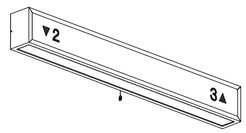


定格：３２００ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-VS430331/N AHTN(本体：EL-LH-VS42300+ライトバー：EL-LU43033N AHTN)

SP-435 階段通路誘導灯　LDL40　階段通路誘導灯BT付　-W

(既設)



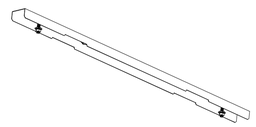
定格：１８７０ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：EL-LF-VH4111A/2 AHN(本体：EL-LF-VH4111A/2 AHN+ランプ：LDL40T・N/17/25・G3)

SP-500 取付補助金具　アダプター　-W

元:SP-500

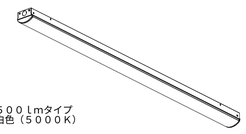
(撤去)



三菱：TK4522

LSS1-4-23　-W

(既設)

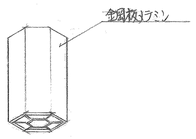


２５００ｌｍタイプ
昼白色（５０００Ｋ）

三菱：MY-L425330/N AHTN(本体：EL-LHL40700+ライトバー：EL-LU42533N AHTN)

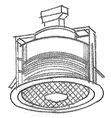
ＢＦＬ２１Ｗ（ボール形蛍光ランプ）　-W

(撤去)



ハイビームランプ　１００Ｗ　-W

(撤去)



概要図

特記事項

訂	正
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

業務名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷本

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号　佐藤 勲

印　○　○　○

図面名称：照明器具姿図(改修後・撤去)

作成年月：令和8年6月

縮尺：S:-　:A1　S:-　:A3

図面番号：E-006

凡 例

記 号	名 称	摘 要	備 考
	分電盤		
	LED灯	天井付 位置ﾎﾞｯｸｽ有り,無し	
	LED灯	天井付 位置ﾎﾞｯｸｽ有り,無し	
	LED灯	ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ 位置ﾎﾞｯｸｽ有り,無し	
●	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P15A×1	ﾈｰﾑ付
●3	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	3W15A×1	ﾈｰﾑ付
●4	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	4W15A×1	ﾈｰﾑ付
●L	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P15A(確認表示灯付)	ﾈｰﾑ付
●S	熱線式自動ｽｲｯﾁ操作ｽｲｯﾁ	自動-手動切換 1回路用	
●2S	熱線式自動ｽｲｯﾁ操作ｽｲｯﾁ	自動-手動切換 2回路用	
	照明制御器	DS1-N 位置ﾎﾞｯｸｽ有り	
		人感ｾﾝｻ制御点滅ﾀｲﾌﾟ	
	照明制御器	子機 広角検知形 位置ﾎﾞｯｸｽ無し	ﾊﾟﾅﾆｯｸ:WTK29129
F	照明制御器	子機 換気扇連動 位置ﾎﾞｯｸｽ有り	ﾊﾟﾅﾆｯｸ:WTK29318
		人感ｾﾝｻ制御 1A 100V	
F	照明制御器	親機 換気扇連動 位置ﾎﾞｯｸｽ有り	ﾊﾟﾅﾆｯｸ:WTK2604
abc	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	形式寸法:SS a00×b00×c00	WP:防水SUS製
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	天井付	
	露出ﾎﾞｯｸｽ		
	天井扇,換気扇		別途機械設備
	避難口誘導灯	C級・電池内蔵型	
	通路誘導灯（片面）	C級・電池内蔵型	矢印は、避難方向を示す
	通路誘導灯（両面）	C級・電池内蔵型	矢印は、避難方向を示す
	第2種金属線ぴ	ﾚｰｽｳｪｲ(MM2)(MM-A2)	
	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ		
	天井隠ぺい配管配線	(既設配管流用)	
	天井内ころがし配線		
	露出配管配線		
	立上り、素通し、引下げ		
① ～	回路番号	電灯分岐 1φ100V	AC回路
Y1 ～	回路番号	誘導灯分岐 1φ100V	

(注記)

1．特記無き配線は、下記とする。

(天井内ころがし配線)

	EM-EEF1.6-2C	保護管(PF16)
	EM-EEF1.6-3C	保護管(PF16)
	EM-EEF1.6-3C(1Cﾌｰｽ)	保護管(PF16)
6	EM-EEF1.6-3C×2	保護管(PF22)
7	EM-EEF1.6-2Cx2+3C	保護管(PF28)
CE5.5	EM-CE5.5-2C	保護管(PF22)
	EM-EEF2.0-3C	保護管(PF22)

(露出配管配線)

	EM-IE1.6×2	(E19)
	EM-IE1.6×3	(E19)
	EM-IE1.6×2,E1.6	(E19)
	EM-IE1.6×3,E1.6	(E19)
9	EM-IE1.6×9	(E25)
12	EM-IE1.6×12	(E25)
	EM-IE2.0×2,E1.6	(E19)
CE5.5	EM-CE5.5-2C	(G22)

(ﾚｰｽｳｪｲ内)

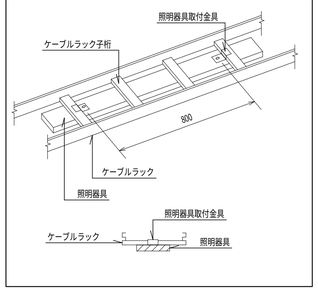
	EM-IE1.6×3	(MM2-A)
	ﾚｰｽｳｪｲのみ	

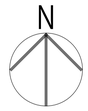
(既設配管)

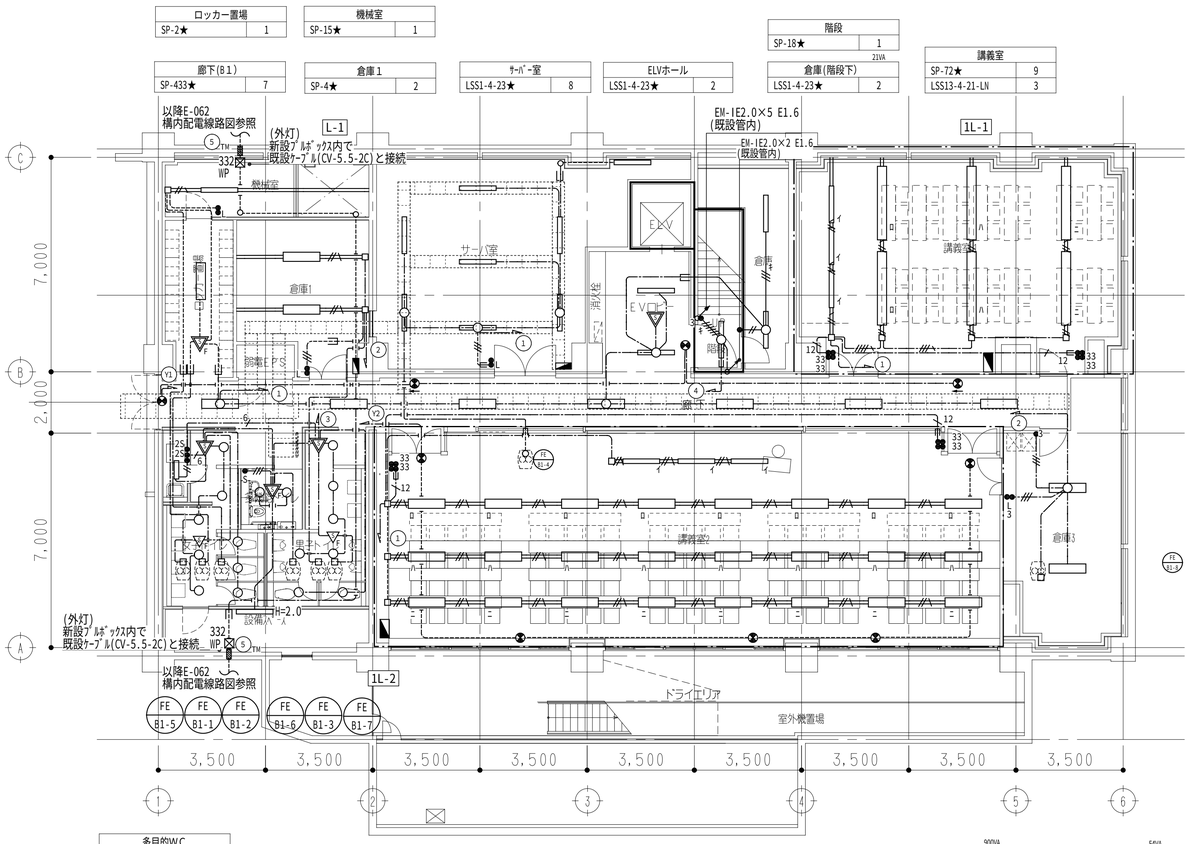
4	EM-IE1.6×2	(既設管内)
4	EM-IE1.6×3	(既設管内)
4	EM-IE1.6×4	(既設管内)
4	EM-IE1.6×5	(既設管内)
4	EM-IE1.6×6	(既設管内)

2．ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から器具への引下げは保護管にて 保護する。
3．配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。
4．防火区画を貫通する箇所は実管１m以上突出しあるいは国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。
5．防火区画貫通部分において図示のない貫通箇所は、最寄の防火区画貫通処理を併用し
配線を集約すること。［幹線・動力配線図による。］
6．ケーブル心数１７本以上を結線する位置ボックスは、ＰＢ１５０ｘ１５０ｘ１００とする。
7．レースウェイは、上スラブより吊ボルトにて吊下げ、耐震の振れ止めを設ける。
8．器具表内、★印は既存流用器具とする。(撤去図 器具表参照)
9．図中 ━━━ は盤の電源供給区分を示す。

ケーブルラック取付照明器具取付参考図 NO. SCALE







電灯設備(電灯分岐・誘導灯） 地下1階配線図 (改修後)S:1/100

多目的WC	
LRS1-08-LN	2

SK	
LRS1-08-LN	1

設備スペース	
SP-15★	1

女性トイレ	
LRS1-08-LN	5
LDS1-LRS1-05-LN	3

男性トイレ	
LRS1-08-LN	5
LDS1-LRS1-05-LN	2

講堂 900VA	
LSS13-4-21-LN	3
SP-2★	16
SP-4★	8

家具倉庫 54VA	
SP-4★	2

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称: 東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称: 東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号 佐藤 勲

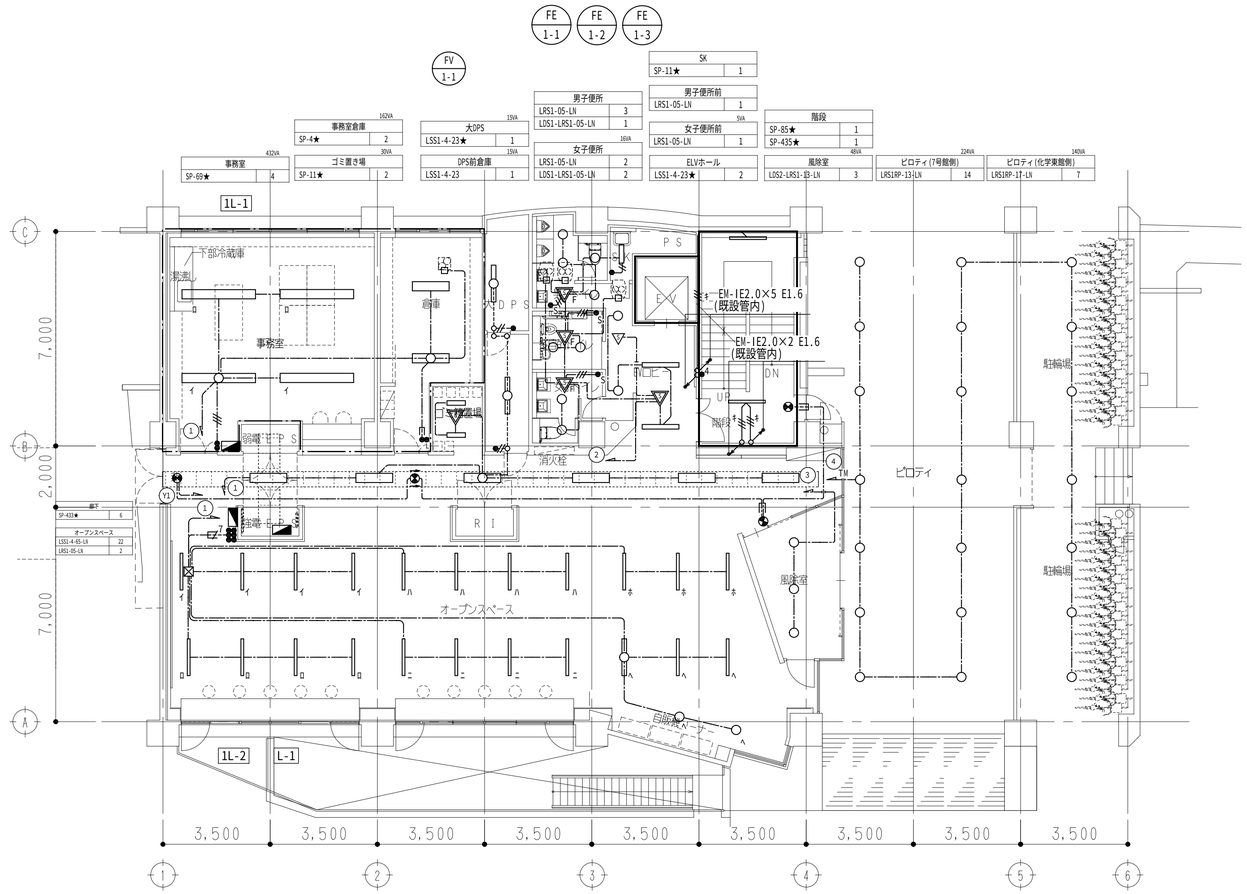
印 ・ ・ ・

図面名称: 電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 地下1階配線図 (改修後)

作成年月: 令和8年6月

縮 尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3

図面番号: E-007



電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 1階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

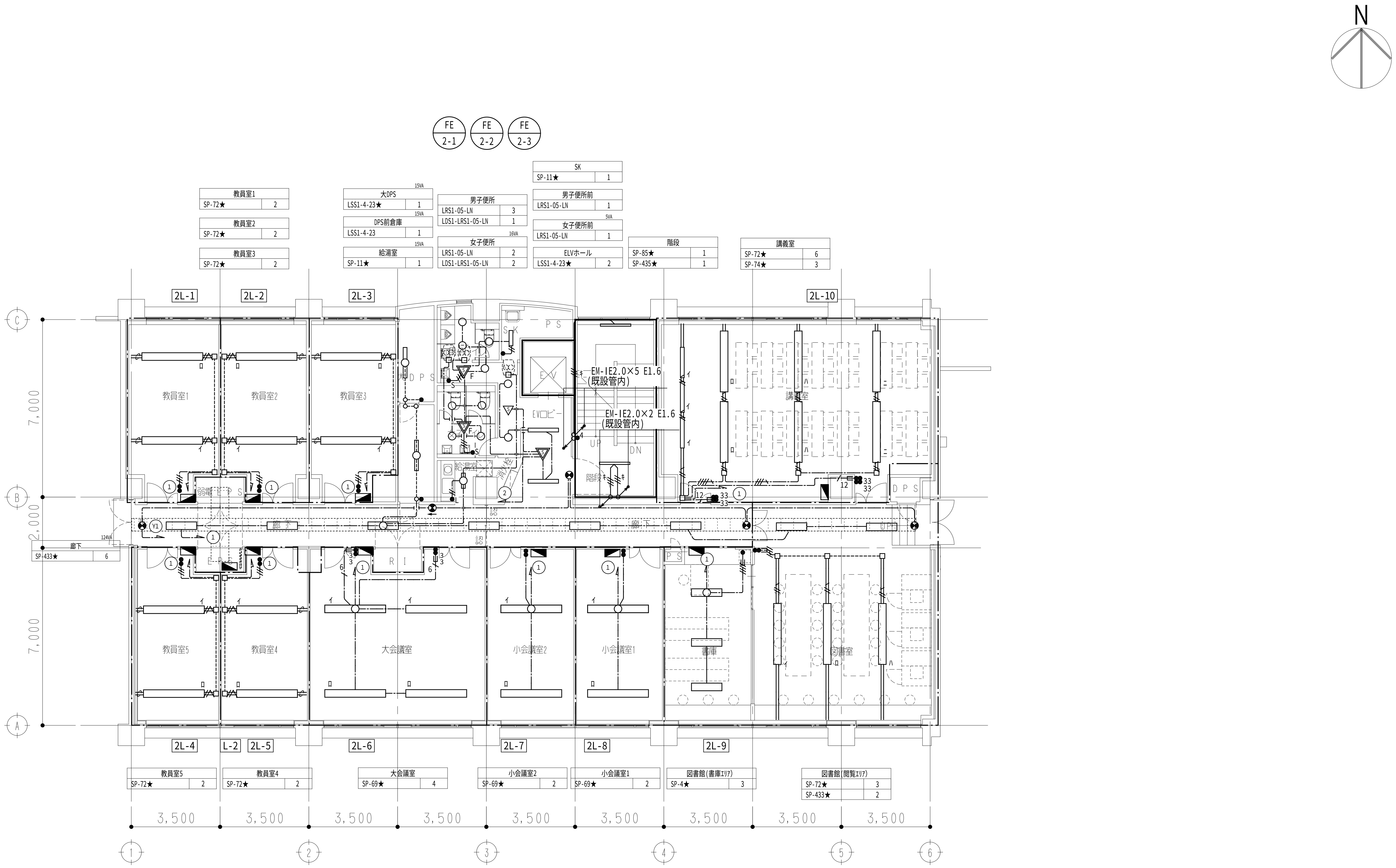
印 ○ ○ ○

図面名称: 電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 1階配線図 (改修後)

作成年月: 令和8年6月

縮尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3

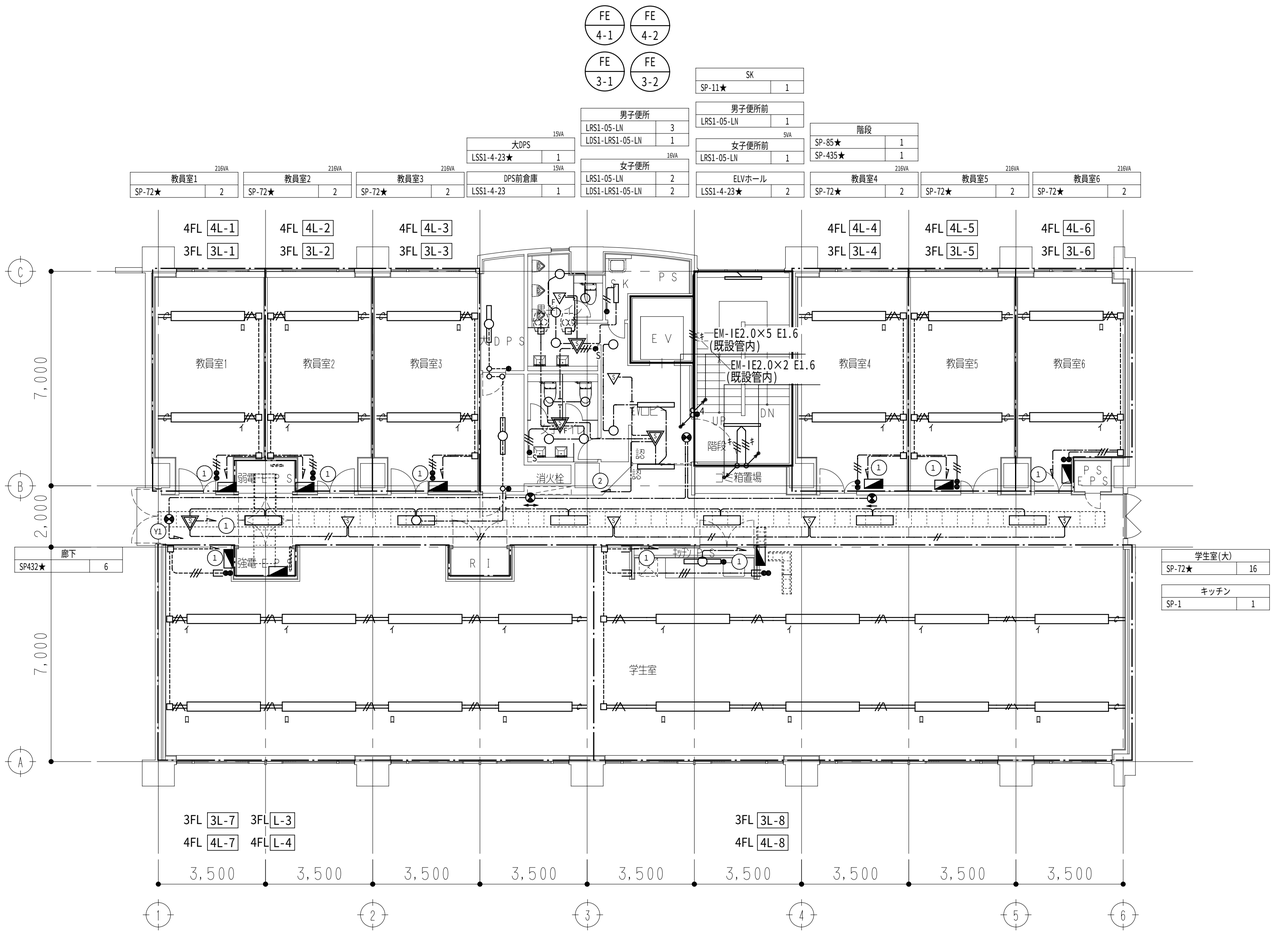
図面番号: E-008



電灯設備(電灯分岐・誘導灯)　2階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	業務名称	工事名称		
訂正	東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事	東京大学	部長 西村 / 計画課 関・山本・植木・川口・大谷木
	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称: 電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 2階配線図 (改修後)	作成年月: 令和8年6月	縮尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3 / 図面番号: E-009



電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 3階・4階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

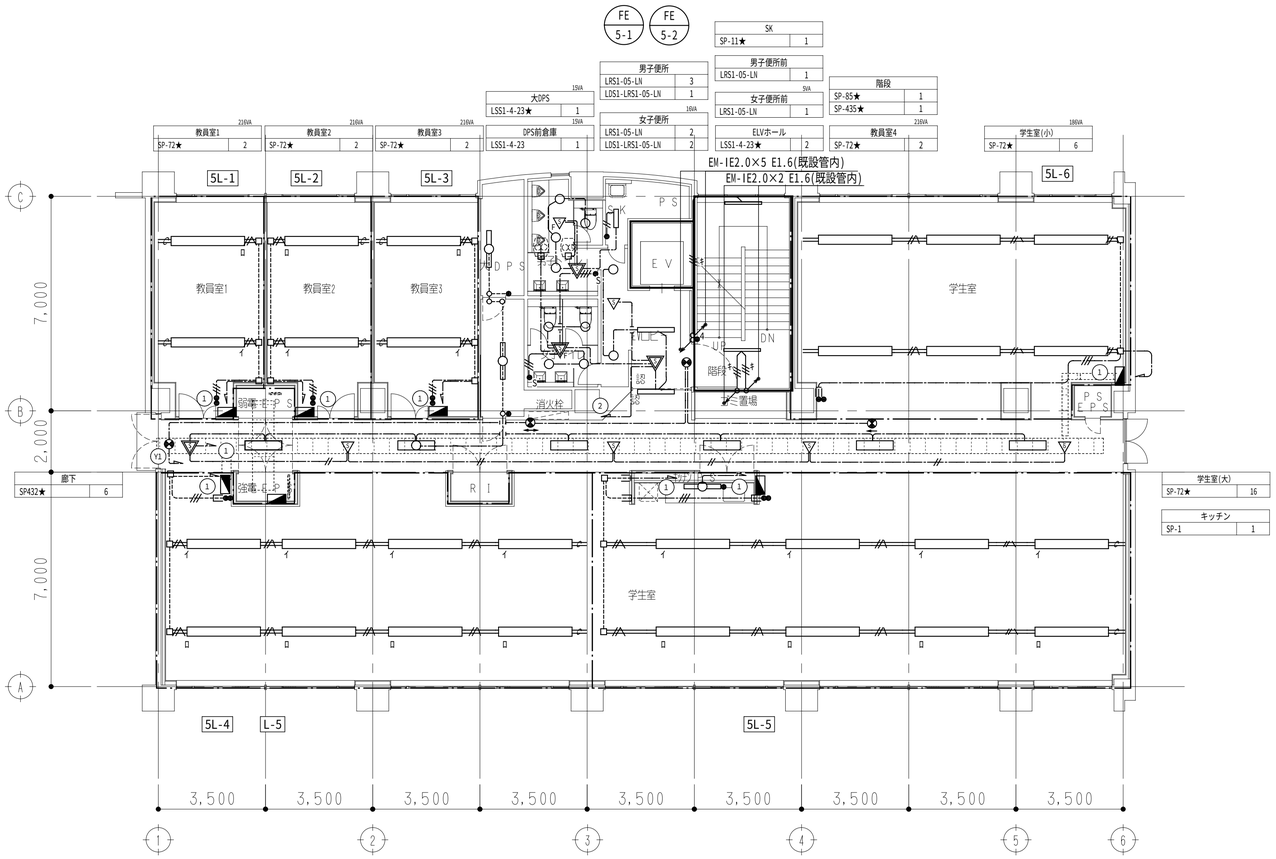
印

図面名称
電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 3階・4階配線図 (改修後)

作成年月
令和8年6月

縮 尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-010



電灯設備(電灯分岐・誘導灯)　5階配線図（改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

印　　　

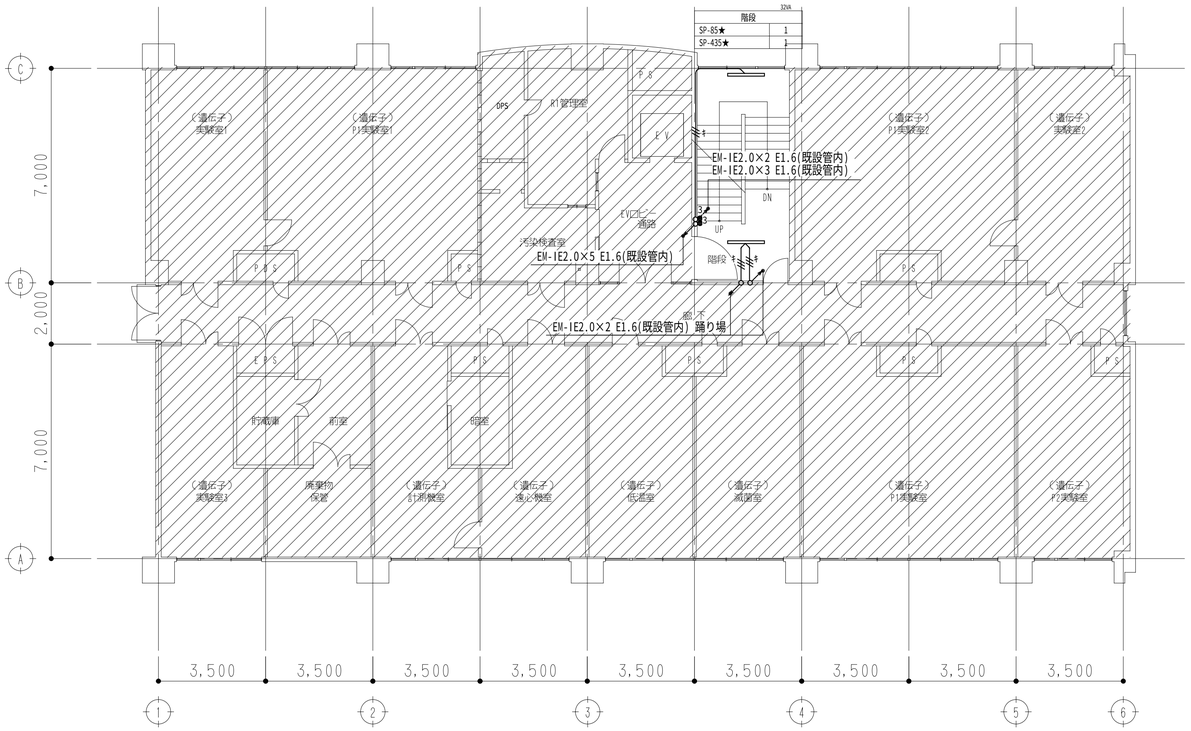
図面名称
電灯設備(電灯分岐･誘導灯) 5階配線図 (改修後)

作成年月
令和8年6月

縮　尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-011

電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 6階・7階配線図 (改修後)S:1/100



電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 6階・7階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷本

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36-6242号 佐藤 勲

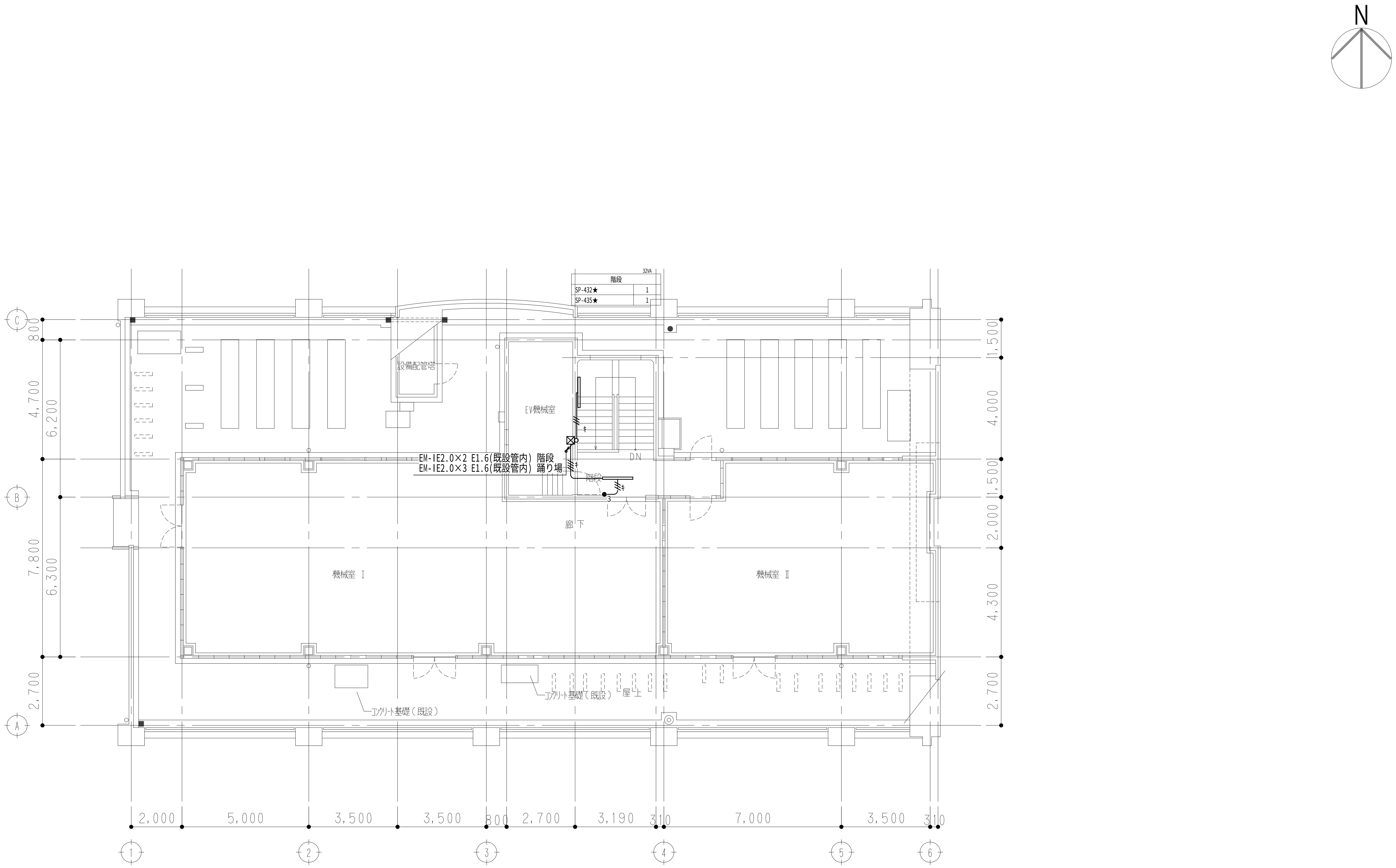
印 ・ ・ ・

図面名称
電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 6階・7階配線図 (改修後)

作成年月
令和8年6月

縮 尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-012



電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 8階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項		業務名称	工事名称	
訂 正		東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事	東京大学 部長 西村 計画課 関 山本 植木 川口 大谷木
		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称 電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 8階配線図 (改修後)	作成年月 令和8年6月 / 縮尺 S:1/100 :A1 S:1/200 :A3 / 図面番号 E-013

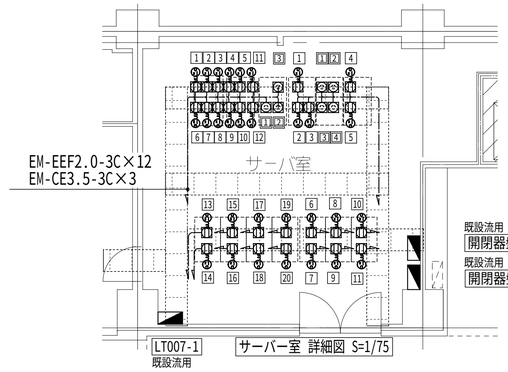
凡 例

記 号	名 称	摘 要	備 考
	分電盤		
	電源盤		
	壁付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×2	
EET	壁付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×1＋接地端子	
2EET	壁付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×2＋接地端子	
ET	壁付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1 接地端子	
WP	防水ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1 接地端子付	
	天井内ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×1(抜止形)	
LK	天井付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×2(抜止形)	
	壁付ｺﾝｾﾝﾄ	2P20A 接地極付 250V	
4E		2P15A 接地極付×4＋接地端子	位置ﾎﾞｯｸｽ:MM1用
	床ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×2（OA床用）	
	ﾗｯｸ付ｺﾝｾﾝﾄ	2P20A 接地極付×1 250V	位置ﾎﾞｯｸｽ:MM1用
	壁付複合ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A 接地極付×2	
		情報用ﾓｼﾞｭﾗｰ用ｽﾍﾟｰｽ	コンセント設備
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	壁付,天井付	
	露出ﾎﾞｯｸｽ		
	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ		
	天井内ころがし配線		
	床ころがし配管配線		
	露出配管配線		
	立上り、素通し、引下げ		
1 ～	回路番号	ｺﾝｾﾝﾄ分岐 AC 1φ100V	
1 ～	回路番号	ｺﾝｾﾝﾄ分岐 AC 1φ200V	

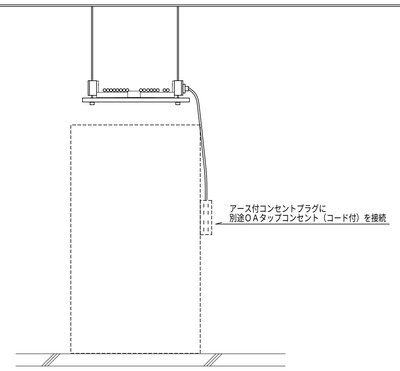
（注記）

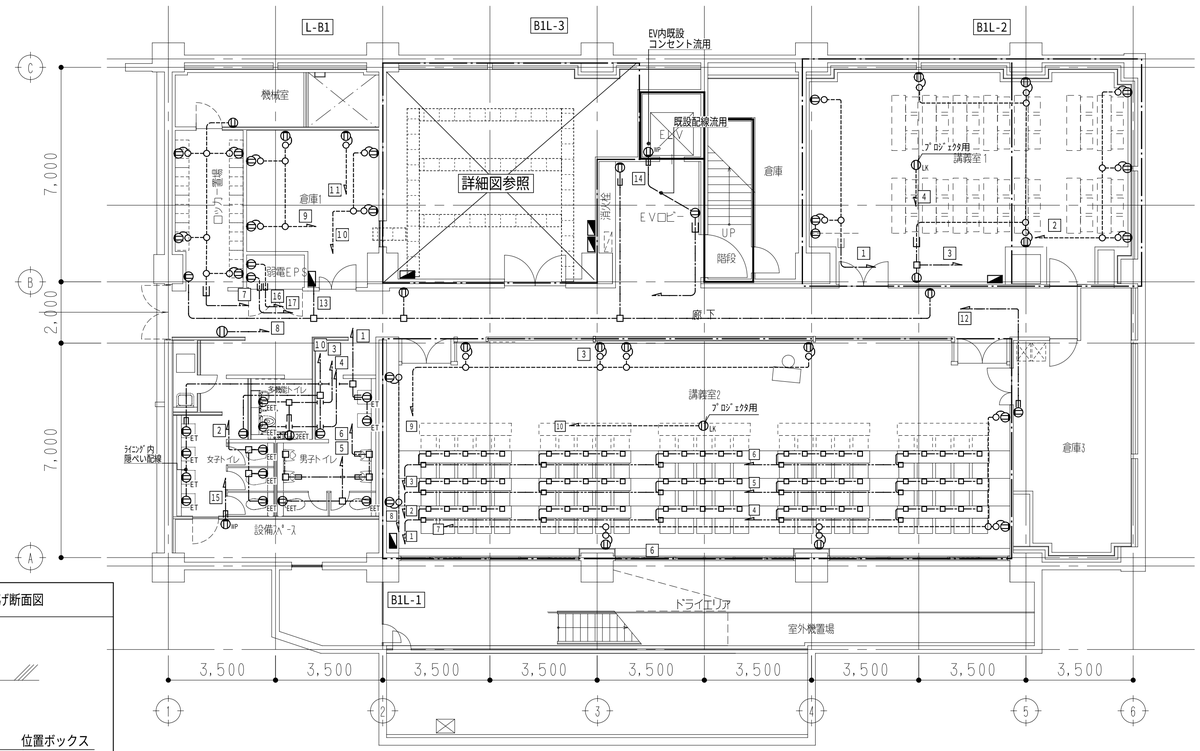
1．特記無き配線は、下記とする。
　EM-EEF2.0-3C　保護管(PF22)
　EM-EEF2.0-3C　保護管(E25)
　EM-IE2.0×2,E1.6 (E19)

2．ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から器具への引下げは保護管にて保護する。
3．配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。
4．防火区画を貫通する箇所は実管１m以上突出しあるいは国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。
5．防火区画貫通部分において図示のない貫通箇所は、最寄の防火区画貫通処理を併用し配線を集約すること。［幹線・動力配線図による。］
6．天井面に設置するコンセント用の位置ボックス類は、上部コンクリート躯体より吊りボルトにて支持する。
7．記号傍記「Ｈｎ」は、位置ボックスの高さを示し下記とし、傍記無きはＨ＝３００とする。
　高さは、「ｎ×１００mm」とし、例として「Ｈ５：Ｈ＝５００」とする。

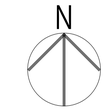


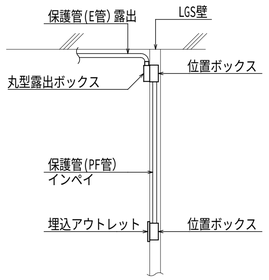
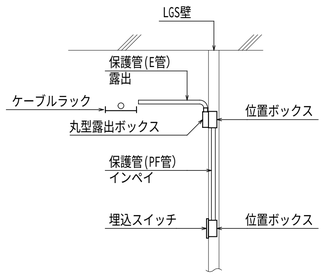
サーバー室 詳細図 S=1/75





電灯設備(コンセント分岐) 地下1階配線図 (改修後)S:1/100



直ＣＨ室内電線管引下げ断面図	直ＣＨ室内電線管引下げ断面図
	

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 The University of Tokyo　部長 西村　計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号 佐藤 勲

印 ・ ・ ・

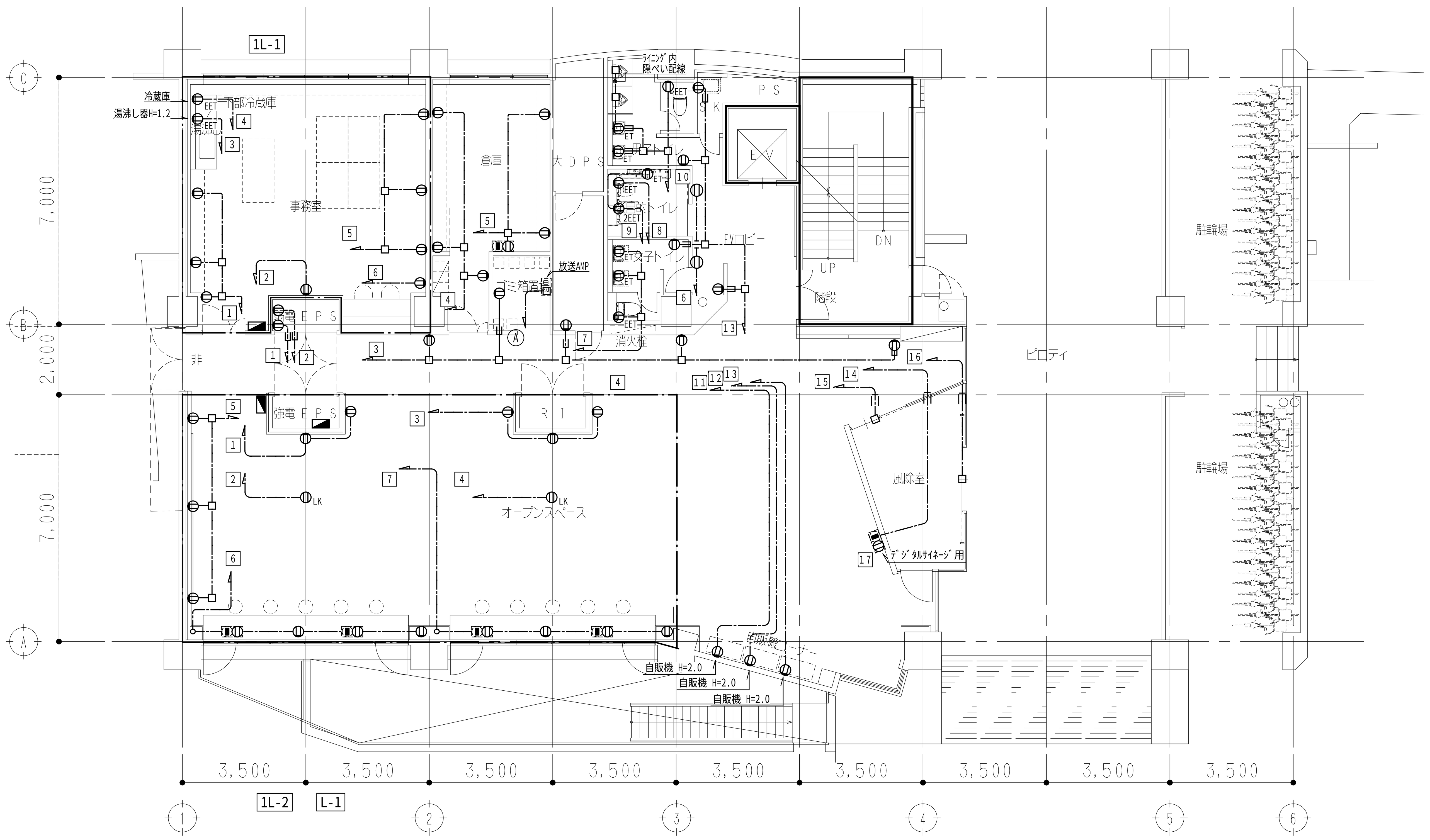
図面名称：電灯設備(コンセント分岐) 地下1階配線図 (改修後)

作成年月：令和8年6月

縮 尺：S:1/100 :A1　S:1/200 :A3

図面番号：E-014

N



電灯設備(コンセント分岐)　1階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項

訂　正

業務名称: 東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称: 東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

印

図面名称: 電灯設備(コンセント分岐) 1階配線図 (改修後)

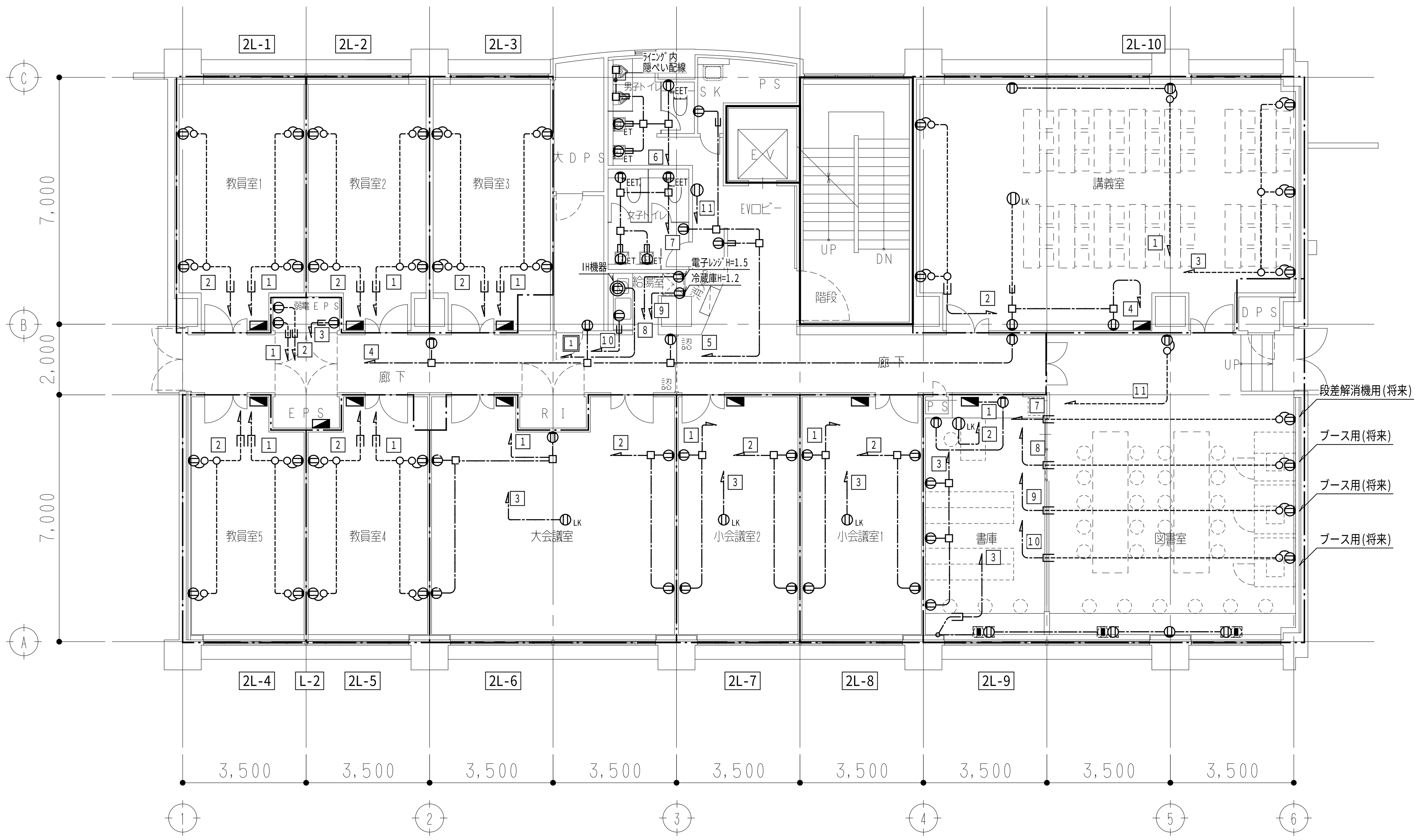
作成年月: 令和8年6月

縮尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3

図面番号: E-015

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長 計画課: 西村 関 山本 植木 川口 大谷木



電灯設備(コンセント分岐) 2階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

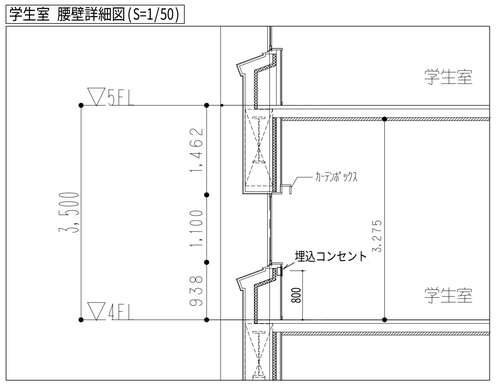
特記事項	業務名称	工事名称
訂正	東京大学(本郷) 理学部7号館改修(設備) 設計業務	東京大学(本郷) 理学部7号館改修電気設備工事

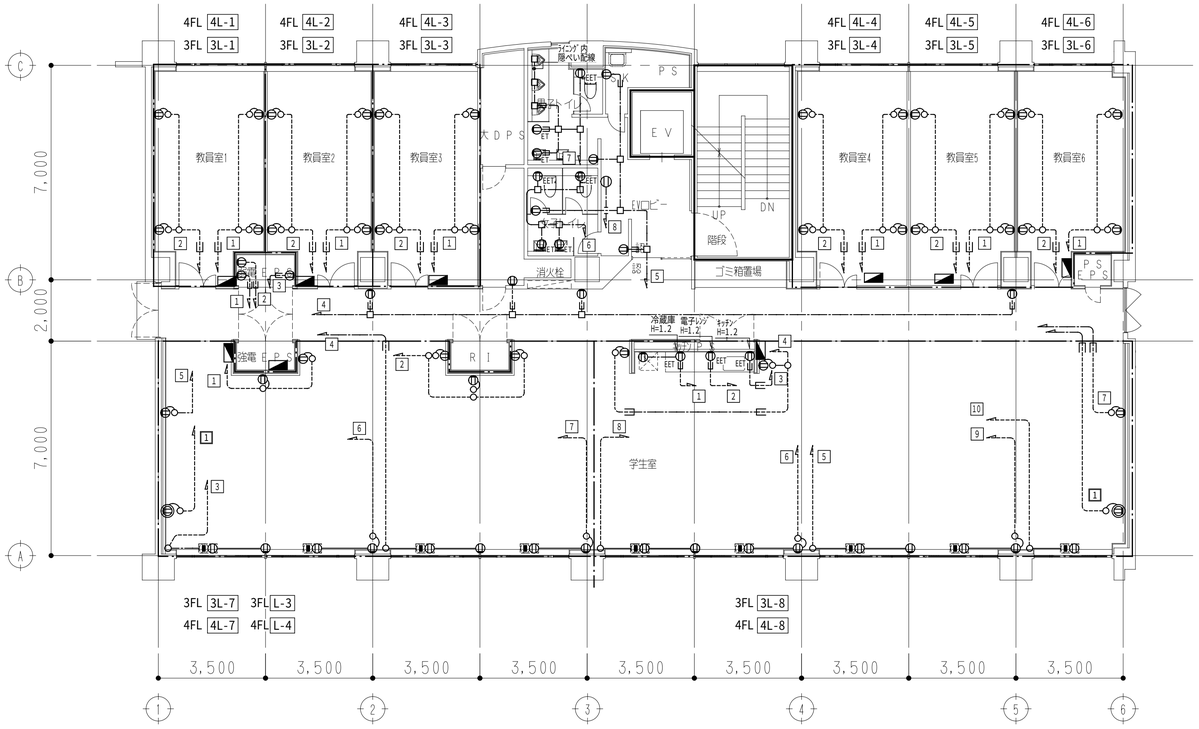
株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

東京大学　部長　計画課

図面名称	作成年月	縮尺	図面番号
電灯設備(コンセント分岐) 2階配線図 (改修後)	令和8年6月	S:1/100 :A1 S:1/200 :A3	E-016

学生室 腰壁詳細図(S=1/50)





電灯設備(コンセント分岐) 3階・4階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

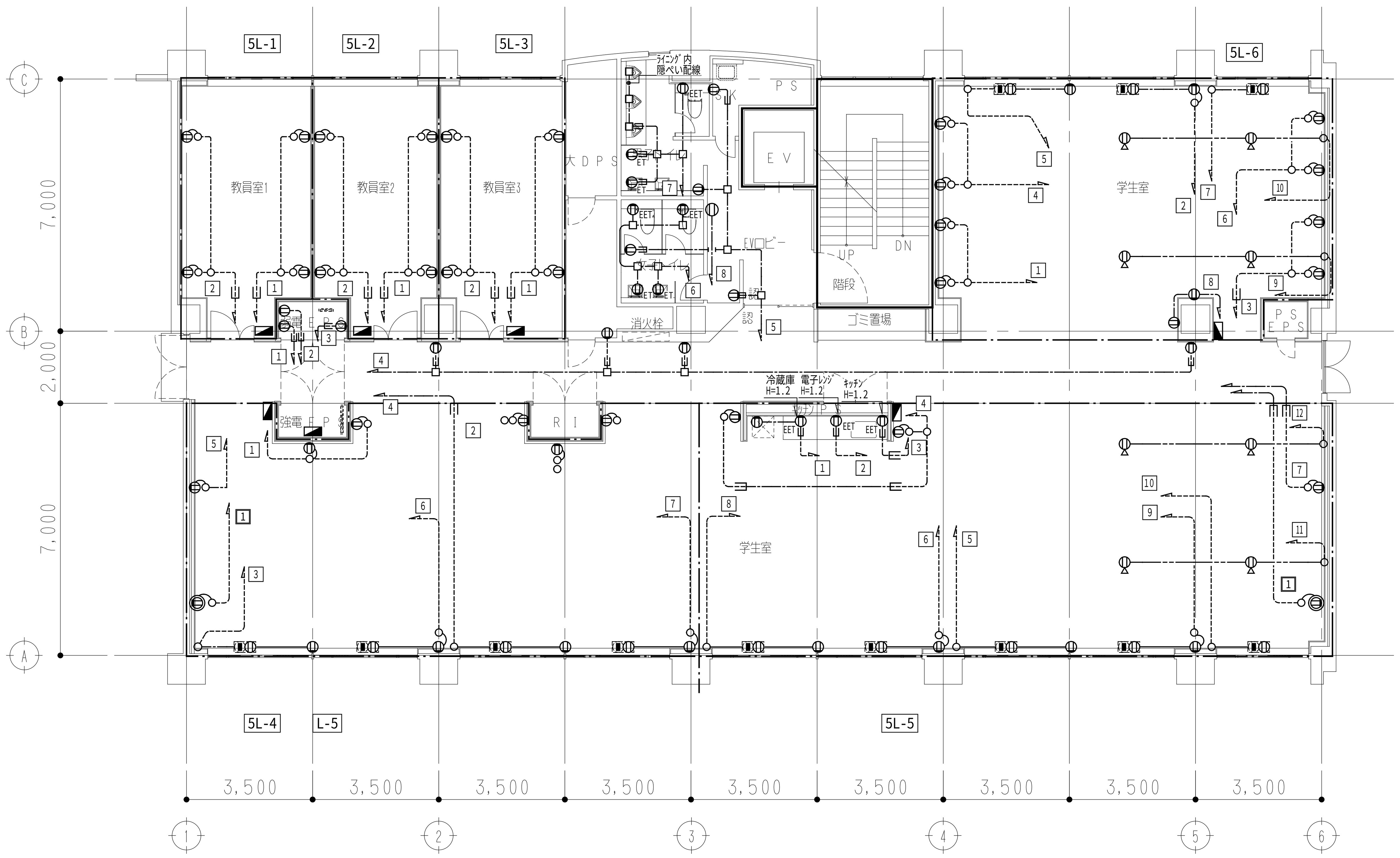
部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

印 ○ ○ ○

図面名称
電灯設備(コンセント分岐) 3階・4階配線図 (改修後)

作成年月	縮 尺	図面番号
令和8年6月	S:1/100 :A1 S:1/200 :A3	E-017



電灯設備(コンセント分岐) 5階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	業務名称	工事名称
訂 正	東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

東京大学 部長 計画課 西村 関 山本 植木 川口 大谷木

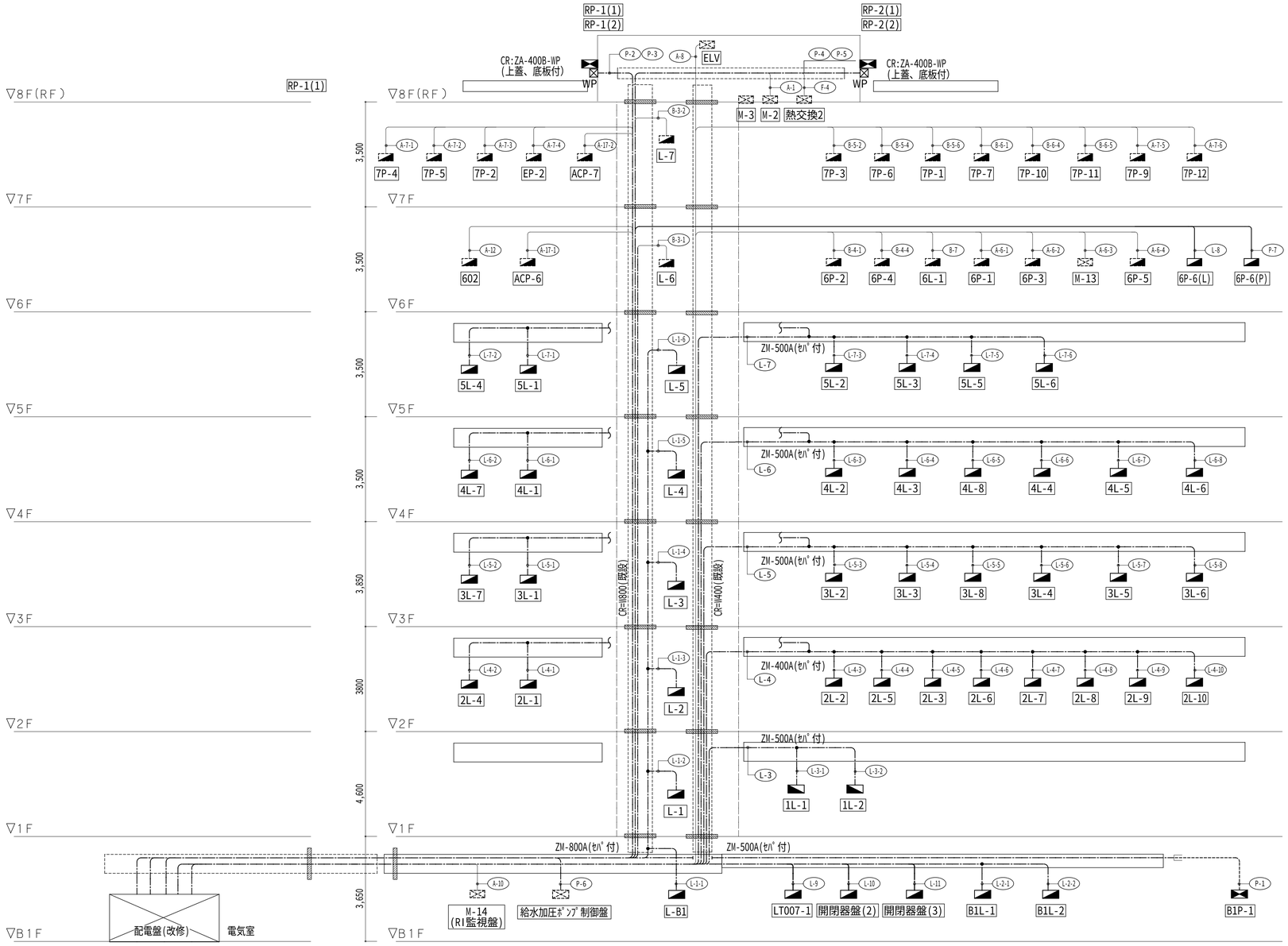
図面名称	作成年月	縮尺	図面番号
電灯設備(コンセント分岐) 5階配線図 (改修後)	令和8年6月	S:1/100 :A1 S:1/200 :A3	E-018

凡 例

記 号	名 称	摘 要
	分電盤	
	制御盤・動力盤	
	制御盤・電源盤	
	換気設備	別途機械設備
	空冷ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ室外機 (EHP・ACP)	別途機械設備
	空冷ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ室内機 (EHP)	別途機械設備
	全熱交換器 (HEU)	別途機械設備
abc	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 形式寸法:SS a00×b00×c00	WP:防水SUS製(耐塩塗装)
	記入無きﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは200×200×200	
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	壁付,天井付
	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ (SP):ｾﾊﾟﾚｰﾀ付	電灯幹線設備
	躯体壁貫通処理	
	ｹｰﾌﾞﾙ分岐材	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	天井ｺﾛｶﾞｼ,ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ上
	露出配管配線	
	立上り、素通し、引下げ	

(注記)

1. 特記無き配線は、下記とする。
   - EM-EEF2.0-3C 保護管(PF22)
   - 3.5 EM-CE3.5°-3C 保護管:屋内(E25)
   - EM-EEF2.0-3C (E25)
   - 5E EM-IE1.6×5,E1.6 (E25)
2. ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から器具への引下げは保護管にて
3. 配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。
4. 防火区画を貫通する箇所は実管１m以上突出しあるいは国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。
5. 点線で示す記号は、別設備、既設および別途を示す。
6. ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ上は接地母線ED:EM-IE38°ED(ELB):EM-IE38°を配線し各盤への接地線は、接地母線より分岐する。
7. 外壁の貫通箇所は、配線施工後防水処理を行う。
   ｹｰﾌﾞﾙ表示札を下記に取付ける。
   - 各盤内に１枚
   - 各階EPSに1枚



4号館

7号館

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長 西村 / 計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

印 ○ ○ ○

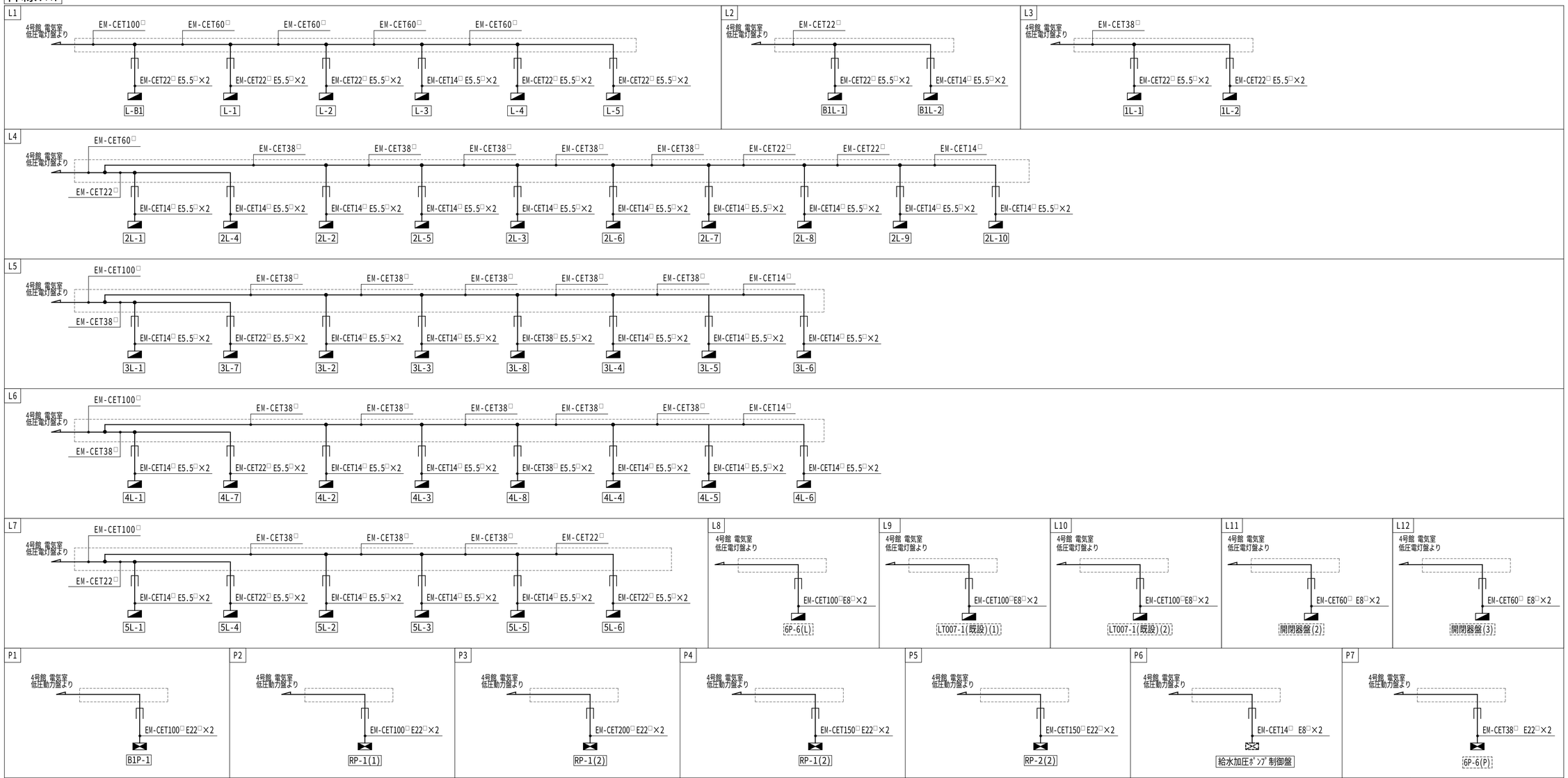
図面名称: 幹線・接地線系統図(改修後)

作成年月: 令和8年6月

縮 尺: S:- :A1 S:- :A3

図面番号: E-024

幹線リスト



(注記)

1. ｹｰﾌﾞﾙ類の保護管は、下記とする。

保護管ｻｲｽﾞﾘｽﾄ

配線ｻｲｽﾞ	保護管ｻｲｽﾞ	
	屋内	屋外
CET14 °	E39	G36
CET22 °	E51	G36
CET38 °	E51	G42
CET60 °	E63	G54
CET100 °	E75	G70
CET150 °	E75	G82
CET200 °	G92	G92
CET250 °	G92	G92

2. ケーブルラック上には接地母線 ED EM-IE38□,ED(ELCB) EM-IE38□ を布設すること。

概要図

特記事項	
訂	正
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

業務名称: 東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称: 東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号 佐藤 勲

印 ・ ・ ・

図面名称: 幹線リスト (改修後)

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷本

作成年月	縮 尺	図面番号
令和8年6月	S:- :A1 S:- :A3	E-025

凡 例

記号	名称	摘要
(分電盤記号)	分電盤	
(制御盤・動力盤記号)	制御盤・動力盤	
(制御盤記号)	制御盤	別途機械設備
		別途機械設備
(記号)	空冷ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ室外機 (EHP・ACP)	別途機械設備
(記号)	全熱交換器 (HEU)	別途機械設備
(記号)	冷暖切替ユニット	別途機械設備
☒abc	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 形式寸法:SS a00×b00×c00	WP:防水SUS製(耐塩塗装)
	記入無きﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは200×200×200	
○	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	壁付,天井付
(記号)	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ (SP):ｾﾊﾟﾚｰﾀ付	電灯幹線設備
(記号)	躯体壁貫通処理	
(記号)	ｹｰﾌﾞﾙ分岐材	
(記号)	ｹｰﾌﾞﾙ配線	天井ｺﾛｶﾞｼ,ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ上
(記号)	露出配管配線	
◆ 100φ	既設壁床貫通補修	傍記は、開口寸法を示す
(記号)	立上り、素通し、引下げ	

(注記)

1. 特記無き配線は、下記とする。
   - EM-EEF2.0-3C 保護管(PF22)
   - 3.5 EM-CE3.5°-3C 保護管:屋内(E25)
   - EM-EEF2.0-3C (E25)
   - 5E EM-IE1.6×5,E1.6 (E25)
2. ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から器具への引下げは保護管にて
3. 配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。
4. 防火区画を貫通する箇所は実管1m以上突出しあるいは国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。
5. 点線で示す記号は、別設備、既設および別途を示す。
6. ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ上は接地母線ED:EM-IE38°ED(ELB):EM-IE38°を配線し各盤への接地線は、接地母線より分岐する。
7. 外壁の貫通箇所は、配線施工後防水処理を行う。
   ｹｰﾌﾞﾙ表示札(ｱｸﾘﾙ製100x40x3t)を下記に取付ける。
   ・各盤内に1枚

凡 例

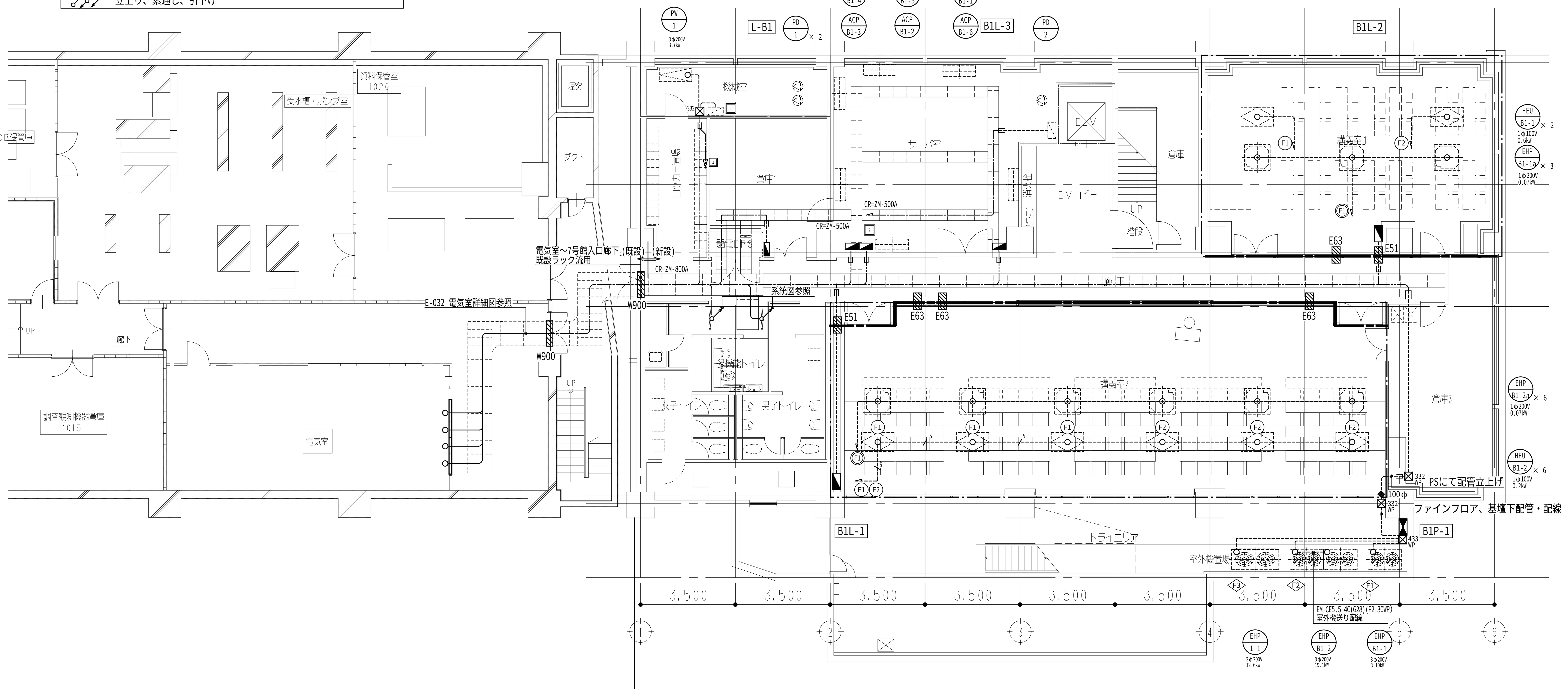
記号	内容	備考
E51	(E51) 壁貫通処理φ75含む 強電用	国土交通大臣認定工法 認定番号:PS060WL-0683 防火区画貫通処理 (短管処理)
E63	(E63) 壁貫通処理φ75含む 通信用	
E75	(E75) 床貫通処理φ100含む 通信用	
W400	W=400 ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ 床貫通	
W800	W=800 ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ 床貫通	
W800	W=800 ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ 壁貫通	

114条区画ライン

配線表

盤名称	回路番号	機器番号	機器名称	電圧 (V)	容量 (kW)	配線			保護管
						種別	サイズ	接地線	
B1P-1	F1	EHP-B1-1	マルチパッケージ形空調機 (EHP)	200V	8.10	EM-CET	5.5°-4C		(G28) (F2-38WP)
	F2	EHP-B1-2	マルチパッケージ形空調機 (EHP)	200V	19.10	EM-CET	14°	E8°	(G36) (F2-38WP)
	F3	EHP-1-1	マルチパッケージ形空調機 (EHP)	200V	12.60	EM-CE	14°	E8°	(G36) (F2-38WP)

N

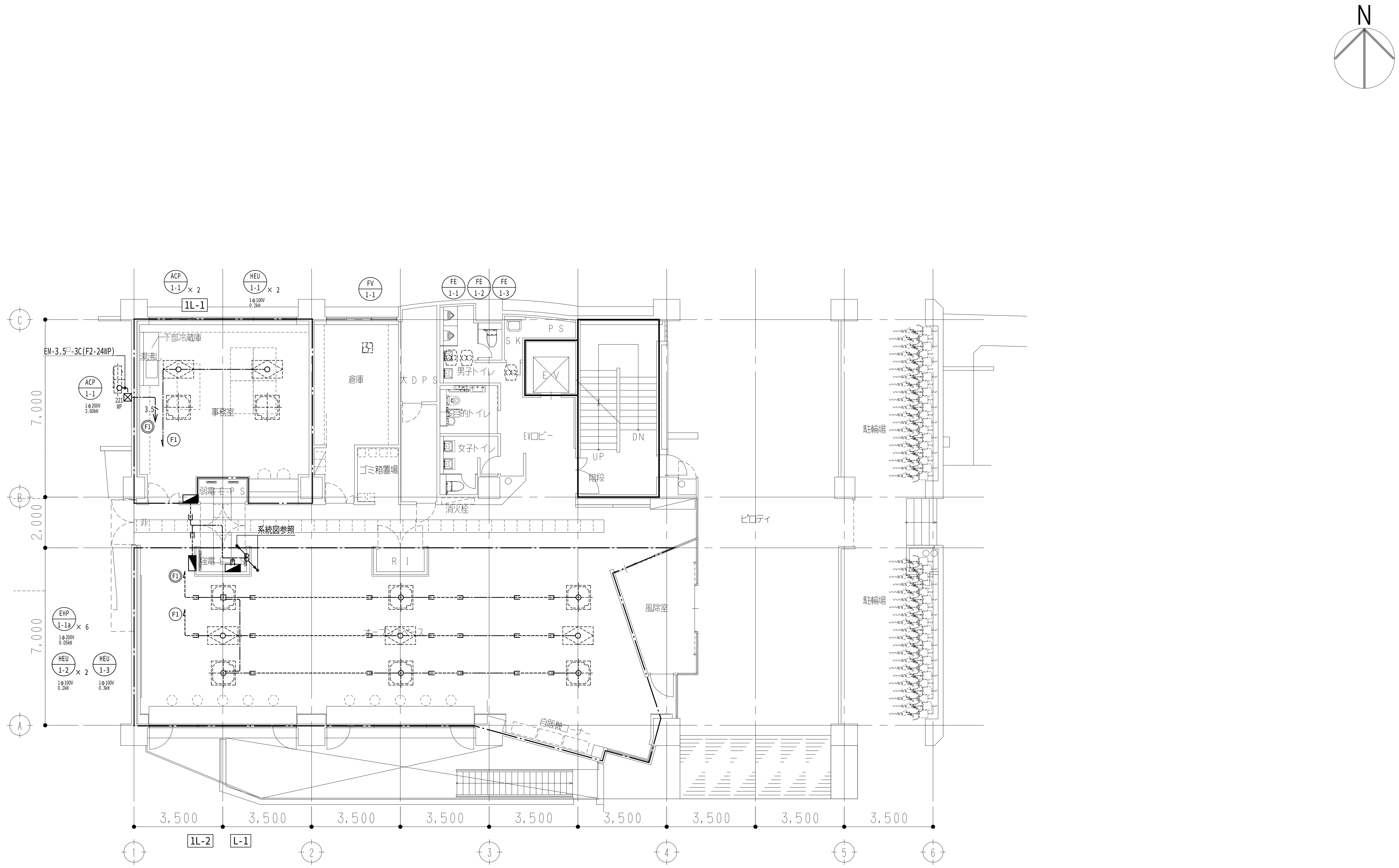


幹線・動力設備(動力分岐) 地下1階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項		業務名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務	工事名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事
訂正		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称: 幹線・動力設備(動力分岐) 地下1階配線図 (改修後)
		印	作成年月: 令和8年6月
			縮尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3
			図面番号: E-026

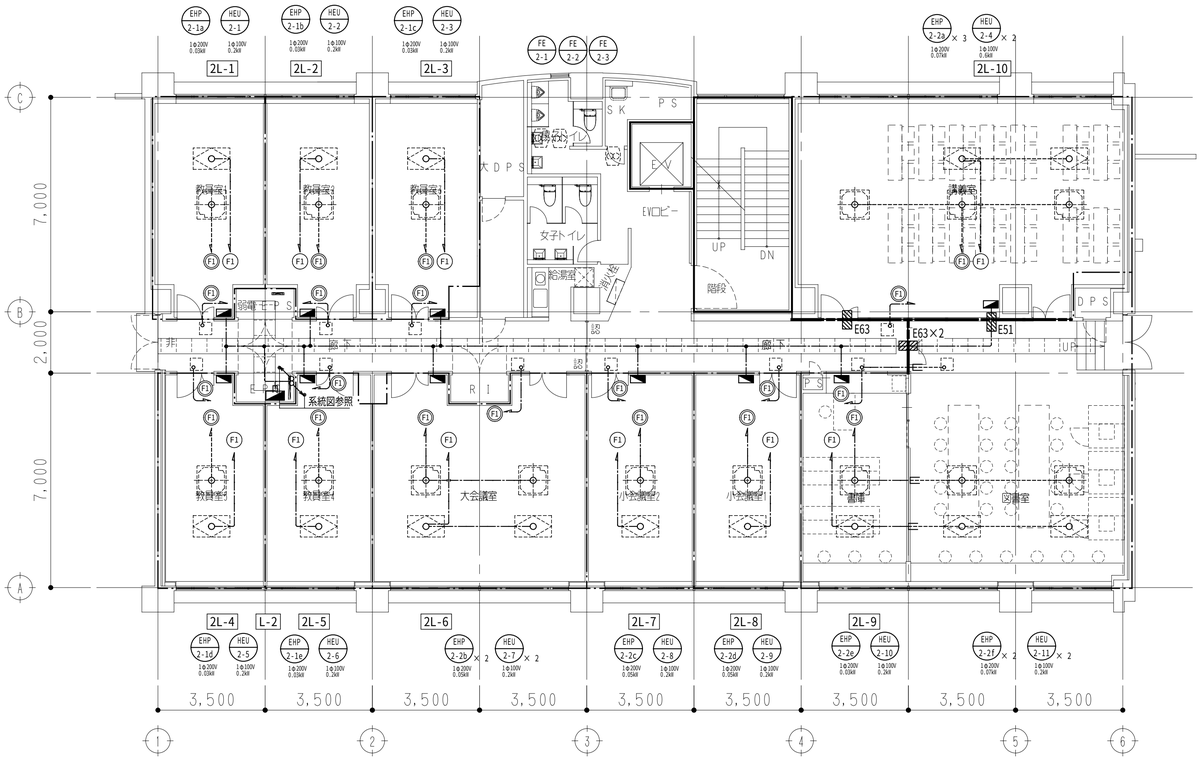
東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO 部長 計画課 西村 関 山本 植木 川口 大谷木



幹線・動力設備(動力分岐) 1階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	業務名称	工事名称	東京大学	部長	計画課
訂 正	東京大学 (本郷) 理学部7号館改修 (設備) 設計業務	東京大学 (本郷) 理学部7号館改修電気設備工事		西村	関 山本 植木 川口 大谷木
	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称: 幹線・動力設備(動力分岐) 1階配線図 (改修後)	作成年月: 令和8年6月	縮尺: S:1/100 :A1 S:1/200 :A3	図面番号: E-027



幹線・動力設備(動力分岐)　2階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学 (本郷) 理学部7号館改修 (設備) 設計業務

工事名称
東京大学 (本郷) 理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 The University of Tokyo

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号　佐藤 勲

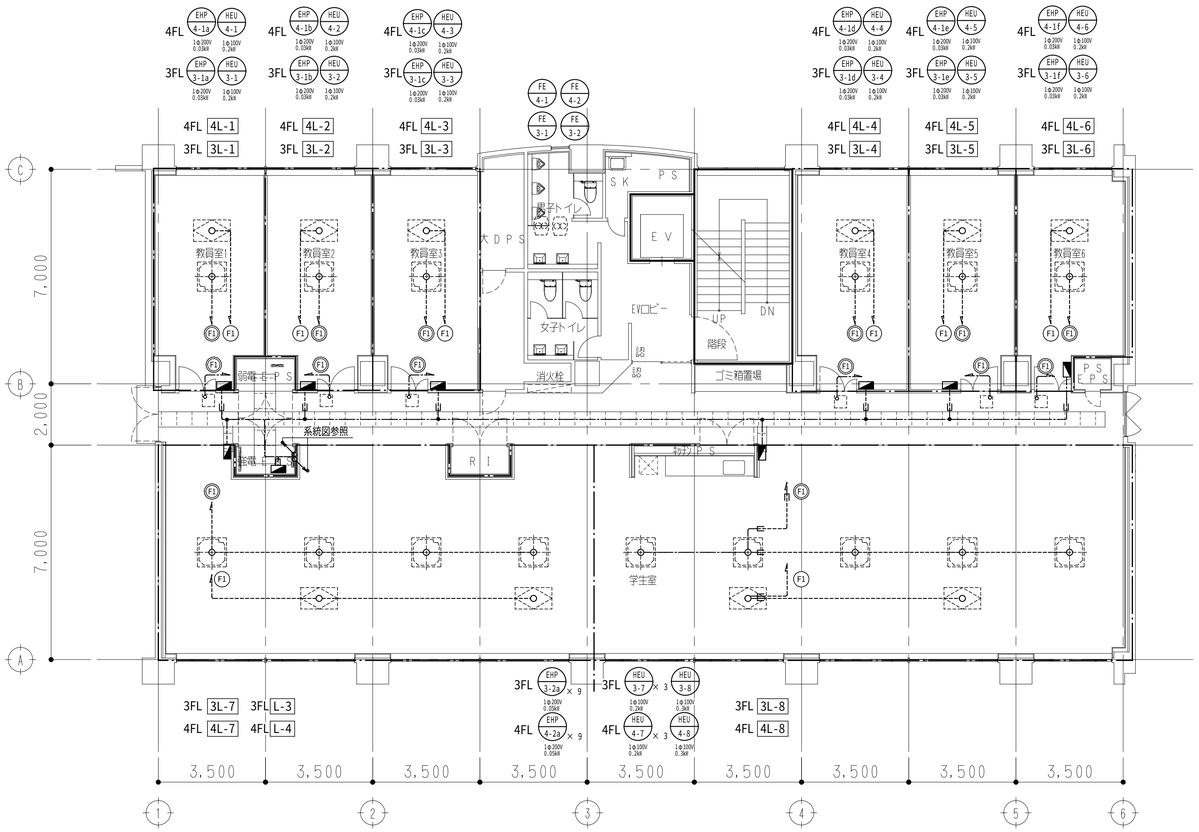
印
。　。　。

図面名称
幹線・動力設備(動力分岐)　2階配線図 (改修後)

作成年月
令和8年6月

縮 尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-028



幹線・動力設備(動力分岐)　3階・4階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称：東京大学〔本郷〕理学部7号館改修〔設備〕設計業務

工事名称：東京大学〔本郷〕理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 The University of Tokyo

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号　佐藤 熱

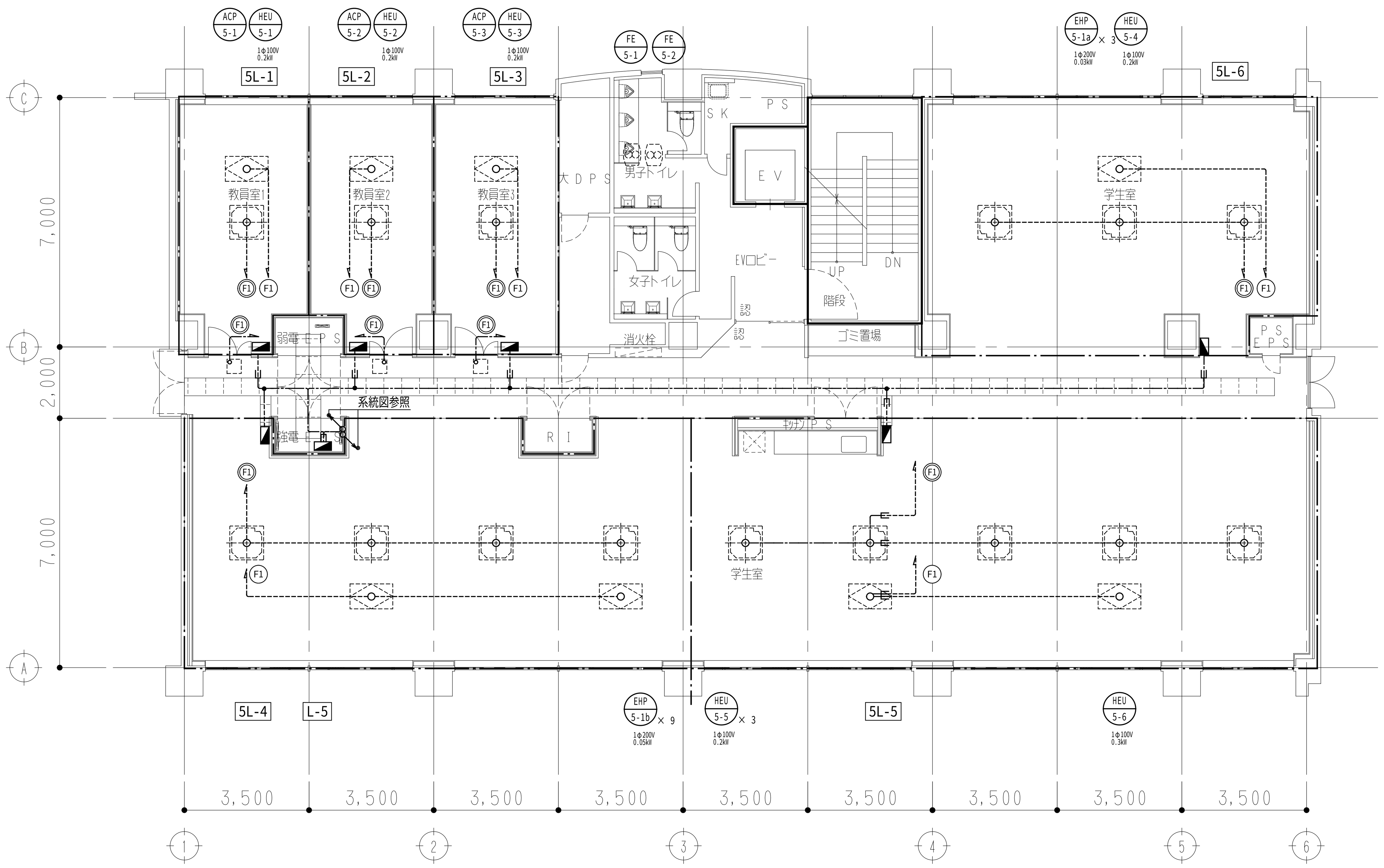
印：　　　

図面名称：幹線・動力設備(動力分岐) 3階・4階配線図 (改修後)

作成年月：令和8年6月

縮尺：S:1/100 :A1　S:1/200 :A3

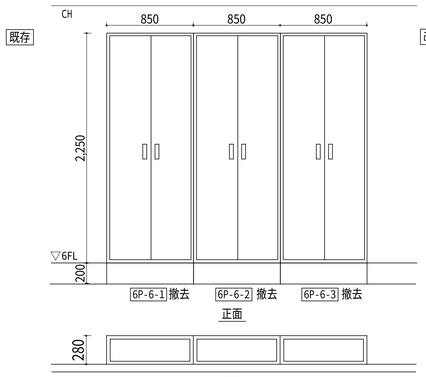
図面番号：E-029

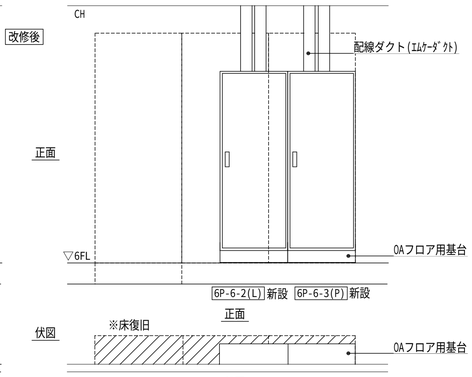


幹線・動力設備(動力分岐) 5階配線図 (改修後)S:1/100

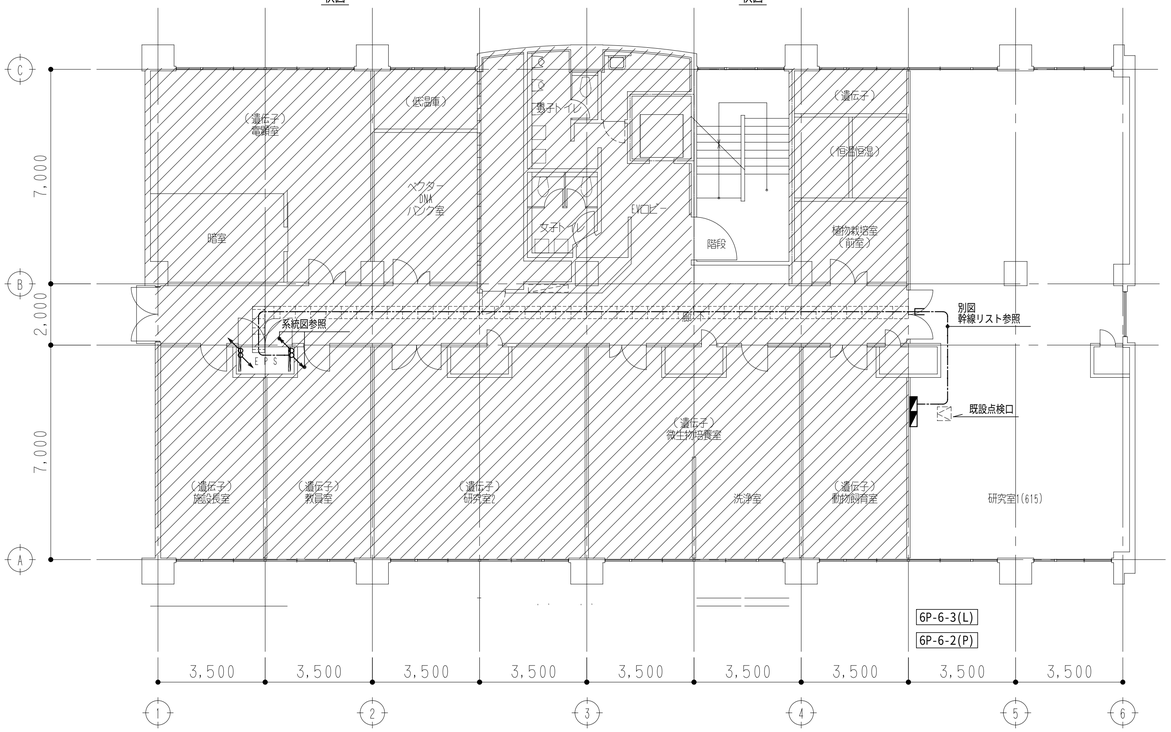
概要図

特記事項	業務名称 東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務	工事名称 東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事	東京大学 部長 計画課 西村 関 山本 植木 川口 大谷木
訂正	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称 幹線・動力設備(動力分岐) 5階配線図 (改修後)	作成年月 令和8年6月 / 縮尺 S:1/100 :A1 S:1/200 :A3 / 図面番号 E-030

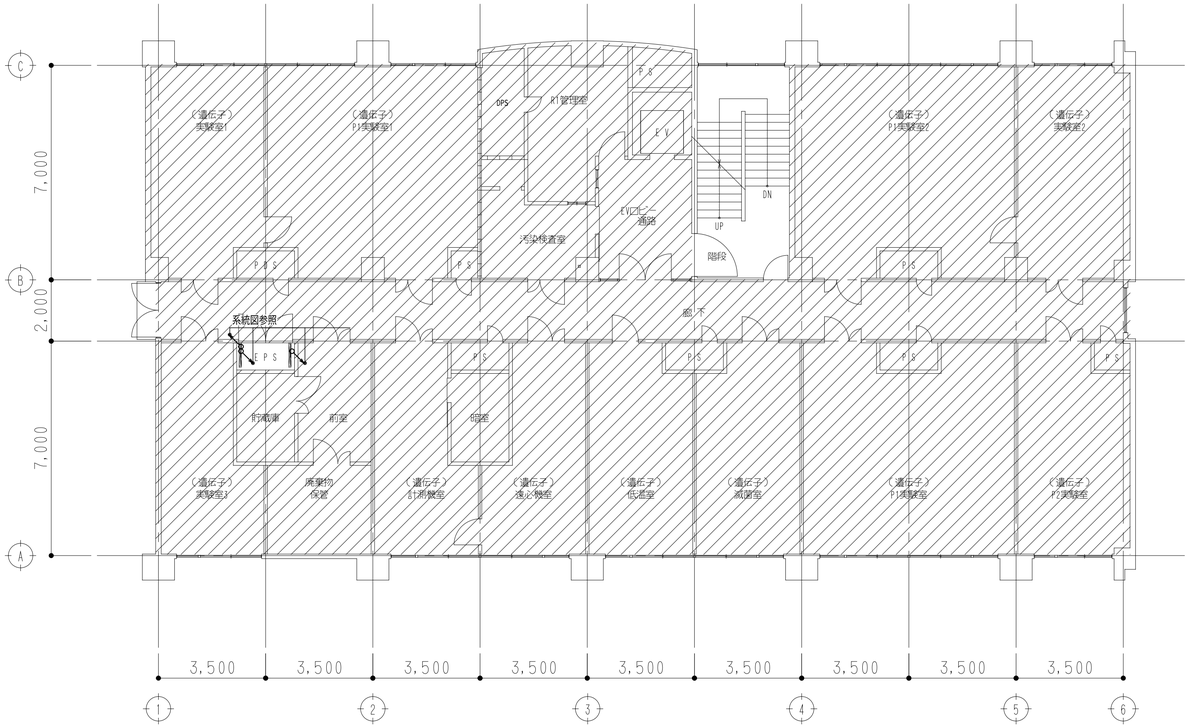




※注 OA盤撤去後の床開口部は必要な下地補強を行い、合板蓋ぎの上、既存仕上げ復旧を行うこと。



幹線・動力設備(動力分岐) 6階配線図 (改修後)S:1/100



幹線・動力設備(動力分岐) 7階配線図 (改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

印 ○ ○ ○

図面名称
電灯設備(電灯分岐・誘導灯) 6階・7階配線図 (改修後)

作成年月
令和8年6月

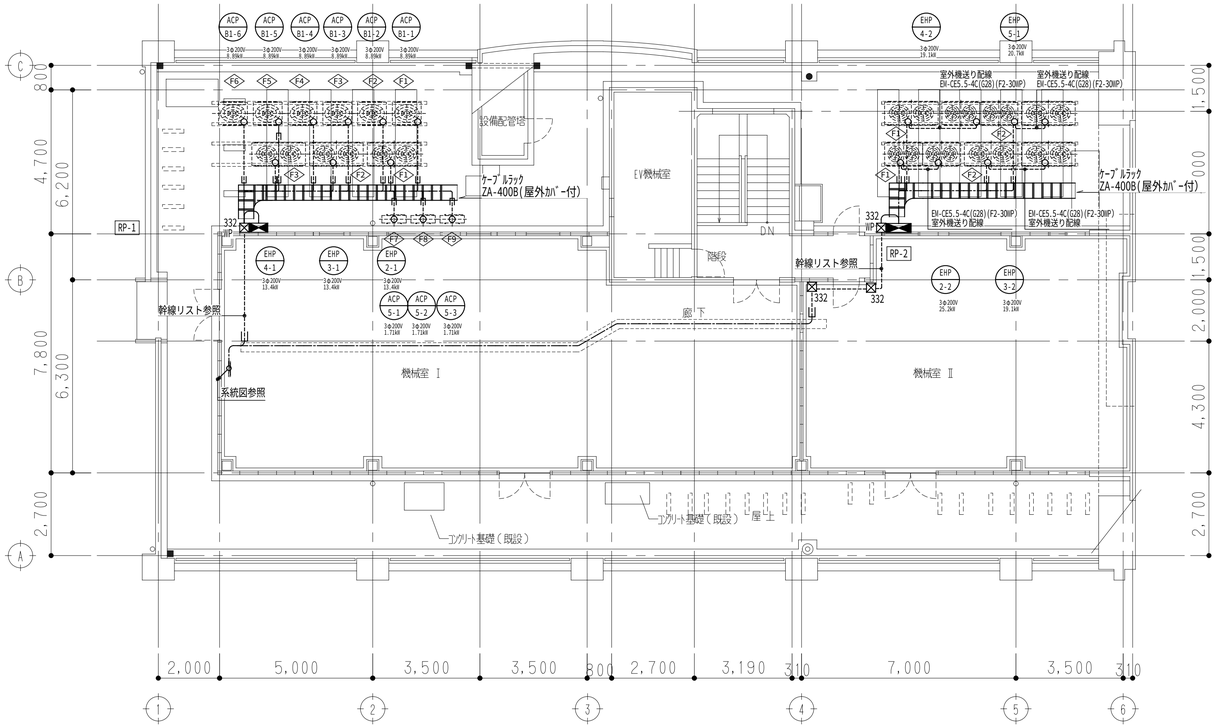
縮 尺
S:1/100 :A1
S:1/200 :A3

図面番号
E-031

配線表

盤名称	回路番号	機器番号	機器名称	電圧(V)	容量(kW)	配線 種別	配線 サイズ	配線 接地線	保護管
RP-1(1)	F1	EHP-2-1	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	13.40	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F2	EHP-3-1	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	13.40	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F3	EHP-4-1	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	13.40	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
RP-1(2)	F1	ACP-B1-1	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F2	ACP-B1-2	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F3	ACP-B1-3	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F4	ACP-B1-4	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F5	ACP-B1-5	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F6	ACP-B1-6	空冷式パッケージ形空調機	200V	8.89	EM-CET	14°	E3.5°	(G36) (F2-38WP)
	F7	ACP-5-1	空冷式パッケージ形空調機	200V	1.71	EM-CE	3.5°-4C		(G22) (F2-24WP)
	F8	ACP-5-2	空冷式パッケージ形空調機	200V	1.71	EM-CE	3.5°-4C		(G22) (F2-24WP)
	F9	ACP-5-3	空冷式パッケージ形空調機	200V	1.71	EM-CE	3.5°-4C		(G22) (F2-24WP)

盤名称	回路番号	機器番号	機器名称	電圧(V)	容量(kW)	配線 種別	配線 サイズ	配線 接地線	保護管
RP-2(1)	F1	EHP-2-2	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	25.20	EM-CET	38°	E8°	(G54) (F2-50WP)
	F2	EHP-3-2	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	19.10	EM-CET	22°	E5.5°	(G42) (F2-38WP)
RP-2(2)	F1	EHP-4-2	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	19.10	EM-CET	22°	E5.5°	(G42) (F2-38WP)
	F2	EHP-5-1	マルチパッケージ形空調機（EHP）	200V	20.70	EM-CET	38°	E5.5°	(G54) (F2-50WP)



幹線・動力設備(動力分岐)　8階配線図（改修後)S:1/100

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称：東京大学〔本郷〕理学部7号館改修〔設備〕設計業務

工事名称：東京大学〔本郷〕理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO　部長 西村　計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

印　　　

図面名称：幹線・動力設備(動力分岐) 8階配線図 (改修後)

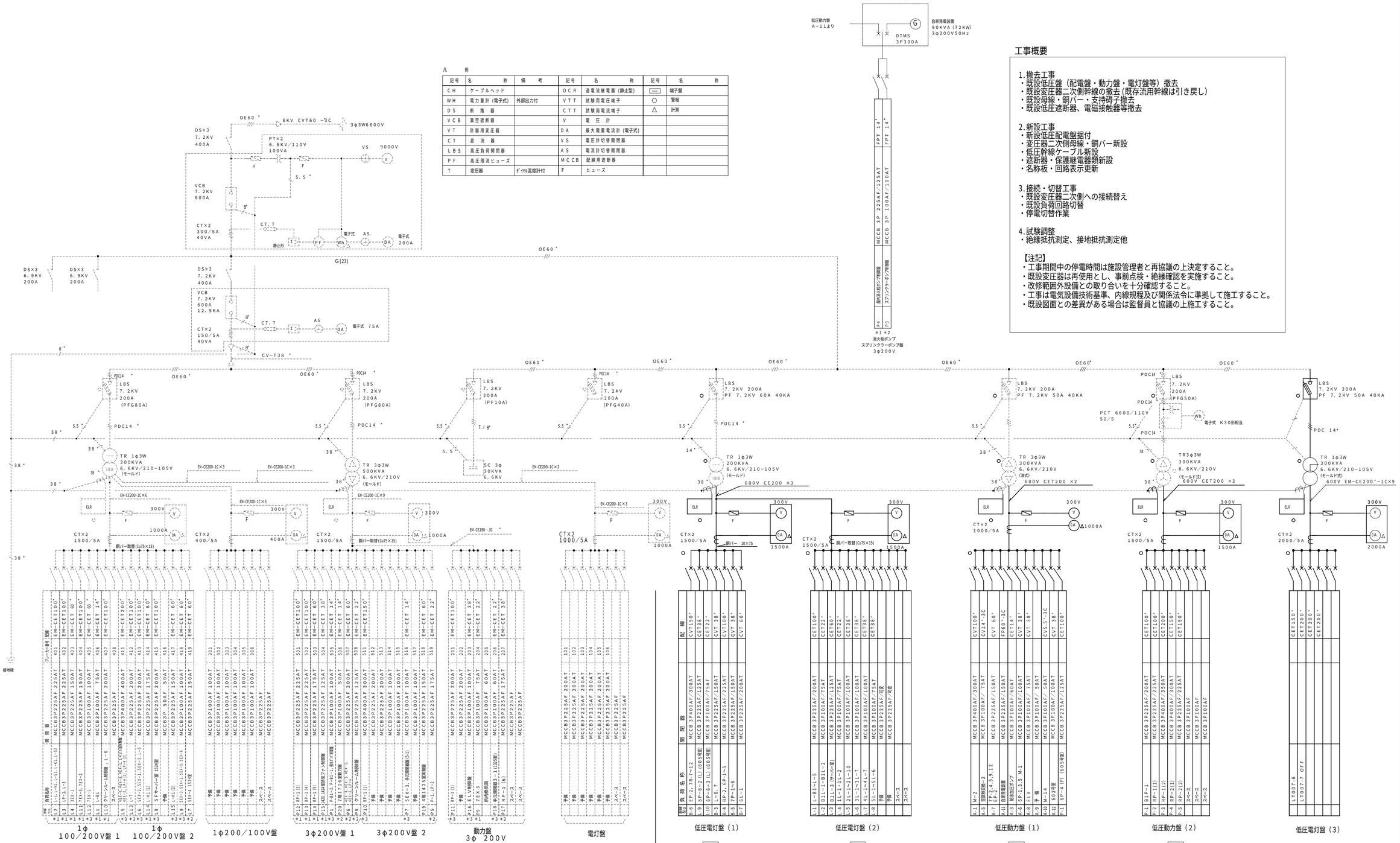
作成年月：令和8年6月

縮尺：S:1/100 :A1　S:1/200 :A3

図面番号：E-032

凡　　例

記号	名　　称	備　　考	記号	名　　称	記号	名　　称
CH	ケーブルヘッド		OCR	過電流継電器（静止型）	▭	端子盤
WH	電力量計（電子式）	外部出力付	VTT	試験用電圧端子	○	警報
DS	断　路　器		CTT	試験用電流端子	△	計測
VCB	真空遮断器		V	電　圧　計		
VT	計器用変圧器		DA	最大需要電流計（電子式）		
CT	変　流　器		VS	電圧計切替開閉器		
LBS	高圧負荷開閉器		AS	電流計切替開閉器		
PF	高圧限流ヒューズ		MCCB	配線用遮断器		
T	変圧器	ダイヤル温度計付	F	ヒューズ		



工事概要

1.撤去工事
・既設低圧盤（配電盤・動力盤・電灯盤等）撤去
・既設変圧器二次側幹線の撤去（既存流用幹線は引き戻し）
・既設母線・銅バー・支持碍子撤去
・既設低圧遮断器、電磁接触器等撤去

2.新設工事
・新設低圧配電盤据付
・変圧器二次側母線・銅バー新設
・低圧幹線ケーブル新設
・遮断器・保護継電器類新設
・名称板・回路表示更新

3.接続・切替工事
・既設変圧器二次側への接続替え
・既設負荷回路切替
・停電切替作業

4.試験調整
・絶縁抵抗測定、接地抵抗測定他

【注記】
・工事期間中の停電時間は施設管理者と再協議の上決定すること。
・既設変圧器は再使用とし、事前点検・絶縁確認を実施すること。
・改修範囲外設備との取り合いを十分確認すること。
・工事は電気設備技術基準、内線規程及び関係法令に準拠して施工すること。
・既設図面との差異がある場合は監督員と協議の上施工すること。

受変電設備 4号館単線結線図 （改修後）

——— 本工事
- - - 既設(本工事外)

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
部長 西村　計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

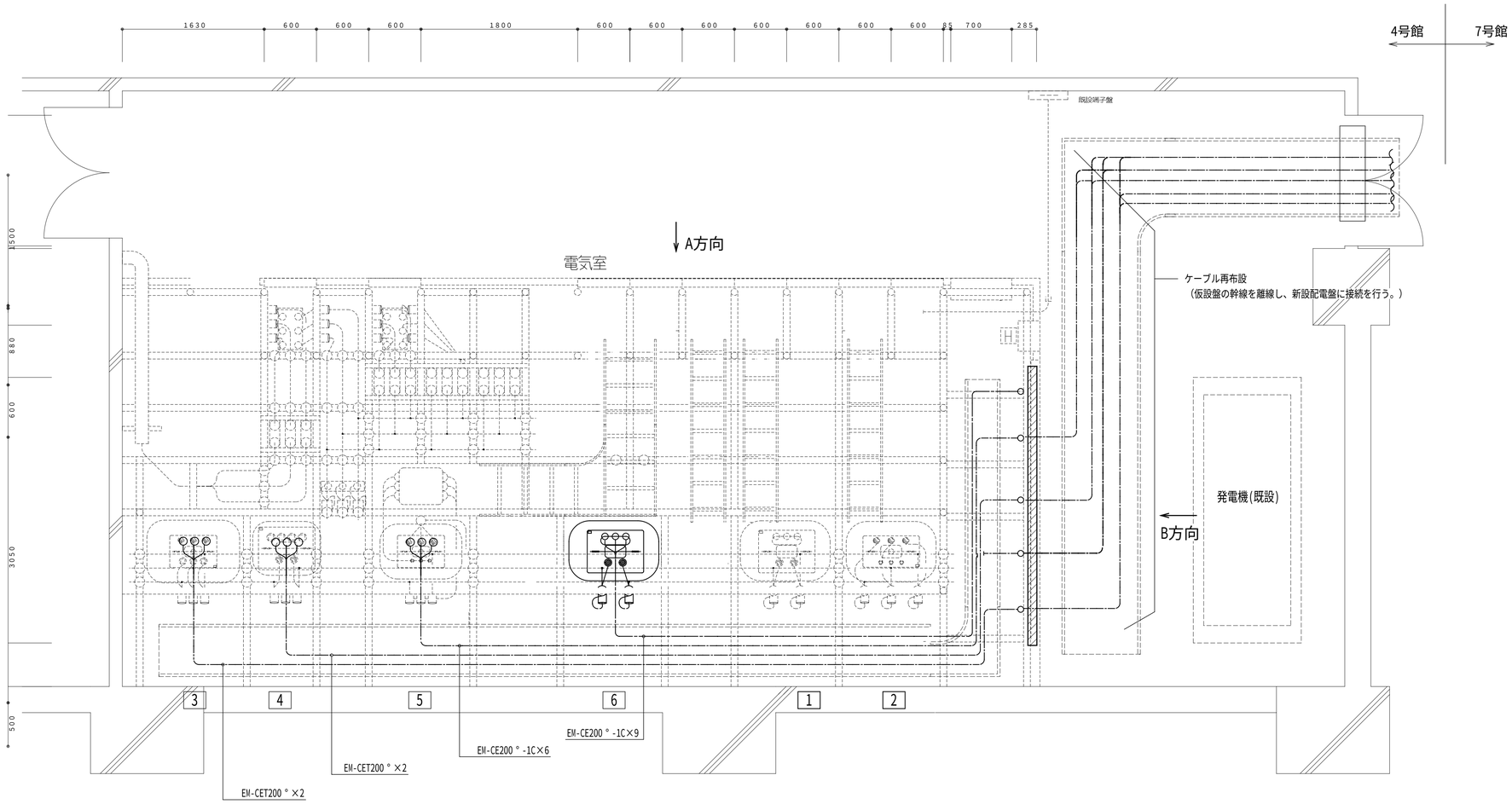
印　　。　。　。

図面名称
受変電設備 4号館単線結線図 （改修後）

作成年月
令和8年6月

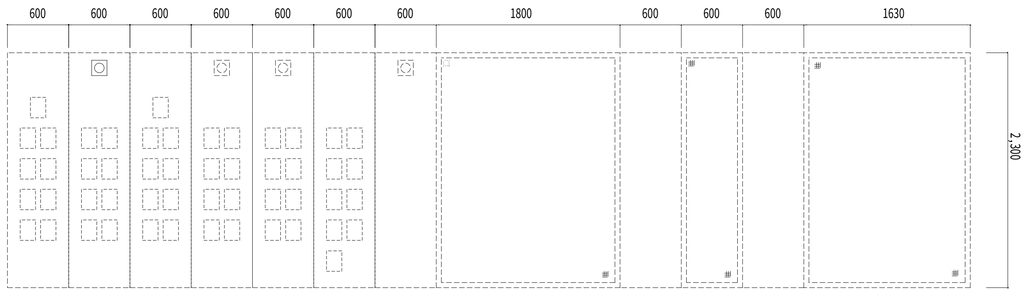
縮　尺
S:-　:A1
S:-　:A3

図面番号
E-033



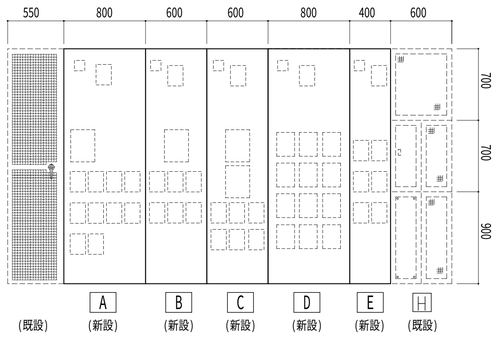
電気室平面図　S=1/30

1	TR 1φ3W　300KVA(モールド)　(4号館用)	
2	TR 3φ3W　500KVA(モールド)　(4号館用)	
3	TR 3φ3W　300KVA(モールド)　(7号館用)	
4	TR 3φ3W　300KVA(油入)　(7号館用)	
5	TR 1φ3W　200KVA(モールド)　(7号館用)	
6	TR 1φ3W　300KVA(モールド)　(7号館用)　(新設)	



A方向正面図　S=1／30

7号館エリア改修



B方向側面図　S=1／30

A	：低圧動力盤（1）
B	：低圧電灯盤（1）
C	：低圧動力盤（2）
D	：低圧電灯盤（2）
D	：低圧電灯盤（3）
H	：消火栓ポンプ　スプリンクラーポンプ盤（既存）

寸法・配電ﾌﾞﾚｰｶのレイアウトは **概要図**

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称：東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 The University of Tokyo

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36242号　佐藤 勲

印：　　　

図面名称：受変電設備 4号館電気室詳細図（改修後）

作成年月	縮　尺	図面番号
令和8年6月	S:1/30 :A1 S:1/60 :A3	E-034

凡 例

記 号	名 称	摘 要	備 考
【構内情報設備】			
LAN	情報機器架(19ｲﾝﾁ)		機器は別途工事
HUB	HUB収容盤		機器は別途工事
	壁付情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ	8極8心ﾓｼﾞｭﾗｰCat6A×1	
H AP	ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ用ｱｳﾄﾚｯﾄ	8極8心ﾓｼﾞｭﾗｰCat6A×1 取付H=2400	理学部AP
AP	ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ用ｱｳﾄﾚｯﾄ	天井付	本部AP
	複合ｺﾝｾﾝﾄ	8極8心ﾓｼﾞｭﾗｰCat6A×1	情報設備
		2P15A 接地極付×2	
	専用LAN用ﾎﾞｯｸｽ(空配管)		
	天井付ITV用ｱｳﾄﾚｯﾄ	8極8心ﾓｼﾞｭﾗｰCat6×1	情報設備
【構内交換設備】			
	端子盤		
	壁付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ	6極4心ﾓｼﾞｭﾗｰ	
abc	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	形式寸法:SS a00×b00×c00	WP:防水SUS製
		特記なきは200×200×200	
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	壁付,天井付	
	丸形露出ﾎﾞｯｸｽ		
	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ		
	天井内ころがし配線		
	露出配管配線		
	立上り、素通し、引下げ		

(注記)
1．特記無き配線は、下記とする。

【構内情報通信設備】
- U — EM-UTP0.5-4P(Cat6A)×1保護管(PF16)
- U — EM-UTP0.5-4P(Cat6A)×1(E19)
- 48C — EM-SM-48C
- SM+GI — EM-SM-8C+EM-GI-8C
- 空配管 (廊下ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸまで)保護管(PF16) 露出(E19)
- U — EM-UTP0.5-4P(Cat6A)×1(MM2-A)(ﾚｰｽｳｪｲ内)

【構内交換設備】
- T — EM-BTIEE 0.4-2P×1 保護管(PF16)
- T — EM-BTIEE 0.4-2P×2 保護管(PF16)
- T — EM-BTIEE0.4-2P 保護管(PF16) (FA床内ころがし配線)
- T — EM-BTIEE0.4-2P (E19)
- 10P — EM-CCP-AP0.5-10P
- 200P — EM-CCP-AP0.5-200P

2．ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から
器具への引下げは保護管にて保護する。
3．配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。
4．防火区画を貫通する箇所は実管１m以上突出しあるいは
国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。
5．防火区画貫通部分において図示のない貫通箇所は、最寄の防火区画
貫通処理を併用し配線を集約すること。［幹線・動力配線図による。］
6．光ｹｰﾌﾞﾙの末端については成端処理を行い接続し、
伝送損失測定を行うこと。
7．光ケーブルの規格はﾏﾙﾁﾓｰﾄﾞﾌｧｲﾊﾞｰはOM4、ｼﾝｸﾞﾙﾓｰﾄﾞはOS2とする。
8．UTPケーブルは種別毎に色分けすること。

端子盤表

盤名称	構内交換	拡 声	コンセント	予備スペース	備 考
T-B1	I-100/100	D-10/20	―	D-0/10	
T-1	I-10/20	D-30/40	―	D-0/10	
T-2	I-10/20	D-10/20	2P15AEx2	D-0/10	
T-3	I-10/20	D-10/20	2P15AEx2	D-0/10	
T-4	I-10/20	D-10/20	2P15AEx2	D-0/10	
T-5	I-10/20	D-10/20	2P15AEx2	D-0/10	

注記：端子板仕様 B - 80 / 100
- B：端子板種類
- 80：実装数
- 100：容量数

1.鋼板製標準色仕上げ
2.露出型(扉付き)
3.設備毎に隔壁(樹脂製)を設ける。

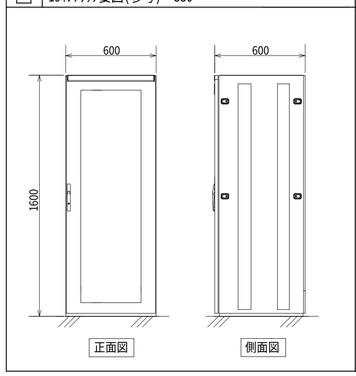
情報機器盤表

		スプライスユニット (ｽﾌｨｰﾄﾞ式・48C・LC)	光パッチパネル	LC－LCコネクタ 光コード2m	モジュラー パッチパネル	UTPパッチコード
HUB-B1	(19ｲﾝﾁﾗｯｸ) (33U)	1	32C・24C・16C	-	16P×3	-
HUB-1	(6U)		8C×2	-	16P×3	-
HUB-2	(6U)		8C×2	-	24P×1/16P×2	-
HUB-3	(6U)		8C×2	-	16P×3	-
HUB-4	(6U)		8C×2	-	16P×3	-
HUB-5	(6U)		8C×2	-	16P×3	-

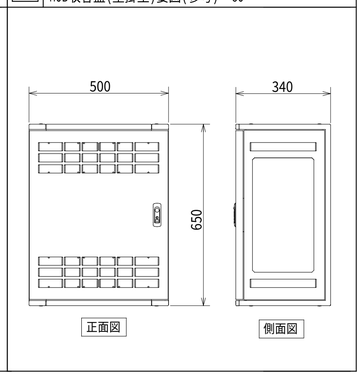
19ｲﾝﾁﾗｯｸ
1．床面に固定すること。
2．EIA規格に準拠した（19インチラック）を使用すること。
3．排気用ファンを有すること。
4．内部にACコンセント2P15AE付ｘ4を有すること。
5．SW－HUBは別途とする。
6．2面点検できるよう離隔を確保する。
7．ｽﾌﾟﾗｲｽﾕﾆｯﾄ、ﾊﾟｯﾁﾊﾟﾈﾙ等の機器は本工事とする。

参考機器姿図

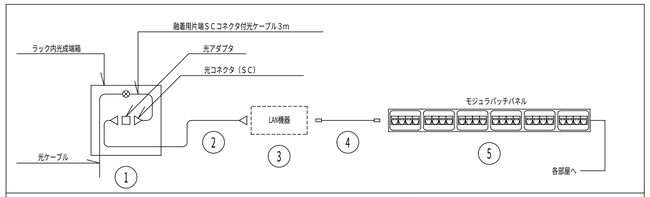
LAN 19ｲﾝﾁﾗｯｸ姿図(参考) 33U



HUB HUB収容盤(壁掛型)姿図(参考) 6U

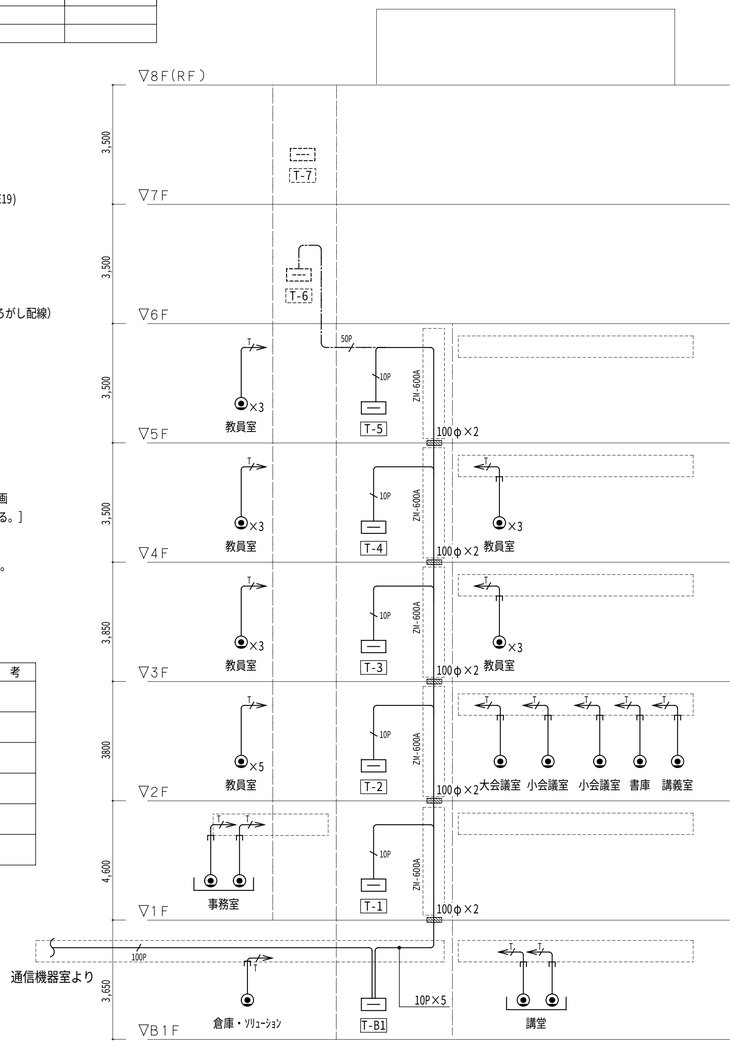


工事区分及び接続要領



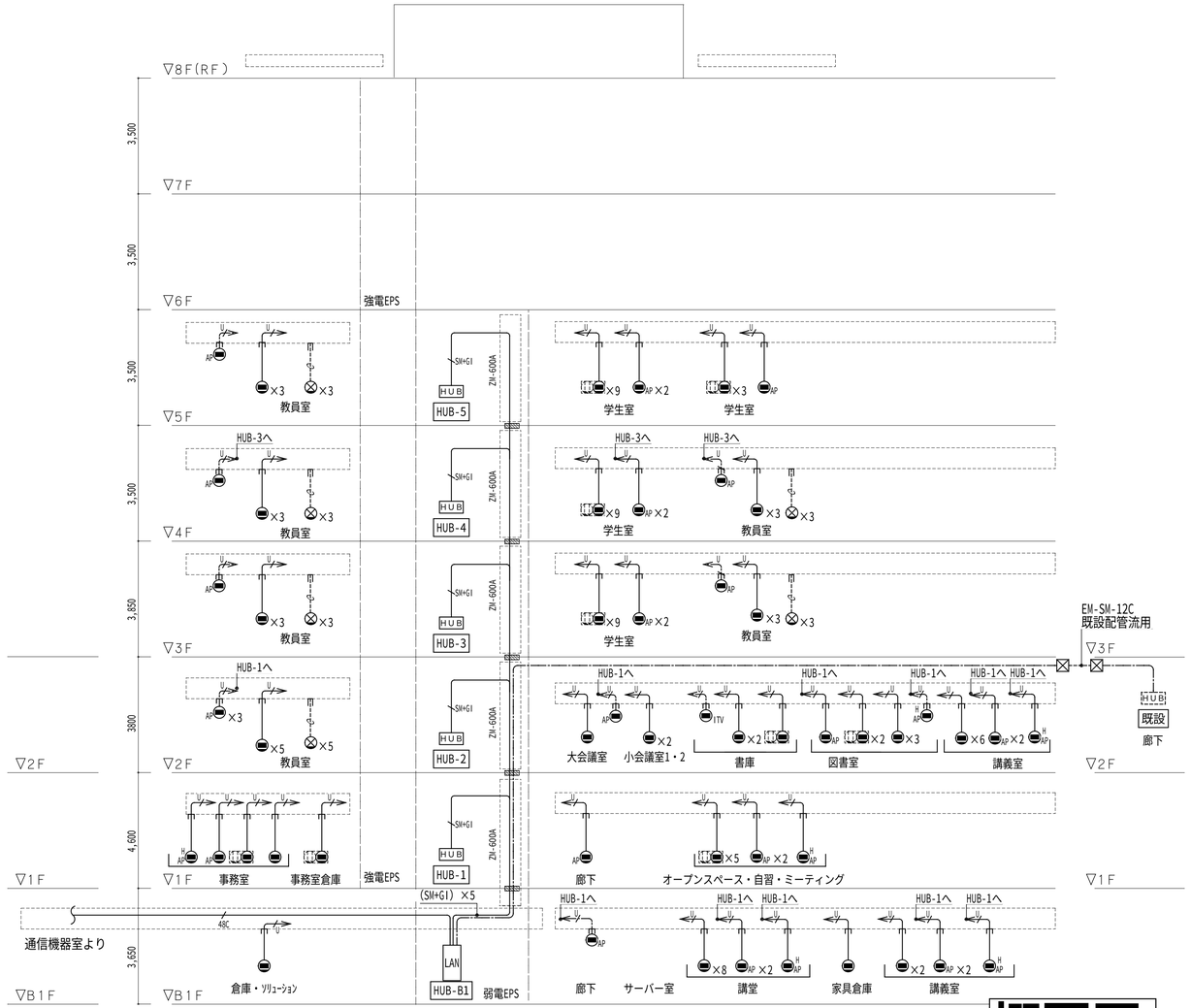
①：光成端箱、情報ラック（本工事）
②：コネクタ付光パッチコード（本工事）
③：ＬＡＮ機器（別途）
④：ＵＴＰパッチコード（本工事）
⑤：パッチパネル、情報ラック収容（本工事）

(注記)
1．屋内壁掛タイプとする。
2．排気用ファンを有すること。
3．内部にACコンセント2P15AE付を有すること。
4．ＨＵＢは別途とする。



7号館

構内交換設備 系統図



4号館　7号館　東館

構内情報通信網設備 系統図

概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号 佐藤 熱

印 ○ ○ ○

図面名称：構内交換・構内情報通信網設備 凡例・系統図 (改修後)

作成年月：令和8年6月

縮 尺：S:- :A1 S:- :A3

図面番号：E-035

凡　例

記　号	名　　称	摘　　要	備　　考
[端子盤記号]	端子盤		構内交換設備工事
【拡声設備】			
AMP	業務放送ｱﾝﾌﾟ	壁掛型	点線は既設を表す
[記号]	天井埋込ｽﾋﾟｰｶ	3W　ATT付	
[記号]	天井埋込ｽﾋﾟｰｶ		
[記号]	天井露出型スピーカー	ATT付	
[記号]WP	天井埋込ｽﾋﾟｰｶ	防水形	
[記号]	ｱｯﾃﾈｰﾀ		
[記号]			
【誘導支援設備】			
[記号]	ﾄｲﾚ呼出表示器	1窓・ブザー・復旧・表示灯付	
[記号]	ﾄｲﾚ呼出押ﾎﾞﾀﾝ	引きひも・復旧付	
電源	電源装置	AC100V	
⊠abc	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	形式寸法:SS a00×b00×c00	WP:防水SUS製
[記号]	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ		
○	丸形露出ﾎﾞｯｸｽ		
—·—·—	天井内ころがし配線		
---------	露出配管配線		
[記号]	ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ上配線		
[記号]	立上り、素通し、引下げ		

（注記）

1．特記無き配線は、下記とする。

【拡声設備】

—·—·—　EM-HP1.2-3C　（天井ころがし配線　保護管PF16）

—·10P—·—　EM-HP1.2-10P　（天井ころがし配線　保護管PF28）

-------------　EM-HP1.2-3C　露出（E19）

【誘導支援設備】

—·—/—·—　EM-AE1.2-3C　（天井ころがし配線　保護管PF16）

—·—//—·—　EM-AE1.2-2C　（天井ころがし配線　保護管PF16）

2．ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所及び天井から器具への引下げは保護管にて保護する。

3．配線を結線する器具類には、位置ボックスを設ける。

4．防火区画を貫通する箇所は実管１m以上突出しあるいは国土交通大臣認定工法により、防火処置を行うこと。

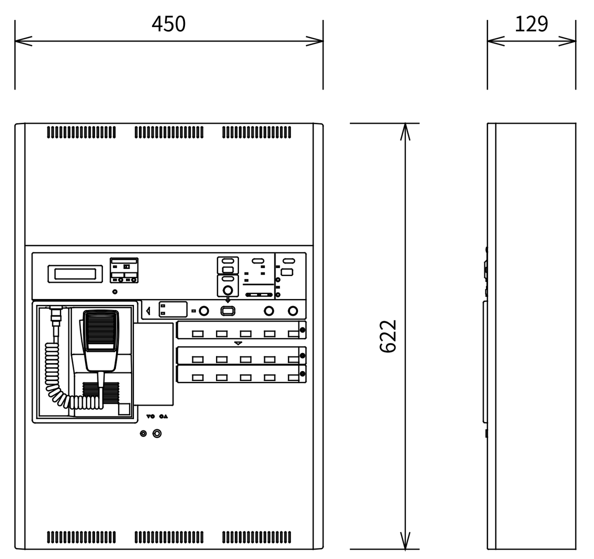
5．防火区画貫通部分において図示のない貫通箇所は、最寄の防火区画貫通処理を併用し
配線を集約すること。［幹線・動力配線図による。］

（放送系統表）

No.	業　務 系統番号	系　統　名　称	
		階	名　称　（放送エリア）
1	①	1Ｆ	オープンスペース・事務室他
2	②	2Ｆ	廊下・教員室・図書室他
3	③	3Ｆ	廊下・教員室他
4	④	4Ｆ	廊下・教員室他
5	⑤	5Ｆ	廊下・教員室他
6	⑥	6Ｆ	廊下
7	⑦	7Ｆ	廊下
8	⑧	地下1Ｆ	廊下・講義室他
9	⑨		予備
10	⑩		予備

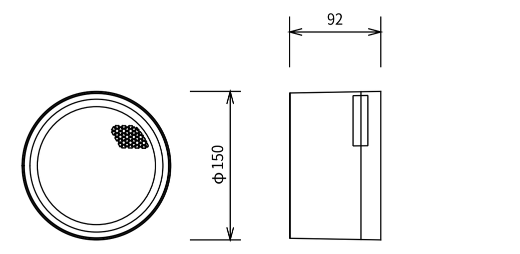
機器参考姿図

AMP　壁掛型業務放送装置



定格出力	240 W（デジタルパワーアンプ）
出力制御	10回線および一斉
緊急地震放送	最優先で放送、NHKチャイム音/REICサイン音選択可
ブロック放送	最大5ブロック（緊急優先ブロック、業務ブロック、BGMブロック）
業務放送メッセージ	最大43種類（38種類内蔵）
	（ウエストミンスター、ラジオ体操第一、他）
業務放送優先順位	6段階
操作スイッチ	放送階選択、ブロック選択、緊急優先一斉、
	一斉、放送復旧、チャイム、他
表　示	作動、ブロック作動、放送中、他
タイマー機能	週間/臨時スケジュール、総ステップ数：250、パターン9
状態出力	6回路6出力
音声入力	業務用マイク、マイク x2、ライン、ユニットケース、
	報時チャイム、電話ページング、アナウンスユニット、
	マルチ業務リモコン、業務リモコン、BGM
モニタースピーカー	出力 0.45 W（音量調節器、ハウリング防止回路付）
電　源	AC100 V

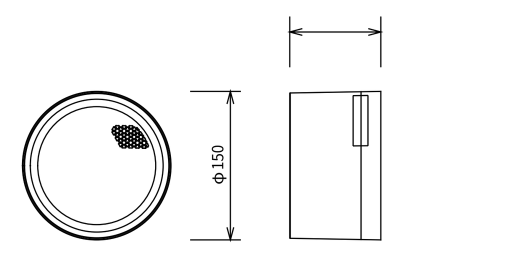
天井露出型スピーカー（ATT無）



L級

スピーカーユニット	10 cmコーン型
定格入力	1 W/3 W/6 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～20 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ（1 W）/3.3 kΩ（3 W）/1.7 kΩ（6 W）
仕　上	耐UV白色塗装

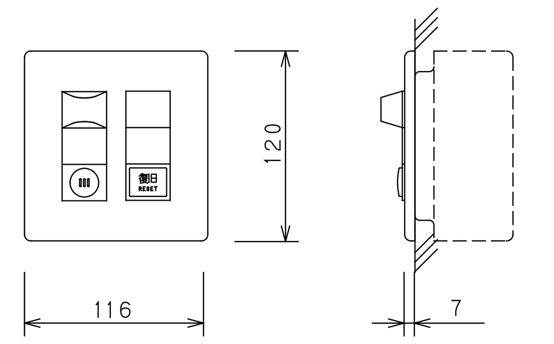
天井露出型スピーカー（3W/ATT付）



L級

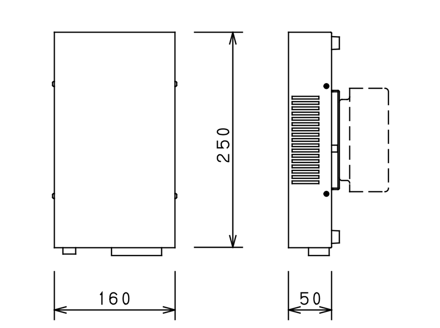
スピーカーユニット	10 cmコーン型
定格入力	1 W/3 W/6 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～20 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ（1 W）/3.3 kΩ（3 W）/1.7 kΩ（6 W）
アッテネーター	4段階（大/中/小/切）
仕　上	耐UV白色塗装

呼出表示機(1窓)



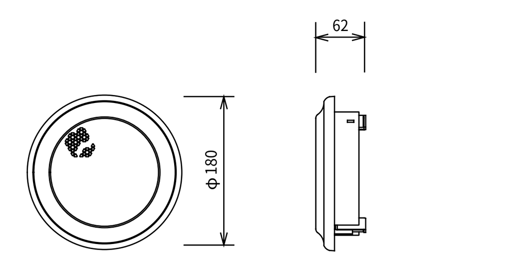
形　状	壁埋込形（JIS2個用スイッチボックスカバー付）
材　質	プレート：ABS樹脂
	表示灯カバー：アクリル
表示灯	LED（赤）
復旧ボタン	ノンロック式
呼出音	アラーム　65dB（距離1m）以上（内部ボリュームで可変）

電源　電源装置(呼出表示器用)　天井内



形　状	卓上・壁掛兼用形（JIS2個用スイッチボックスカバー付）
材　質	鋼板製
電　源	AC100V　50／60Hz
出　力	DC24V 2A

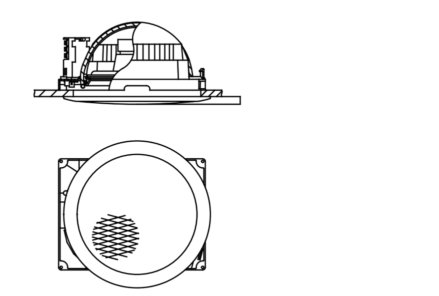
WP　天井埋込防滴型スピーカー（ATT無）



L級

スピーカーユニット	9 cm防滴型
定格入力	3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W（1 m）
周波数特性	150 Hz～20 kHz
入力インピーダンス	3.3 kΩ/10 kΩ
防水保護等級	IPX4準拠（JIS C 0920）
材　質	キャビネット：PP複合樹脂

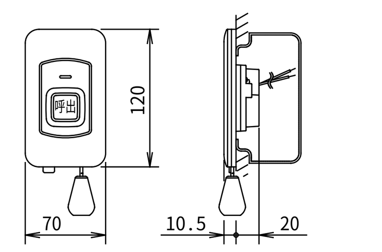
天井埋込型スピーカー（3W/ATT付）



L級

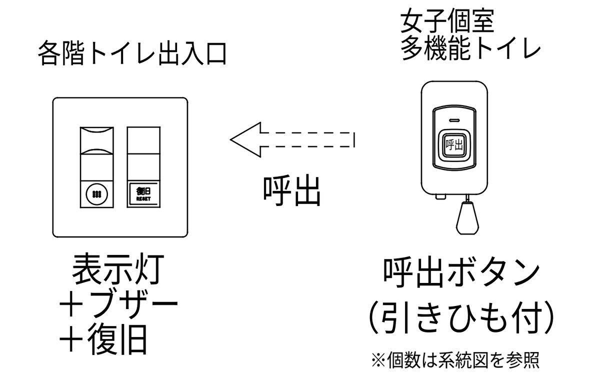
格　入　力	3 W(3.3 kΩ), 2 W(5 kΩ), 1 W(10 kΩ)
力音圧レベル	92 dB(1 W, 1 m)
波　数　特　性	100 Hz～12 kHz
ピ　ー　カ　ー	16 cmコーン型
上	枠:アルミ　オフホワイト
	ネット：アルミ　オフホワイト
の　他	スピーカーカバー一体型、音量調節4段切換

トイレ呼出押ボタン

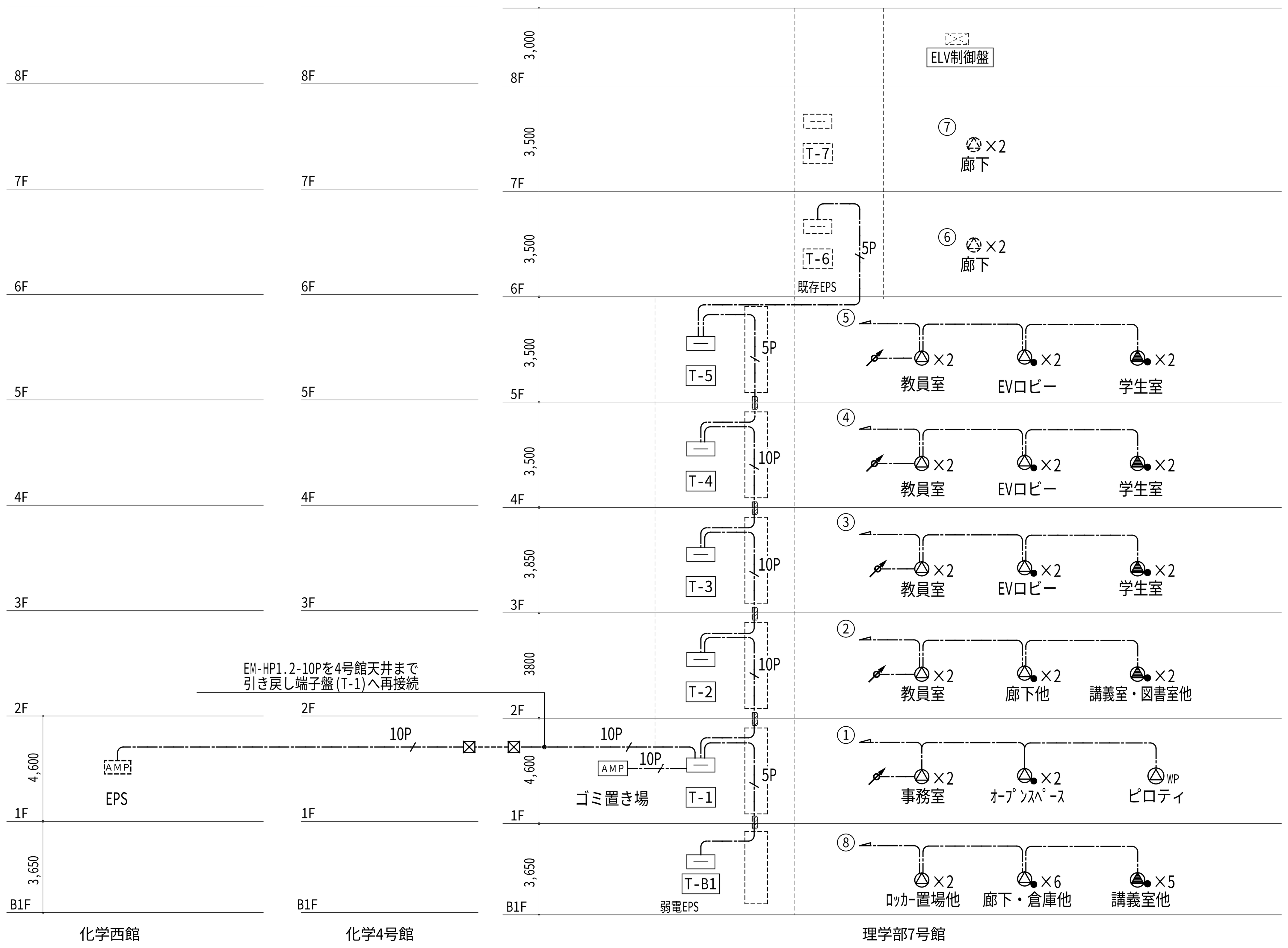


形　状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)
材　質	自己消火性樹脂
備　考	防塵防まつ形(JIS C0920 IP54相当)、抗菌仕様
	引きひも 55cm(調節可)、復旧ボタン付(脱着可)。
	はずした復旧ボタンは本体内部に収納可能。

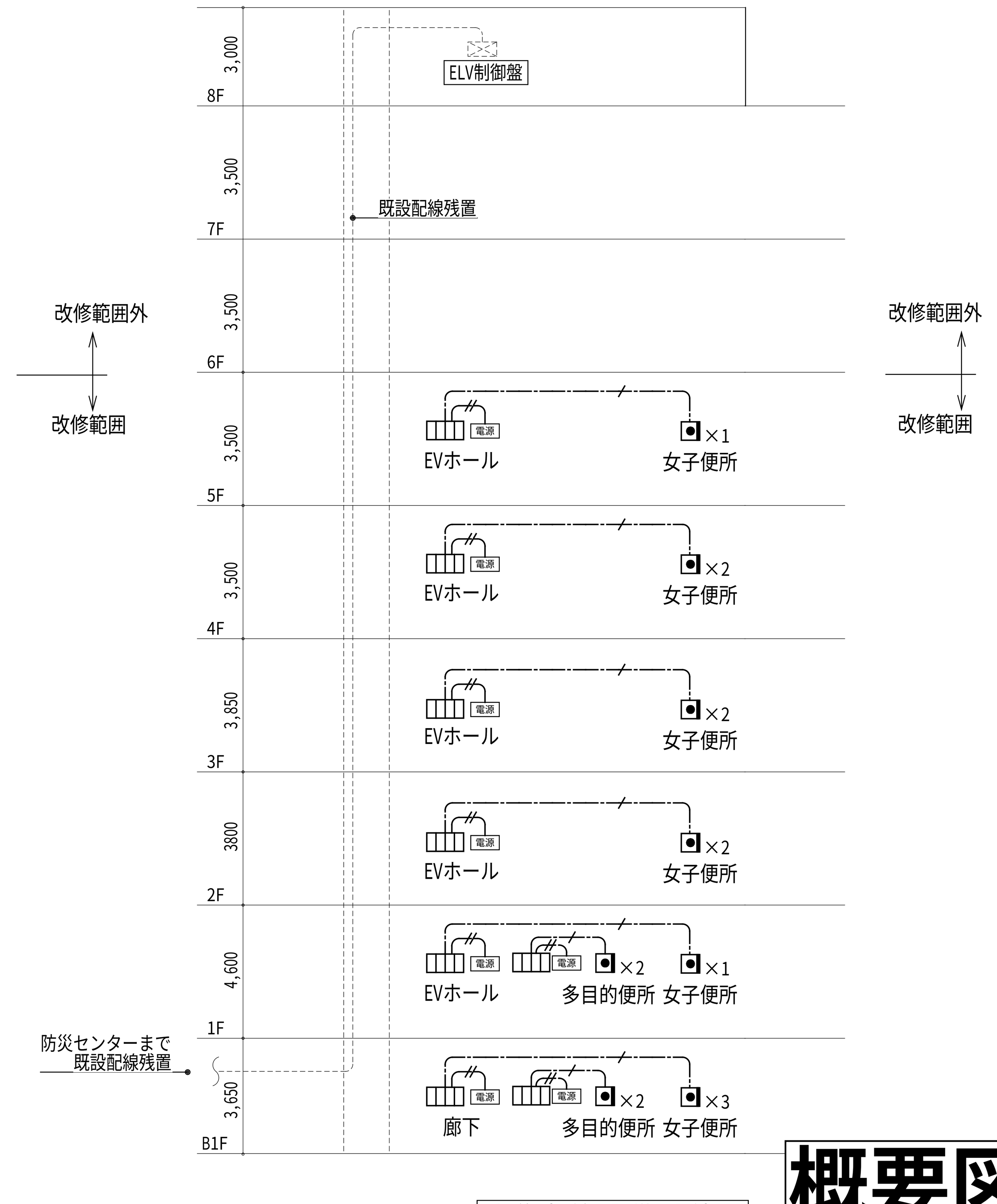
各階共通トイレ呼出



※姿図及び寸法は参考とする。



拡声設備系統図



誘導支線設備系統図

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第364242号　佐藤　勲

印

工事名称
東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
部長　計画課
西村　関　山本　植木　川口　大谷木

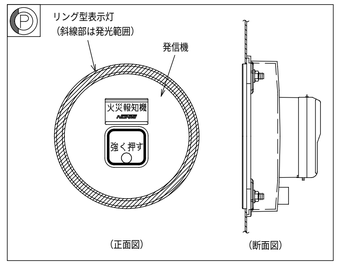
図面名称	作成年月	縮　尺	図面番号
誘導支援・拡声設備　凡例・系統図（改修後）	令和8年6月	S:-　:A1 S:-　:A3	E-041

凡　例

記号	名称	備考	新設	既設
	複合盤	（既設）Ｐ型－１４０回線　能美防災（株）製		○
	表示機	仕様注記参照	○	
	表示機	（既設）Ｐ型－５０回線		○
ＥＫ	電気錠制御盤	（設備工事）	○	
ELV	エレベータ制御盤			○
	動力ファン	（設備工事）	○	
A	動力ファン			○
	機器収容箱	消火栓内蔵　P B 収容		○
	機器収容箱	易操作性１号消火栓内蔵，配線処理端子付　P B 収容	○	
P	Ｐ型発信機	１級		○
P	Ｐ型発信機	１級，リング型表示灯（ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ，点滅式）付	○	
	表示灯	ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ，点滅式		○
F	表示灯	ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ，薄型	○	
B	火災警報ベル	ＤＣ２４Ｖ，１０ｍＡ	○	○
Ω	終端抵抗	１０ＫΩ	○	○
A S	光電式スポット型感知器	２種，非蓄積型		○
S	光電式スポット型感知器	2種，非蓄積型，自動感度補正機能付，湯気埃環境強化	○	
	差動式スポット型感知器	２種	○	○
W	差動式スポット型感知器	２種，防水型	○	
	定温式スポット型感知器	１種，７５℃，防水型	○	
H	定温式スポット型感知器	特種，６５℃	○	○
14	警戒区域番号	火災表示用		
1F	警戒区域番号	火災表示用，階段用		
ELV	警戒区域番号	火災表示用，ＥＬＶ用		
10	動作区域番号	専用感知器連動用		
20	動作区域番号	防火戸，防火シャッタ用		
30	動作区域番号	防火ダンパ用		
	警戒区域線			
A S	光電式スポット型感知器	３種，非蓄積型		○
S	光電式スポット型感知器	3種，非蓄積型，自動感度補正機能付，湯気埃環境強化	○	
A B D	自動閉鎖装置	Ｏ．３Ａ，防火戸用		○
B D	自動閉鎖装置	DC24V 0.05A ，防火戸用	○	
T	定温式スポット型感知器	特種，６５℃，防水型，連動用	○	
SS	危害防止用連動中継器	DC24V 0.5A2T ，防火シャッタ用，予備電源内蔵（建築工事）	○	
D (天井) D (床)	自動閉鎖装置	防火ダンパ用		○
K	連動中継器	タイマーリレー内蔵		○
	ケーブル配線	天井いんぺい	○	
	配管配線	いんぺい	○	○
	配管配線	露出	○	○
	配管配線	床いんぺい（屋上は床上露出）	○	
	配管配線立上げ引下げ		○	○
□ ⊠	ジャンクション，プルボックス		○	○
	端子盤			○

8．窓式表示機仕様
　1）５０回線，壁掛型、窓式、主音響内蔵，防滴箱収容
　2）表示内訳は化学西館複合盤の７号館と同一表示とする。

9．リング型表示灯付発信機の参考外観図は下記とする。



消火設備にリング型表示灯を内蔵する場合、取り付け用加工（スタッド加工）は衛生工事とする。

10．図面中の表現は下記とする。
　・実　　線……新　設
　・細　　線……既　設
　・　X　　……撤　去
　・　◯　　……結線替え又は離線
　・機器に記す『移』印は　機器の移設を表す

11．特記なき、配管配線は下記とする。

（感知器）―//― ＥＭ－ＡＥ０．９－　２Ｃ（１９）
（感知器）―//― ＥＭ－ＡＥ０．９－　４Ｃ（１９）
　　―//― ＥＭ－ＨＰ０．９－　２Ｃ（１９）
　　―//― ＥＭ－ＨＰ１．２－　３Ｃ（１９）
　　――― 既設配管配線
　　―:― ＡＣ１００Ｖ

ＥＭ－ＡＥ；警報用エコマテリアルケーブル
ＥＭ－ＨＰ；耐熱エコマテリアルケーブル

２重天井部分はケーブルころがし配線、直天井部分は配管せず露出配線とする。

配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	EM－HP0．9－　2C（E19）　屋外露出(G16)
B	EM－HP0．9－　4C（E19）　屋外露出(G16)
C	EM－HP0．9－　3P（E19）　屋外露出(G16)
D	EM－HP0．9－　5P（E25）　屋外露出(G22)
E	EM－HP0．9－10P（E31）　屋外露出(G28)
F	EM－HP0．9－15P（E31）　屋外露出(G28)
G	EM－HP1．2－　3P（E25）　屋外露出(G22)
H	EM－HP1．2－　5P（E25）　屋外露出(G22)
I	EM－HP1．2－10P（E31）　屋外露出(G28)
J	EM－AE0．9－15P（E31）　屋外露出(G28)

・２重天井内の配線はケーブルころがしとする。
―:― ＡＣ１００Ｖ
自：自火報用
防：防排煙用
表示：表示機用

注　記

1．今回工事概要について
　・今回工事は７号館（地下１階～５階）の建築改修（間仕切り変更）に伴う
　　防災設備の改修工事とする。

2．改修に伴う既設端末機器について下記の項目を行う
　【ステップ①】（仮設工事）
　・未改修エリア（６階以上）の配管配線の盛替を行い、
　　化学西館既設複合盤まで配管配線の敷設を行う。
　・既設表示機（５０回線）は１階事務室から６階　EVロビーへ移設を行う。

　【ステップ②】（本工事）
　・工事エリアの既設感知器は撤去、新設を行う。
　・工事エリアの既設表示灯は撤去、新設を行う。表示灯は薄型へ更新とする。
　・工事エリアの防火戸ラッチは撤去、新設を行う。
　・工事エリアの防火ダンパは撤去を行う。（機械工事）
　・工事エリアの既設機器収容箱は撤去、新設を行う。
　・工事エリアの防火シャッタ新設に伴い、結線処理を行う。
　・工事エリアに動力ファンの新設を行う。（機械工事）
　・工事エリアに電気錠制御盤の新設を行う。
　・工事エリアの端子盤は撤去、新設を行う。
　・６階～Ｒ階までの既設端末機器は全て再使用する。

　【ステップ③】（復旧工事）
　・ステップ①にて敷設の２階から６階までの配管配線は撤去を行う。
　・ステップ①にて移設の既設表示機（５０回線）は撤去し、１階ゴミ箱置場内に表示機を新設する。
　・エレベーター火災管制用配線をエレベーター制御盤に結線・試運転調整を行う。

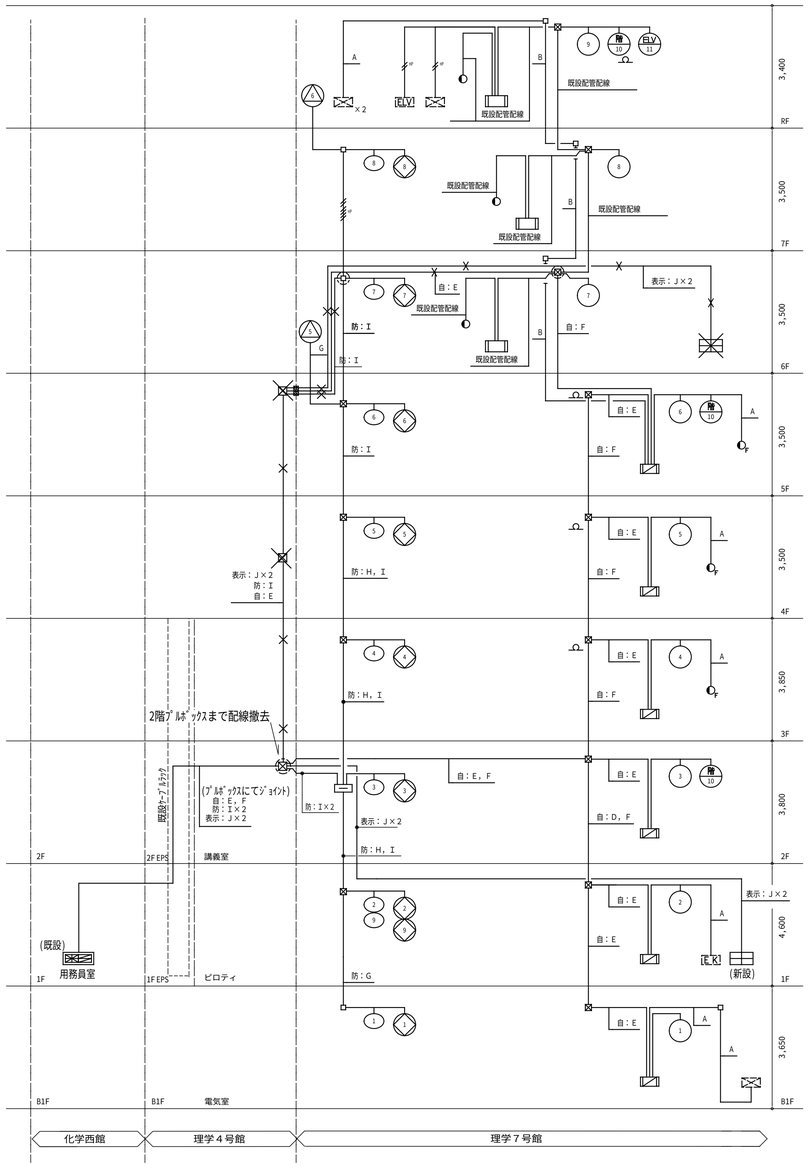
3．改修に伴う複合盤について
　・今回工事エリアの監視、制御は既設Ｐ型複合盤（１４０回線）にて行う。
　　またこれらに伴い下記の項目を行う。
　　・既設複合盤への結線工事
　　・既設複合盤の窓回線変更（回線内訳参照）
　　・既設複合盤の移報変更（移報信号内訳参照）

　1）回線内訳　　撤去　　新設
　　火災表示　　－６Ｌ　＋６Ｌ
　　易操作性１号消火栓開閉弁開一括表示　　＋１Ｌ
　　防火戸・シャッタ閉鎖表示　　－６Ｌ　＋７Ｌ
　　防火ダンパ閉鎖表示　　－４Ｌ
　2）移報信号内訳：
　　・動力ファン（３台）へ　　（無電圧，ａ接点）
　　火災代表信号　　（各１Ｌ）
　　・電気錠制御盤へ　　（無電圧，ａ接点）
　　火災代表信号　　（　１Ｌ）
　　※その他移報信号内訳は既存に準ずる。
　　・エレベーター制御盤へ（無電圧、ａ接点）
　　火災代表信号
　　エレベーターはオーチス製　管理番号　42792
4．新設感知器は確認灯付とする。
5．地区ベル鳴動方式は区分（出火階、直上階）鳴動方式とする。
　　尚、一定時間が経過した場合又は新たな火災信号を受信した場合には、自動的に
　　一斉鳴動に切り替わるものとする。

6．新設防火防排煙制御方式

種別＼制御	専用感知器連動	自火報連動	現場手動	遠隔 始動	遠隔 復帰
防火戸	○			○	
防火シャッタ	○		○	○	

7．既設防火防排煙制御方式は既存に準ずるものとする。



概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
部長 西村　計画課 関 山本 植木 川口 大谷

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

印　　。　　。　　。

図面名称
火災報知設備 凡例（改修後）

作成年月
令和8年6月

縮尺
S:-　:A1
S:-　:A3

図面番号
E-048

自動検針ｼｽﾃﾑ概要

自動検針装置は、電気・ｶﾞｽ・水道などのﾊﾟﾙｽ発信装置付各種計量器、電力量の検針を行い、
使用量・使用料金の算出を行う。
また、検針装置本体で積算使用量を30分毎に収集し、エネルｷﾞｰ見える化などに
使用可能とする。さらに、専用LANで接続されたクライアントPCで管理を可能とする。
本ｼｽﾃﾑは、自動検針装置、端末伝送器及び各種計量器で構成を行う。

構成

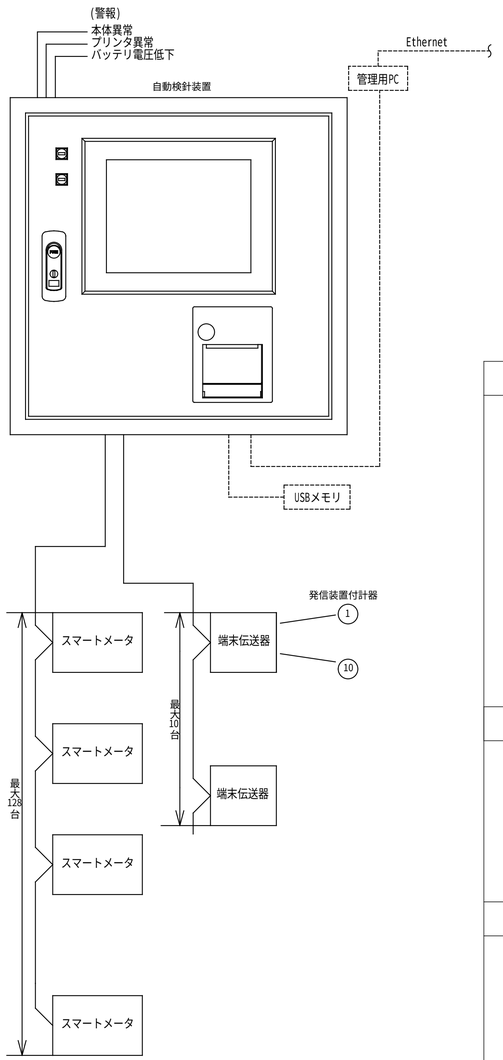
1) 自動検針装置
ﾀｯﾁ操作ﾊﾟﾈﾙ、作表ﾌﾟﾘﾝﾀ、ｼﾘｱﾙ通信ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ、LAN通信ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ、電源部、ﾊﾞｯﾃﾘﾕﾆｯﾄ（ｵﾌﾟｼｮﾝ）で構成。
端末伝送器及び電力量計との通信回線は4回線、端末伝送器への動作電源は、
本装置より給電し、停電時は内蔵するﾊﾞｯﾃﾘﾕﾆｯﾄ(ｵﾌﾟｼｮﾝ)より給電し発信ﾊﾟﾙｽをｶｳﾝﾄを行う。

2) 端末伝送器
計量器から発信されたﾊﾟﾙｽを積算計量するｶｳﾝﾄ部とｶｳﾝﾄ値を自動検針装置に送信する伝送部で構成する。
1台の端末伝送器に最大10台の計量器を接続が可能とする。
また、端末伝送器は10台／回線まで接続可能とする。

3) 発信装置付電力量計、ｶﾞｽﾒｰﾀ、水道ﾒｰﾀなどの計量ﾊﾟﾙｽを利用とする。

ソフトウェア仕様（自動検針装置）

項　目	仕　様
検針メータ登録数	512点（電文メータ使用時）、400点（パルスメータ使用時）
メータ種別	20種別
入居者登録数	512入居者
入居者設定メータ数	20メータ
検針方法	オペレータの操作又は自動 （毎月、奇数月、偶数月の指定された日時にメータ種別毎に検針）
乗率	0.01～100.00



<インターフェース>

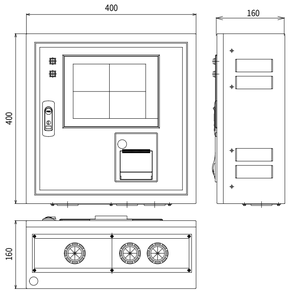
自動検針装置

端末伝送器との通信　4回線		(RS-485準拠)
		端末伝送器の最大接続台数：10台／回線
スマートメータとの通信		端末伝送器との通信と同一線を使用
		スマートメータの最大接続台数：128台／回線
上位装置との通信		1回線（RS-232C準拠）
警報出力接点		3回路（無電圧接点）
CSVファイル		USBメモリ（USB2.0準拠）
端末伝送器（RQ-TTEB）		入力回路数：10回路
		入力信号：パルス接点信号
自動検針装置との通信		1回線　(RS-485準拠)

<凡例>

記　号	名　称
RQ-B12	自動検針装置
TTE	端末伝送器
スマートメータ	通信機能付電子式電力量計

自動検針装置

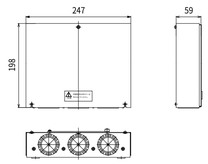


電力量計（電文伝送とパルス発信装置付、検定付）

単相3線100V 30A、 60A、120A
三相3線200V 60A

単相3線100V 250A

端末伝送器



※図中の姿図及び型番は参考とする。

機器仕様

1) 自動検針装置

項　目	仕　様
動作電源	AC100V±10%,50/60Hz共用
消費電力	200VA以下
停電補償時間 ｵﾌﾟｼｮﾝのﾊﾞｯﾃﾘ使用時	16時間：端末伝送器を30台使用した場合、12時間：端末伝送器を40台使用した場合 ｵﾌﾟｼｮﾝﾊﾞｯﾃﾘは本体内部に設置、ｵﾌﾟｼｮﾝﾊﾞｯﾃﾘ容量:12V-7A 2個
動作環境	温度：0～45°C、湿度：20～80%RH（但し、結露なきこと）
塗装色	クリーム色（2.5Y9/1)　但し、プリンタは白色
電線導入口	底面及び背面
取付方法	屋内壁面取付またはラックマウント取付
外形寸法	400（W)×400（H）×160（D）mm（詳細は外形図を参照）
壁面取付け穴	4-φ10
質量	24kg以下

入出力仕様

項　目		仕　様	備　考
計測点数		512点（電文メータ使用時） 400点（パルスメータ使用時）	電力量計：最大接続台数は512台、 端末伝送器：最大接続可能台数は 40台
ID番号		000～999	
端末	回線数	4回線（電力量計使用時は回線分配器を使用することで、 1回線を4回線に拡張可能、全体で16回線まで拡張可能）	端末伝送器　最大 10台／回線 スマートメータ　最大 32台／回線
端末通信	通信方式	RS-485準拠	端末伝送器と通信可能
端末回線	通信距離	本体～端末伝送器間：最大1km 本体～スマートメータ間：最大500m	本体から最終端の端末伝送器までの間 本体から最終端のｽﾏｰﾄﾒｰﾀまでの間
上位伝送	上位伝送	RS-232C準拠	上位機器へのデータ伝送用
Web通信	Web通信	100BASE-TX イーサネット	WEB閲覧用
表示	操作部	カラー液晶タッチパネル（8.4型 LCD)	800×600画素
	ランプ	LED表示（電源、端末給電）	
プリンタ	印字方式	サーマルプリンタ	
	用紙幅	58mm	
警報出力	出力方式	無電圧接点３回路 DC24V，1A	
	出力条件	本体エラー検出時	・本体異常 ・プリンタ異常 ・バッテリ電圧低下

端末伝送器

一般仕様

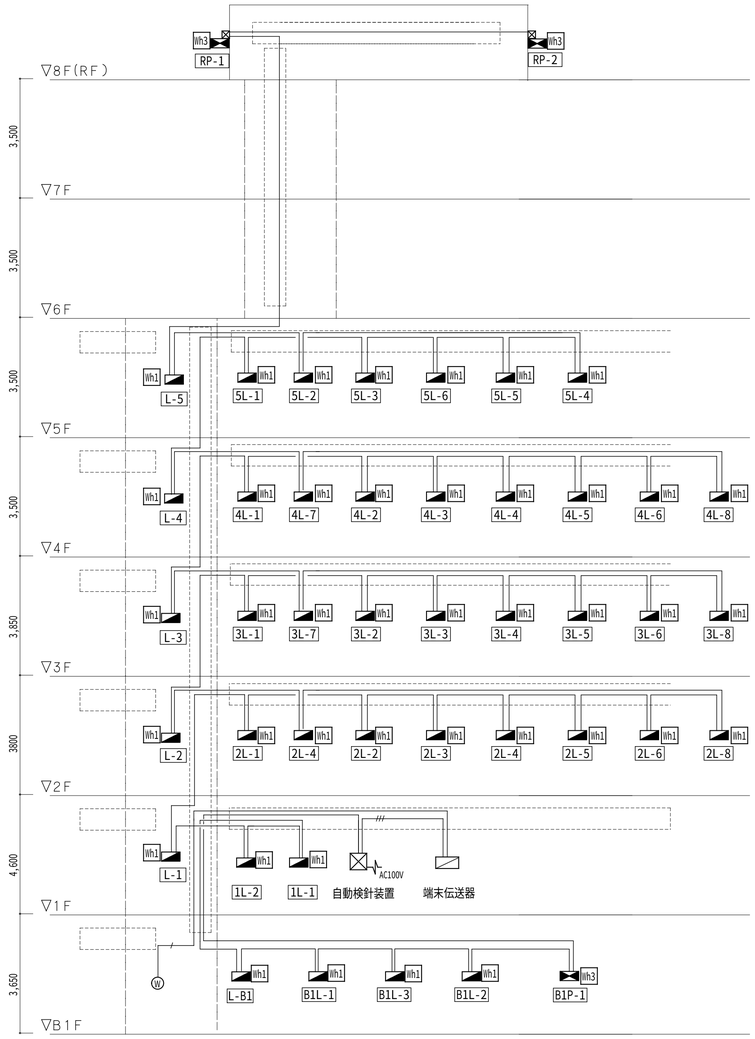
項　目			仕　様		
パルス入力	入力回路数		10回路		
	信号形式		2線式又は3線式		
			無接点2線式パルス オープンコレクタ	無電圧2線式 メーク接点	無電圧 3線式パルス トランスファ接点
		ON時間	40ms以上	40ms以上	500ms以上
		OFF時間	100ms以上	100ms以上	500ms以上
	伝送距離		100m以内	250m以内	
	内部カウンタ		000000～999999　6桁		
	測定方式		パルス計数／接点ON時間積算（2線式のみ）		
	推奨ケーブル		EM-CEES1.25°-2C		
通信 検針盤装置 ⇕ 端末伝送器	方式		RS-485準拠		
	速度		2400bps／9600bps　スイッチで切替（初期値2400bps）		
	伝送距離		1km以内		
	起動方法		自動検針装置からのポーリング		
バックアップ	停電処理		計量値、設定は内蔵 EEPROMにて保存		
アドレス	設定方法		ロータリースイッチ		
	設定範囲		0～9		
LED表示	RUN		2.4sec又は6sec間隔で点滅		
	PLS		いずれかのパルス信号入力時に点灯		
	RD		RS-485受信時に点滅		
	SD		RS-485送信時に点滅		
電源			DC24V（自動検針装置より供給）		
動作環境			動作温度範囲	-10～+55°C	
			湿度	20～80%RH（但し、結露なきこと）	
			設置場所	屋内	
取付方法			壁面取付（3ヶ所ねじ止め）		
外形寸法			約247（W）×200（H）×59（D）mm		
塗装色			クリーム色（日本塗料工業会：C22-80C半ツヤ）		
質量			約 2kg		

凡例

Wh1	電灯用電力量計
Wh3	動力用電力量計
発	パルス発信式水道メーター（別途機械設備工事）
	自動検針装置
	端末伝送器
	隔測表示器（別途機械設備工事）

線種

	EM-FCPEE-0.9-2P ×1
	EM-FCPEE-0.9-2P ×1
	EM-FCPEE-0.9-2P ×3



集中自動検針設備 系統図

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課					
西村	関	山本	植木	川口	大谷木	

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36242号　佐藤 勲

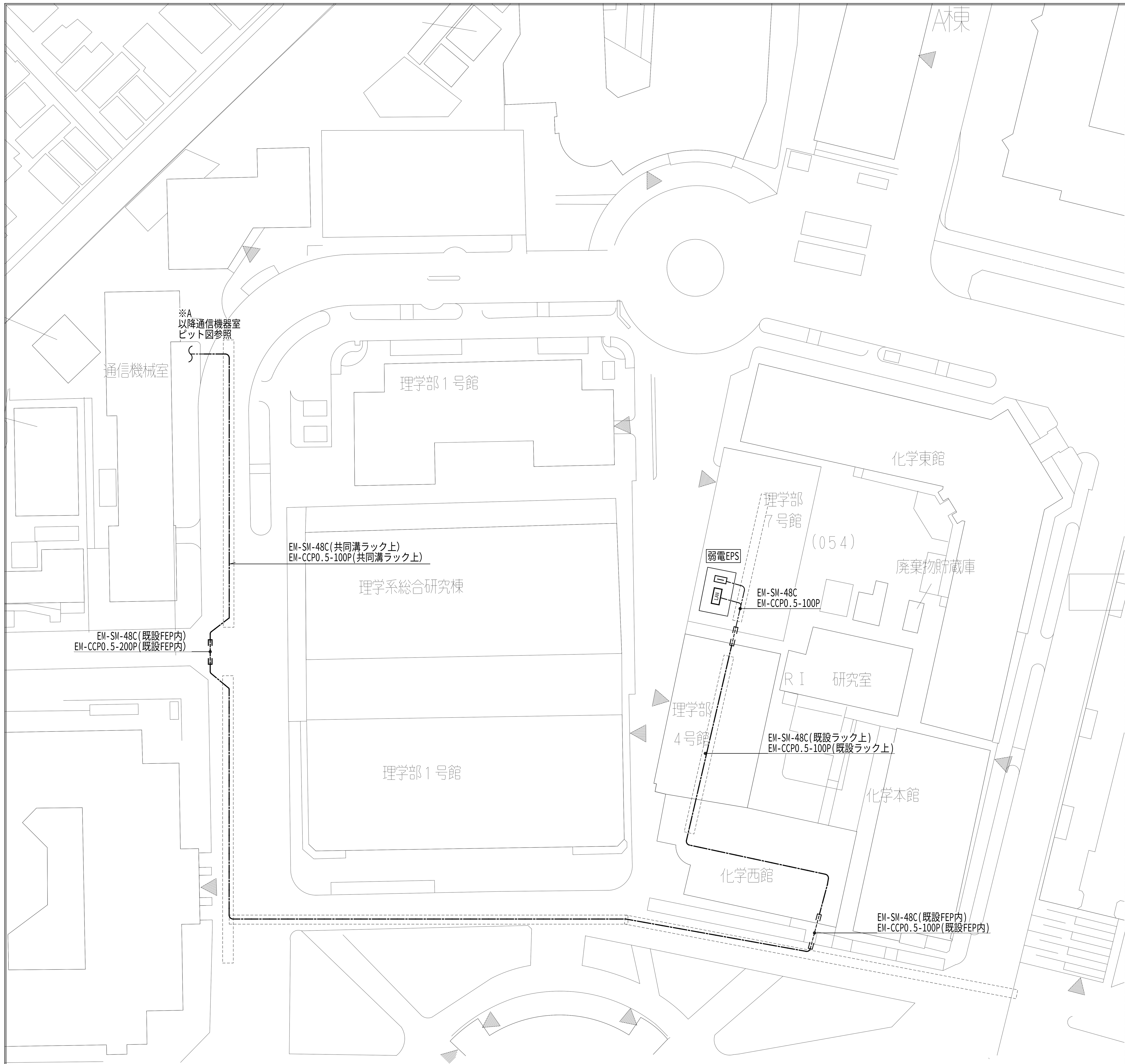
印　。　。　。

図面名称：集中検針設備 ﾌﾞﾛｯｸｼｽﾃﾑ図･系統図

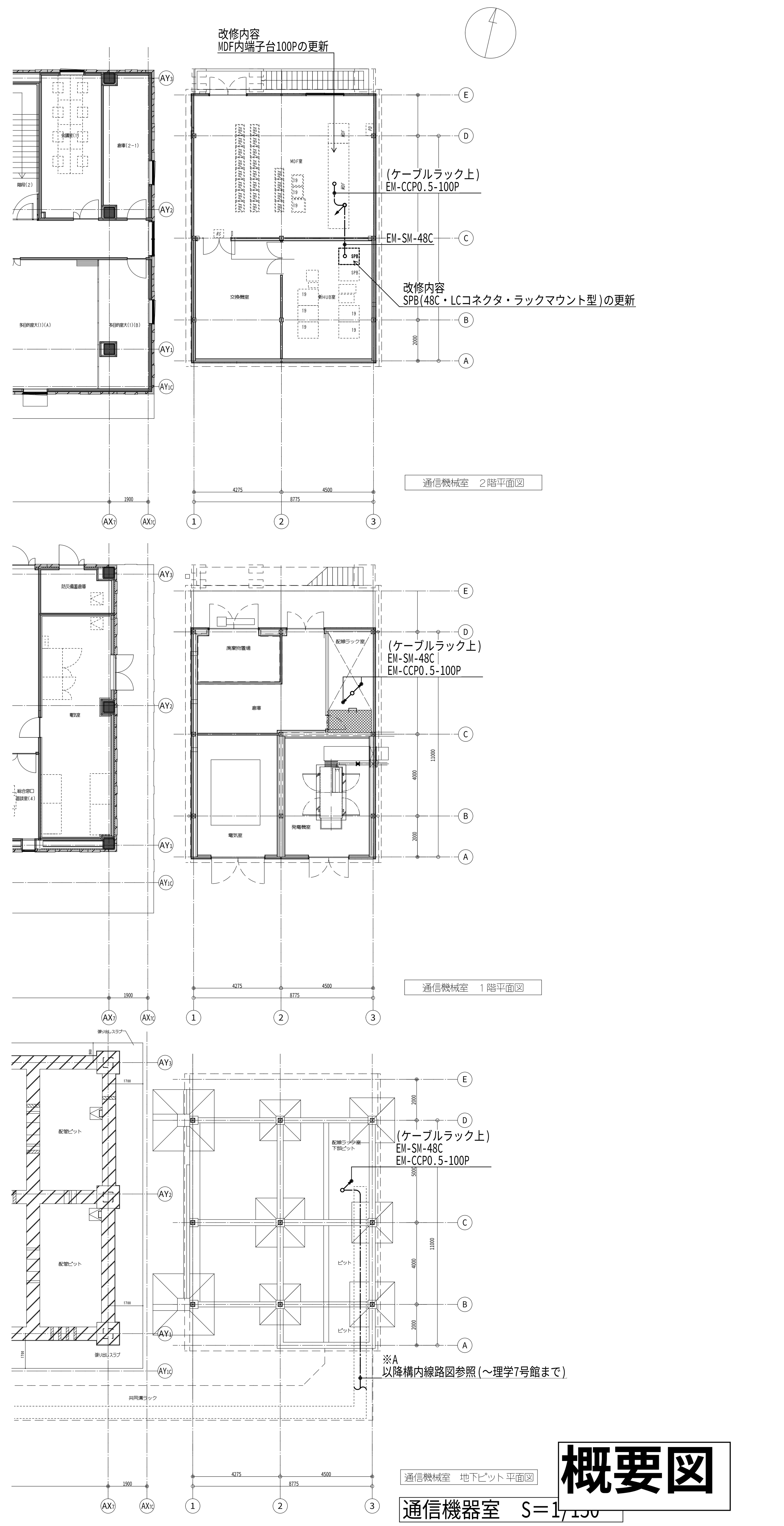
作成年月：令和8年6月

縮尺：S:-　:A1　S:-　:A3

図面番号：E-056



構内通信線路図 (改修後) S=1/500



概要図

通信機器室 S=1/150

凡例

記号	名称	摘要	備考
LAN	スプライスユニット		
	端子盤	E-033図参照	
	ケーブルラック		
	立上り、素通し、引下げ		
	ケーブルラック上配線		
	露出配管		
	天井ころがし配線		
	地中埋設配管配線		

1. 図中、細線は既設を示す。
2. 既設棟防火区画貫通処理材は、ケーブル敷設後に現状に復旧する。
3. 光ケーブルの規格はﾏﾙﾁﾓｰﾄﾞﾌｧｲﾊﾞｰはOM4とする。
4. 光ｹｰﾌﾞﾙの末端については成端処理を行い接続し、
   伝送損失測定を行うこと。
5. EXP. J部のケーブル配線には、余長を見込むこと。

特記事項	
訂正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

印
・ ・ ・

工事名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

図面名称
構内通信線路図 (改修後)

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長 計画課
西村 関 山本 植木 川口 大谷木

作成年月	縮尺	図面番号
令和8年6月	S:1/300 :A1 S:1/600 :A3	E-064

構内配電線路図　(改修後)　S=1/200

凡例

記号	名称	摘要	備考
(分電盤記号)	分電盤		
H	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	既存	
(庭園灯記号)	庭園灯	既存	
----------	露出配管		
—·——·—	天井ころがし配線		
——- - ——	地中埋設配管配線		

1.特記なき特記無き配線は、下記とする。
(外灯)
—·-——·-——·--　CV5.5-2C(既設)　(既設FEP管内)

2.屋外の外灯及び地中配管・配線は既存流用し、室内にてｹｰﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄを行う。

概要図

特記事項	
訂正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称: 東京大学 (本郷) 理学部7号館改修 (設備) 設計業務

工事名称: 東京大学 (本郷) 理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

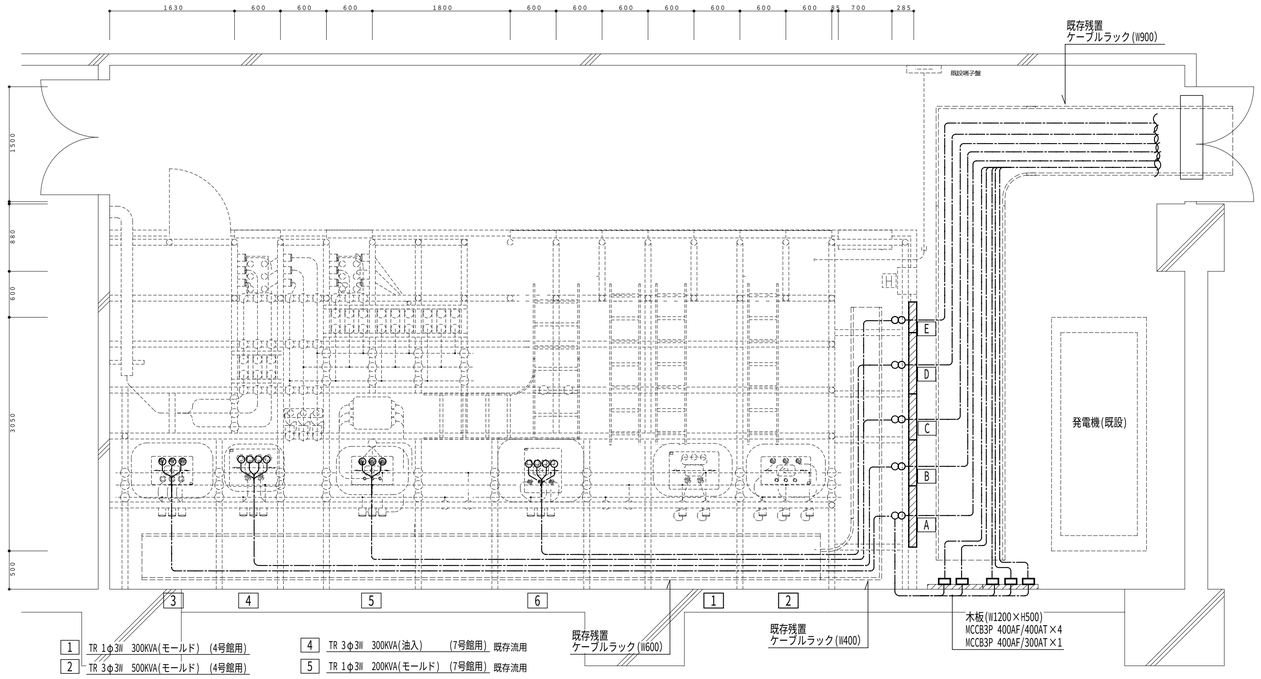
印　。　。　。

図面名称	作成年月	縮尺	図面番号
構内配電線路図 (改修後)	令和8年6月	S:1/200 :A1 S:1/400 :A3	E-063

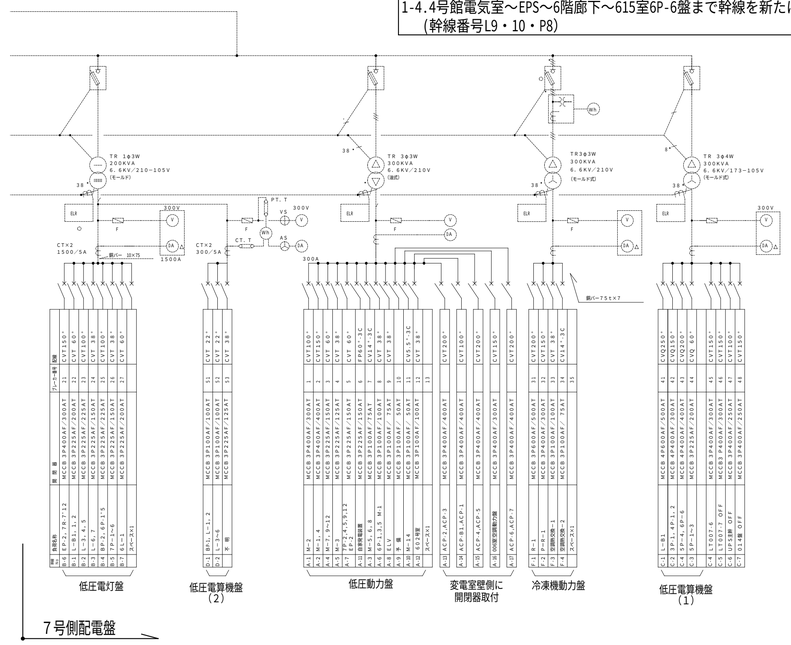
受変電改修 既存

既設配電盤より送電

改修内容(撤去工事)
1-1.B1～5階の幹線撤去(B1階 RI監視制御盤までの幹線は仮設対象のため残置)
1-2.6・7階の幹線系統で5階以下の階で分岐されている幹線について、5階以下の分岐箇所(EPS)にて離線・絶縁処理を行う。(撤去図 幹線系統図参照)
1-3.6階以上の仮設対象幹線は既存流用のため上記1・2作業後、EPS縦ﾗｯｸ、地階ﾗｯｸ上のｹｰﾌﾞﾙを整線。
1-4.4号館電気室～EPS～6階廊下～615室6P-6盤まで幹線を新たに布設する。
(幹線番号L9・10・P8)



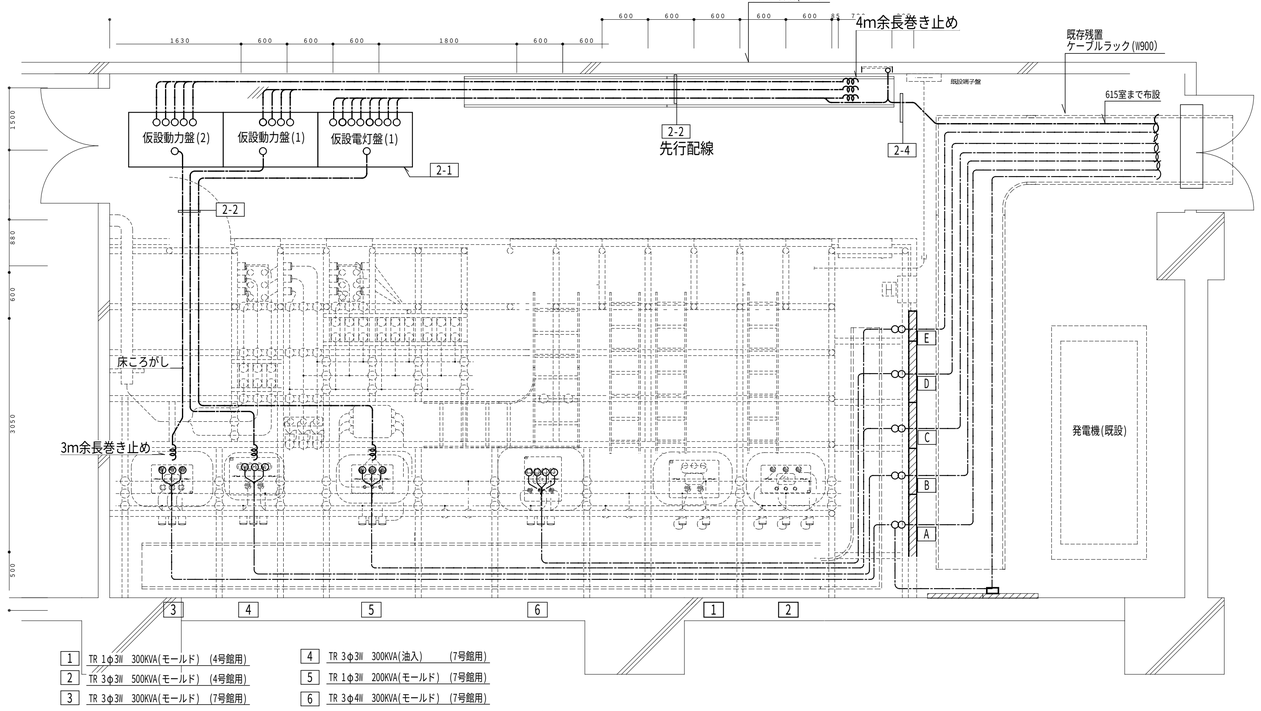
電気室平面図 S=1/30



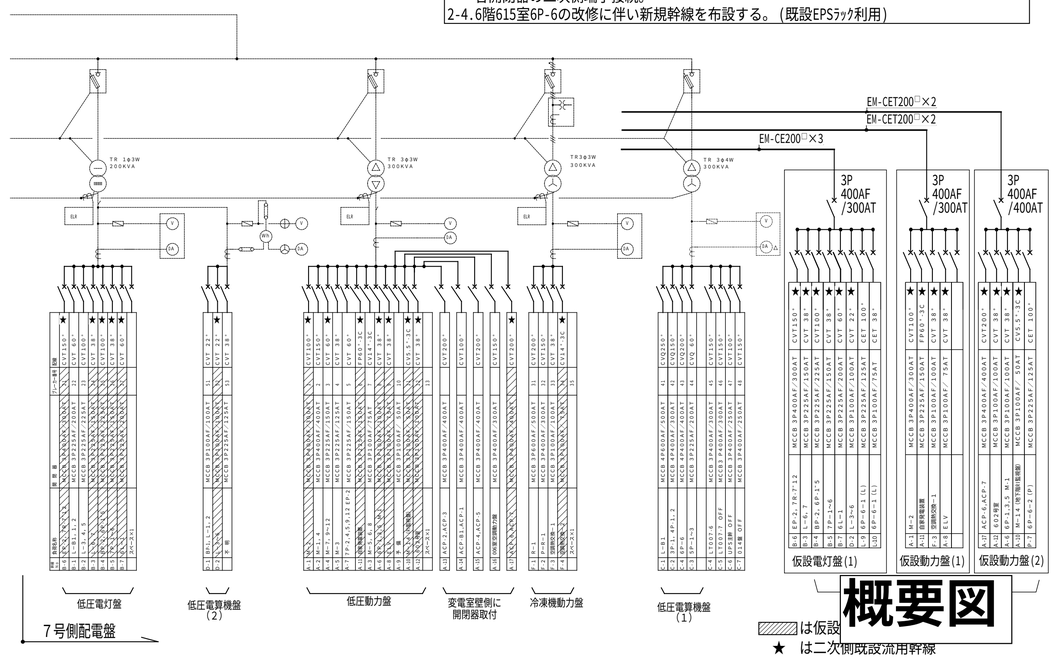
受変電改修 STEP1

既設配電盤より送電

改修内容(既設配電盤より送電中)
2-1.電気室内へ仮設分岐盤×3面据付け
2-2.仮設盤一次側～変圧器二次側までの配線を先行着手。(配線は新設とし床ころがしとする)
2-3.仮設盤二次側延長既設ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸまで先行不足分を布設。(後の接続に伴い先行着手)
各開閉器の二次側端子接続。
2-4.6階615室6P-6の改修に伴い新規幹線を布設する。(既設EPSﾗｯｸ利用)



電気室平面図 S=1/30



概要図

特記事項	
訂 正	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

業務名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称
東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号 佐藤 勲

印 ○ ○ ○

図面名称
仮設・切回し計画図(受変電) STEP図(1)

作成年月
令和8年6月

縮 尺
S:1/200 :A1
S:1/400 :A3

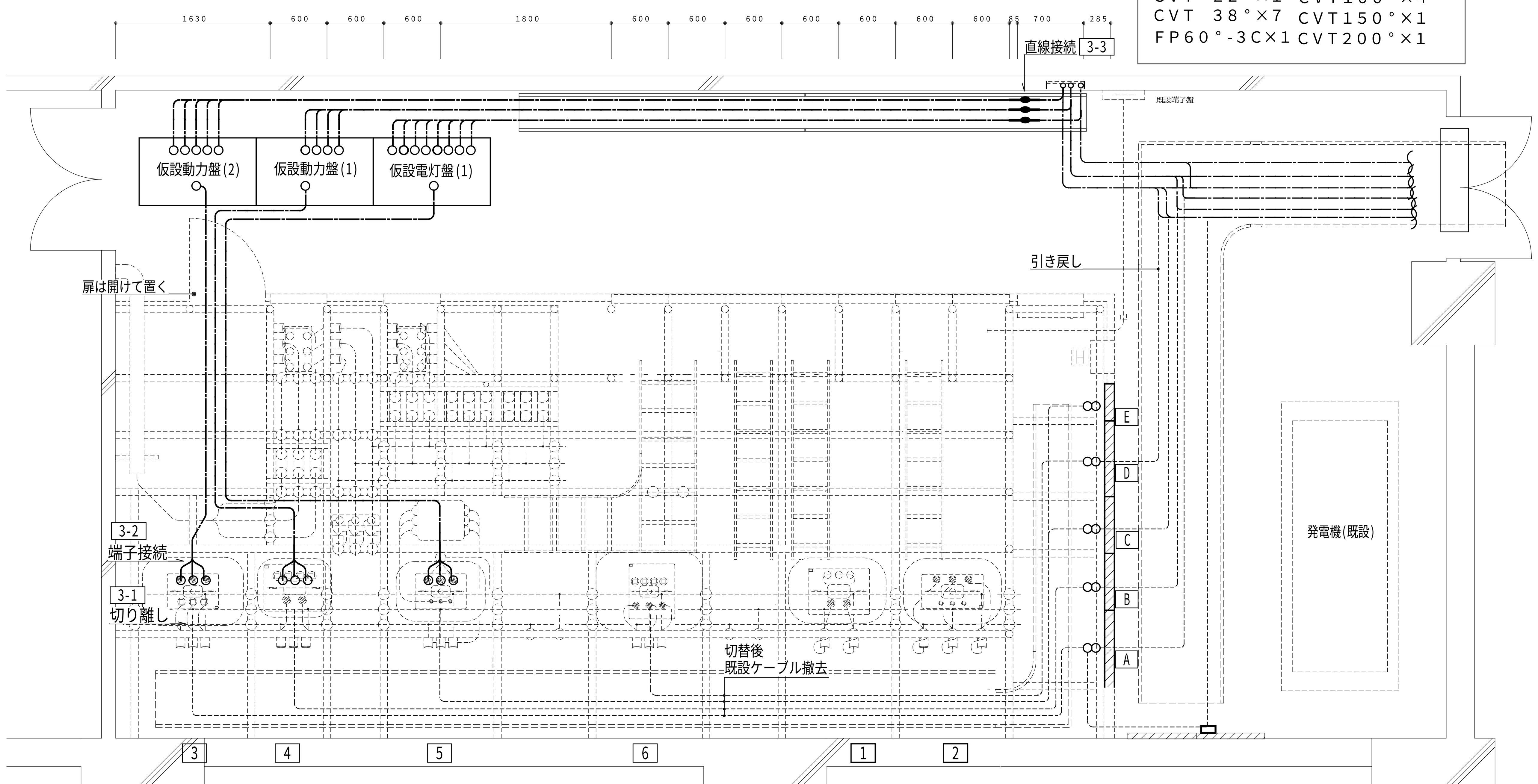
図面番号
E-202

受変電改修 STEP2 既設配電盤→仮設配電盤より送電

CV5.5°-3C×1	CVT 60°×1
CVT 22°×1	CVT100°×4
CVT 38°×7	CVT150°×1
FP60°-3C×1	CVT200°×1

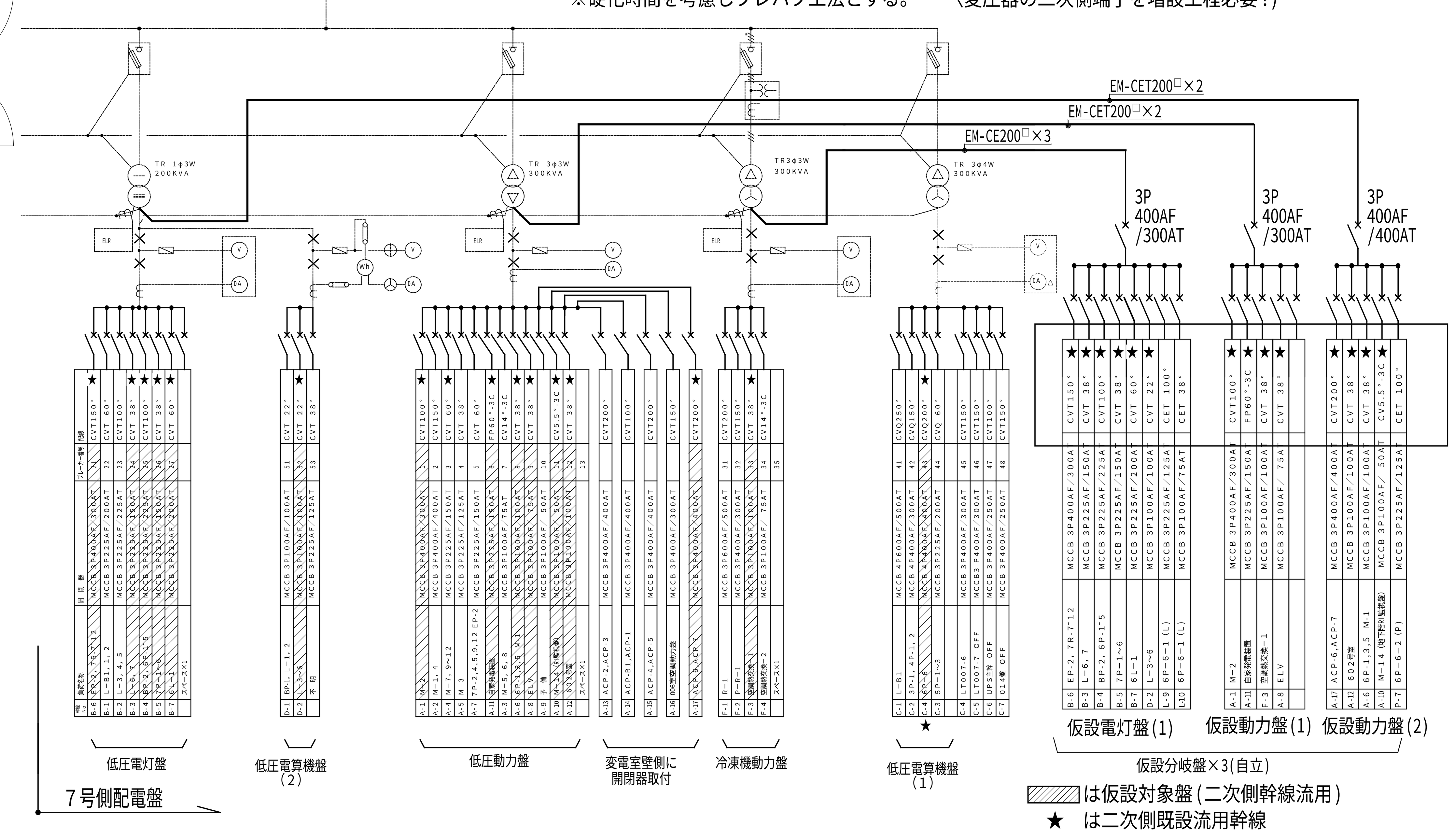
改修内容 (仮設盤への切替)〇停電1回目
3-1.LBS開放後、変圧器二次側端子から旧配電盤までの既設ケーブルを取外し
3-2.SETP2-2にて事前布設した新設ケーブルを変圧器二次側端子へ接続
3-3.SETP2-3にて事前布設した仮設ｹｰﾌﾞﾙと旧配電盤より取外し・引き戻した二次側ｹｰﾌﾞﾙを※直線接続する。
3-4.試験調整→仮設電源送電
3-5.6階615室6P-6の改修を工事を実施。(3日間想定)
盤改修が完了後、切替接続する。

STEP3-2とSTEP3-3は同じタイミングで作業を行う。
※硬化時間を考慮しプレハブ工法とする。　〈変圧器の二次側端子を増設工程必要？)



1	TR 1φ3W 300KVA(モールド) (4号館用)		
2	TR 3φ3W 500KVA(モールド) (4号館用)		
3	TR 3φ3W 300KVA(モールド) (7号館用)	既存流用	
4	TR 3φ3W 300KVA(油入) (7号館用)	既存流用	
5	TR 1φ3W 200KVA(モールド) (7号館用)	既存流用	
6	TR 3φ4W 300KVA(モールド) (7号館用)	撤去	

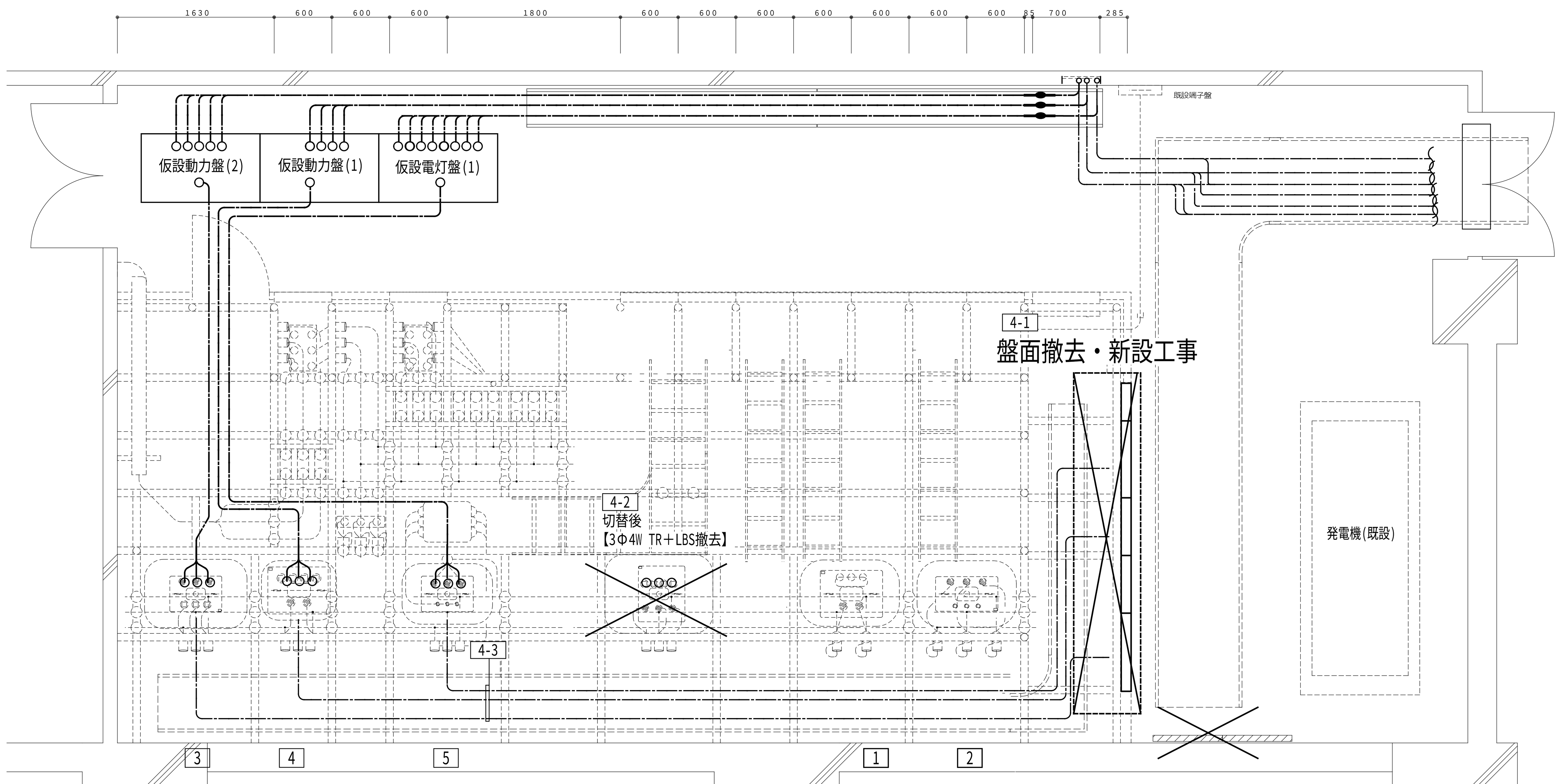
電気室平面図 S=1/30



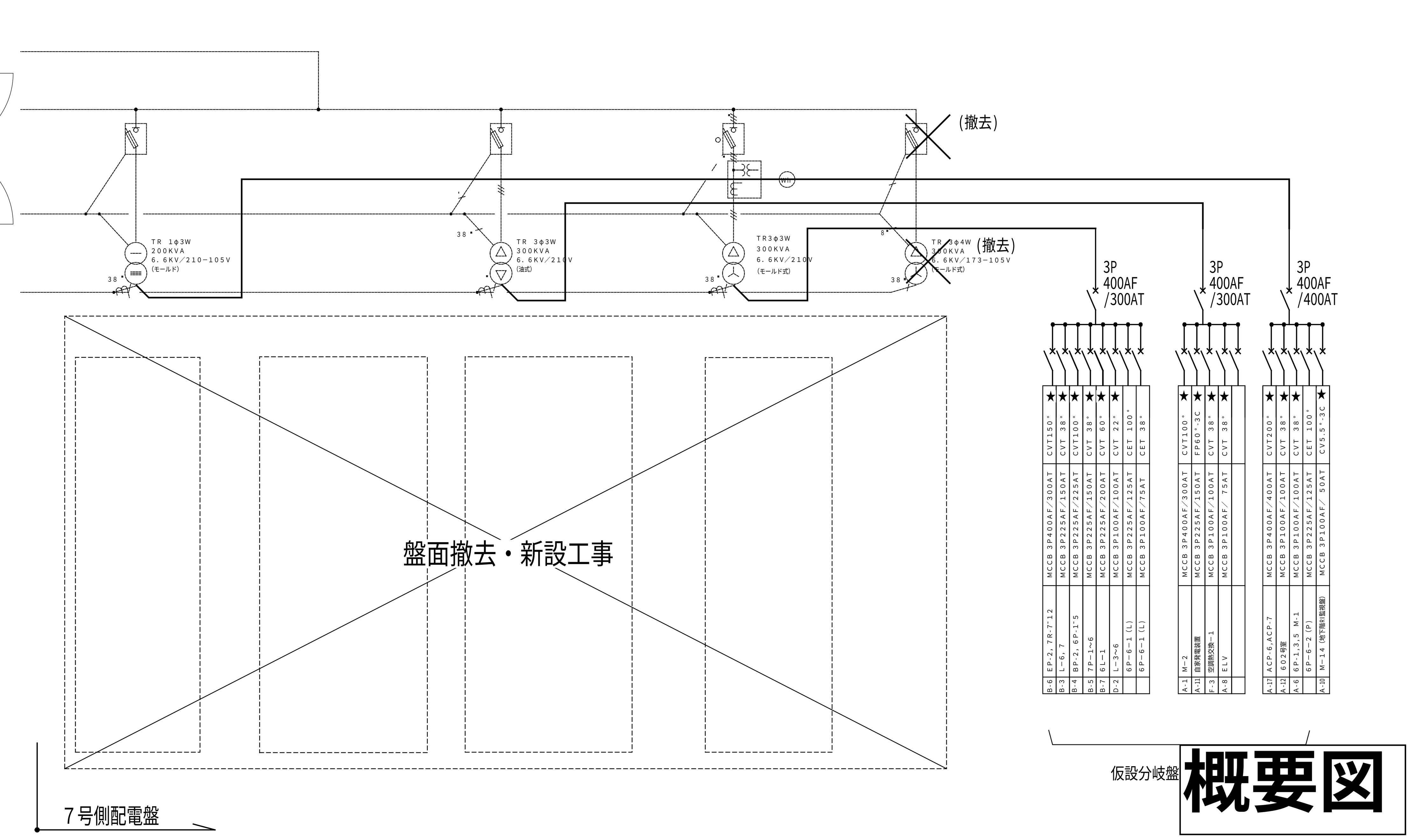
▨ は仮設対象盤(二次側幹線流用)
★ は二次側既設流用幹線

受変電改修 STEP3 仮設配電盤より送電

改修内容
4-1.新設配電盤の作製(盤面、銅バー新設など)
4-2.3Φ4W TR及びLBSを撤去する。
4-3.新設配電盤一次側～変圧器二次側までのケーブルを先行配線。(既設ﾗｯｸ上にて布設)



1	TR 1φ3W 300KVA(モールド) (4号館用)		
2	TR 3φ3W 500KVA(モールド) (4号館用)		
3	TR 3φ3W 300KVA(モールド) (7号館用)	既存流用	
4	TR 3φ3W 300KVA(油入) (7号館用)	既存流用	
5	TR 1φ3W 200KVA(モールド) (7号館用)	既存流用	
6	TR 3φ4W 300KVA(モールド) (7号館用)	撤去	



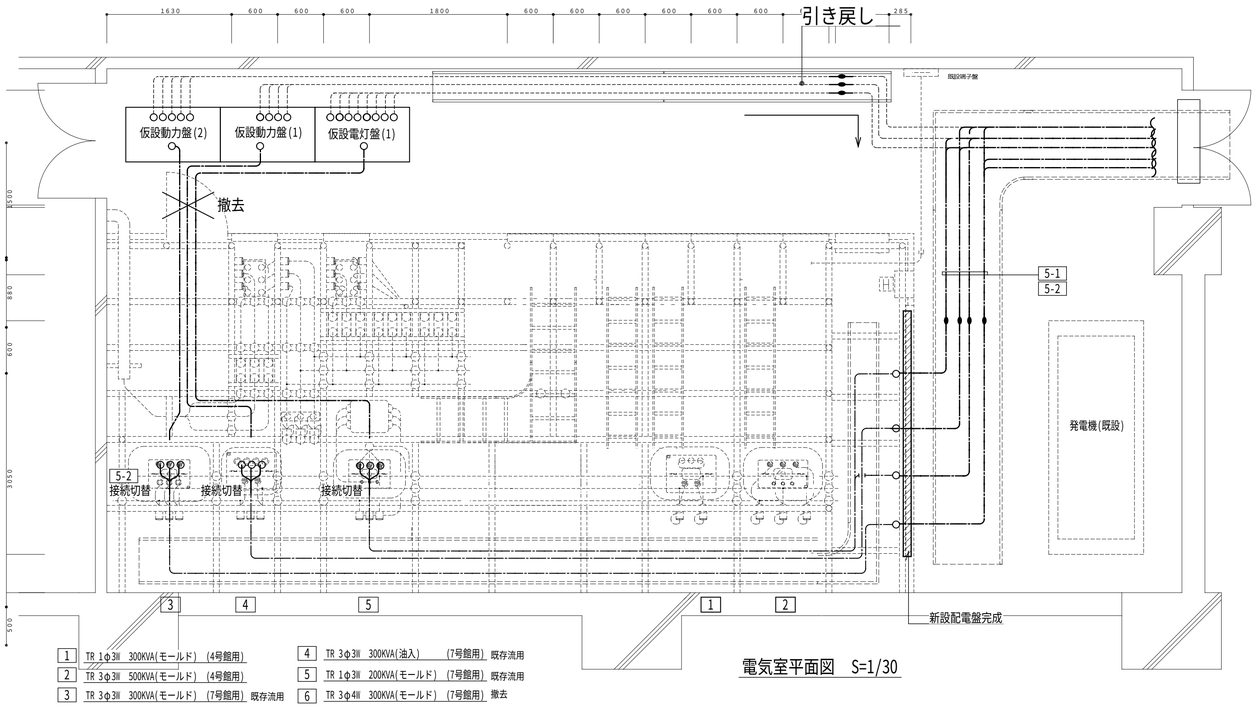
概要図

特記事項		業務名称	工事名称	東京大学	部長 計画課
電気室平面図 S=1/30		東京大学 (本郷) 理学部7号館改修 (設備) 設計業務	東京大学 (本郷) 理学部7号館改修電気設備工事		西村 関 山本 植木 川口 大谷木
訂正		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称 仮設･切回し計画図(受変電) STEP図(2)	作成年月 令和8年6月	縮尺 S:1/200 :A1 S:1/400 :A3 / 図面番号 E-203

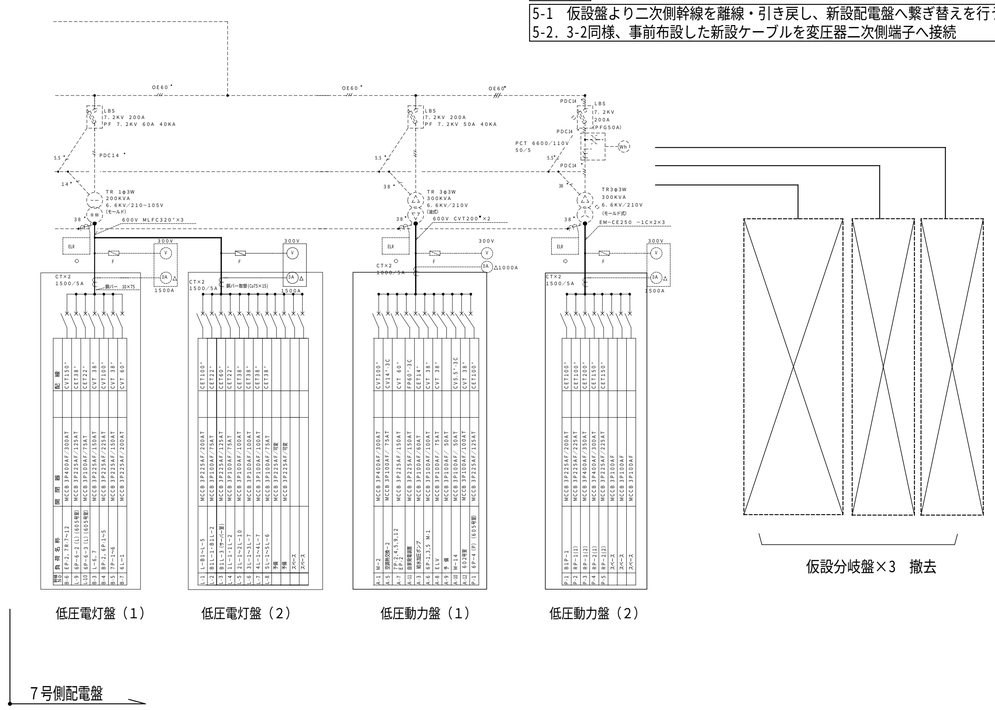
受変電改修 STEP4 仮設配電盤→新設配電盤より送電

改修内容 (新設配電盤への切替)〇停電2回目

5-1 仮設盤より二次側幹線を離線・引き戻し、新設配電盤へ繋ぎ替えを行う。
5-2. 3-2同様、事前布設した新設ケーブルを変圧器二次側端子へ接続



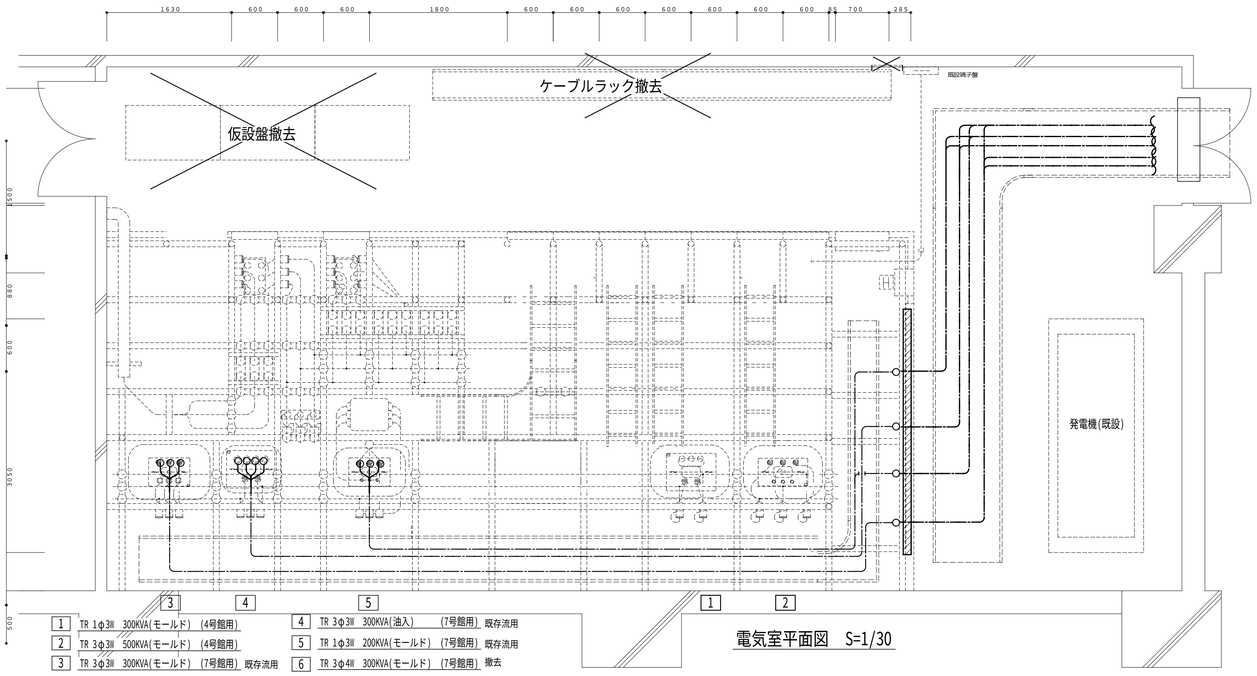
電気室平面図 S=1/30



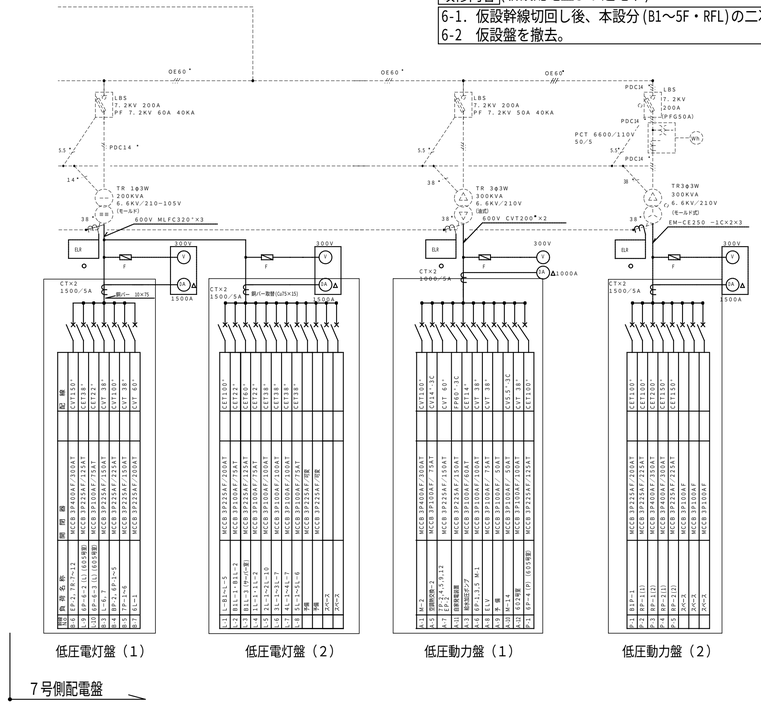
受変電改修 STEP5 新設配電盤より送電

改修内容 (新設配電盤より送電中)

6-1. 仮設幹線切回し後、本設分(B1～5F・RFL)の二次側幹線についても幹線を引込み接続する。
6-2 仮設盤を撤去。



電気室平面図 S=1/30



概要図

特記事項	
訂 正	

業務名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務

工事名称: 東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長 西村 / 計画課 関 山本 植木 川口 大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

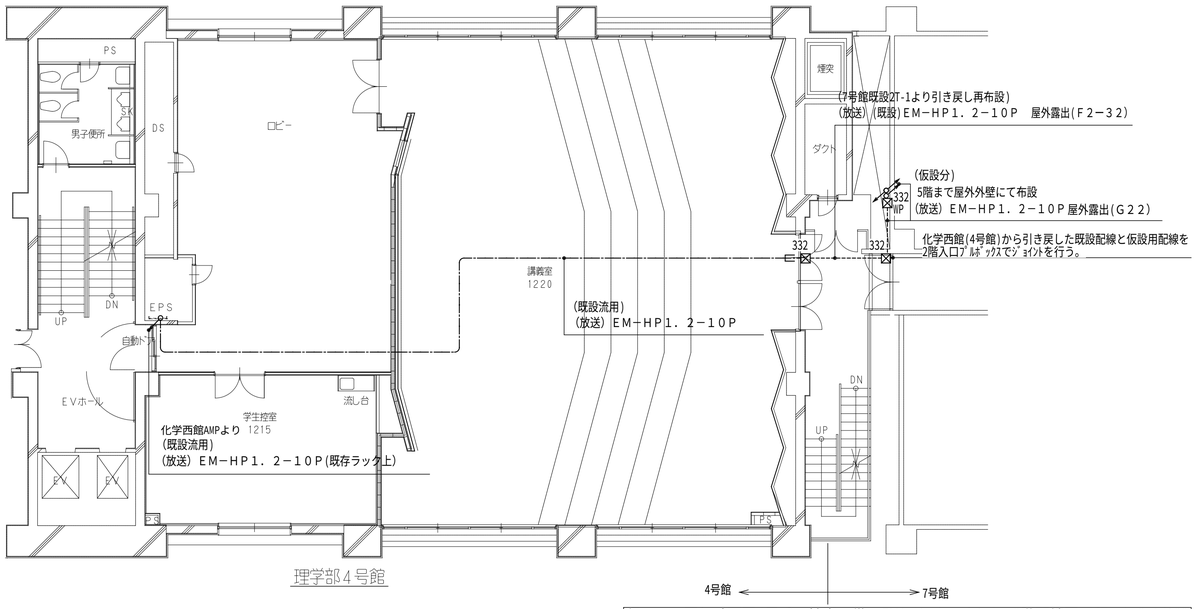
印

図面名称: 仮設・切回し計画図(受変電) STEP図(3)

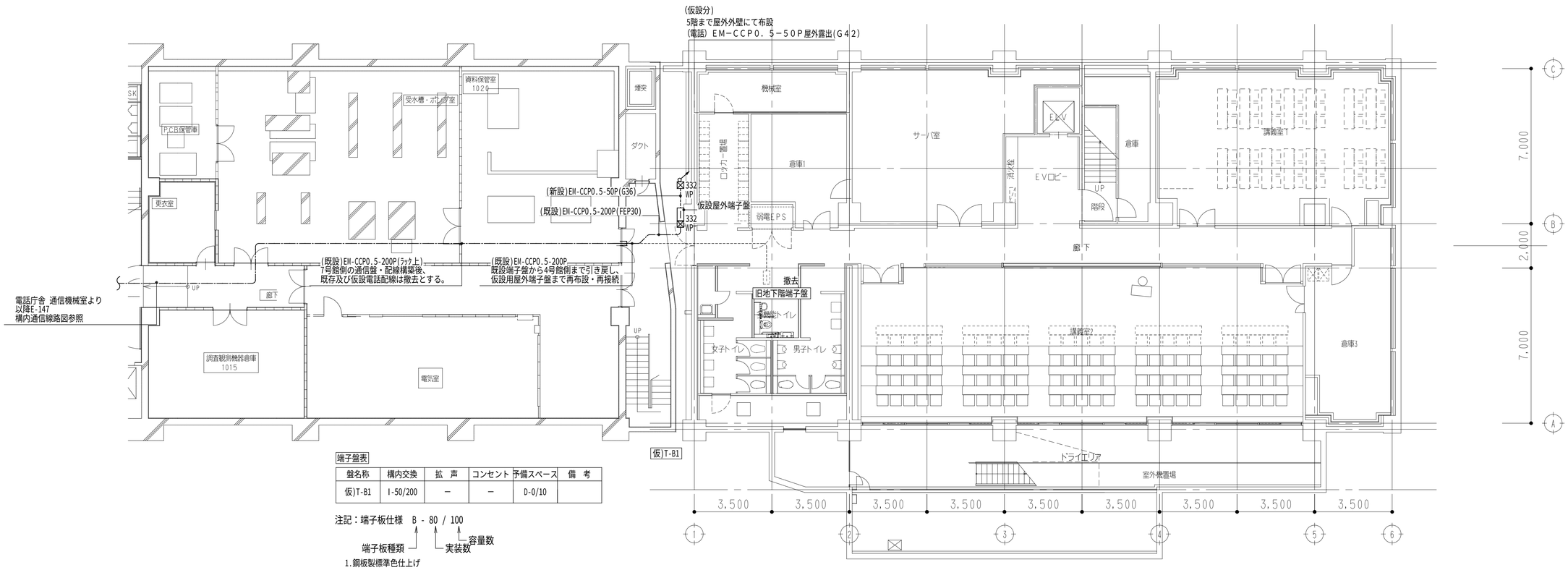
作成年月: 令和8年6月

縮尺: S:1/300 :A1 / S:1/600 :A3

図面番号: E-204



仮設・切回し計画図(電話・拡声設備・ELVインターホン)　2階配線図 (既設) S=1/100



端子盤表

盤名称	構内交換	拡　声	コンセント	予備スペース	備　考
仮)T-B1	I-50/200	−	−	D-0/10	

注記：端子板仕様　B - 80 / 100
端子板種類　実装数　容量数
1.鋼板製標準色仕上げ
2.露出型(扉付き)

仮設・切回し計画図(電話・拡声設備・ELVインターホン)　6階配線図 (既設) S=1/100

概要図

特記事項	
訂　正	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	
・　・	

業務名称：東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務

工事名称：東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長：西村　計画課：関　山本　植木　川口　大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第36424号　佐藤 勲

印　。　。　。

図面名称：仮設・切回し計画図(電話・拡声・EVインターホン1)

作成年月：令和8年6月

縮尺：S:1/300 :A1　S:1/600 :A3

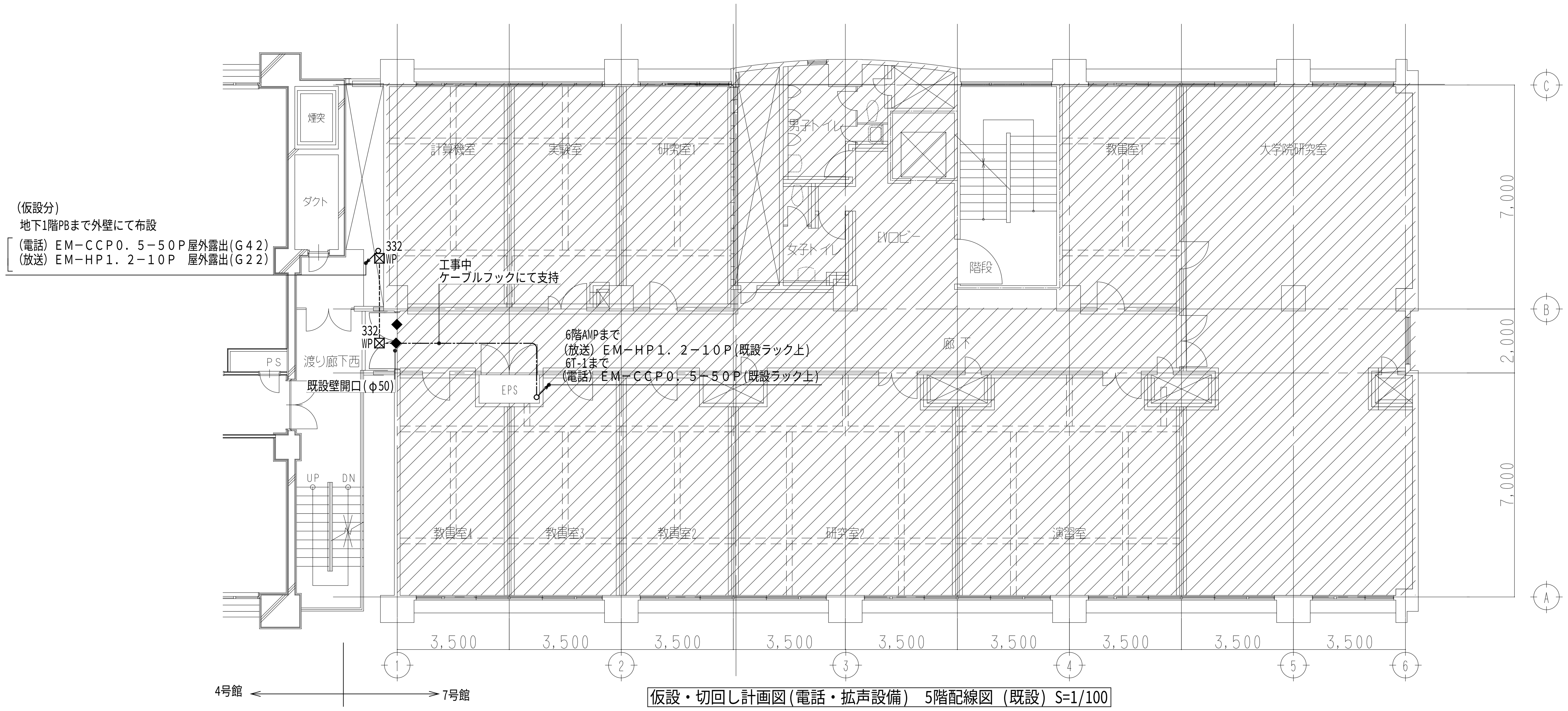
図面番号：E-206

仮設・切回し計画図(電話・拡声設備) 6階配線図(既設) S=1/100

(電話)
1.5階より配線した電話ケーブル(EM-CCP0.5-50P)を
6階EPS内既設6T-1へ接続

(放送)
1.1階廊下に設置されている既存AMPを撤去工事前に6階ELVホールに移設
(AC100V電源については工事中最寄りのコンセントから供給)
2.6階EPS内既設6T-1から移設したAMPまでケーブル配線・接続する。
(615室までの幹線布設のタイミングで天井内にころがし配線)
端子盤二次側配線については既存流用

5階まで露出配管を立上げ5階梁のラインで横引き、
入口扉上部の新規開口より建物EPSへ配線する。



仮設・切回し計画図(電話・拡声設備) 5階配線図(既設) S=1/100

工事中(本工事範囲)

概要図

特記事項	業務名称	工事名称
訂正	東京大学(本郷)理学部7号館改修(設備)設計業務	東京大学(本郷)理学部7号館改修電気設備工事

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

東京大学 部長 計画課 西村 関 山本 植木 川口 大谷木

図面名称	作成年月	縮尺	図面番号
仮設・切回し計画図(電話・拡声・EVインターホン2)	令和8年6月	S:1/300 :A1 S:1/600 :A3	E-206

既存

仮設対応（撤去工事～改修工事）
→幹線切回し＋6階へ副受信機移設

既存範囲切替対応（改修工事中）
→本工事範囲機器・配線新設＋5階～6階間既設配線接続

改修工事後
→仮設外廻し配線撤去＋既存副受信機撤去
＋副受信機1階ゴミ置き場へ新設

撤去・改修工事中

配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	EM−HP0.9− 2C(E19) 屋外露出(G16)
B	EM−HP0.9− 4C(E19) 屋外露出(G16)
C	EM−HP0.9− 3P(E19) 屋外露出(G16)
D	EM−HP0.9− 5P(E25) 屋外露出(G22)
E	EM−HP0.9−10P(E31) 屋外露出(G28)
F	EM−HP0.9−15P(E31) 屋外露出(G28)
G	EM−HP1.2− 3P(E25) 屋外露出(G22)
H	EM−HP1.2− 5P(E25) 屋外露出(G22)
I	EM−HP1.2−10P(E31) 屋外露出(G28)
J	EM−AE0.9−15P(E31) 屋外露出(G28)

・2重天井内の配線はケーブルこうがしとする。

自：自火
防：防排
表示：表示

概要図

特記事項

訂	正
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

業務名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修（設備）設計業務

工事名称
東京大学（本郷）理学部７号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

部長	計画課				
西村	関	山本	植木	川口	大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所（都）第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

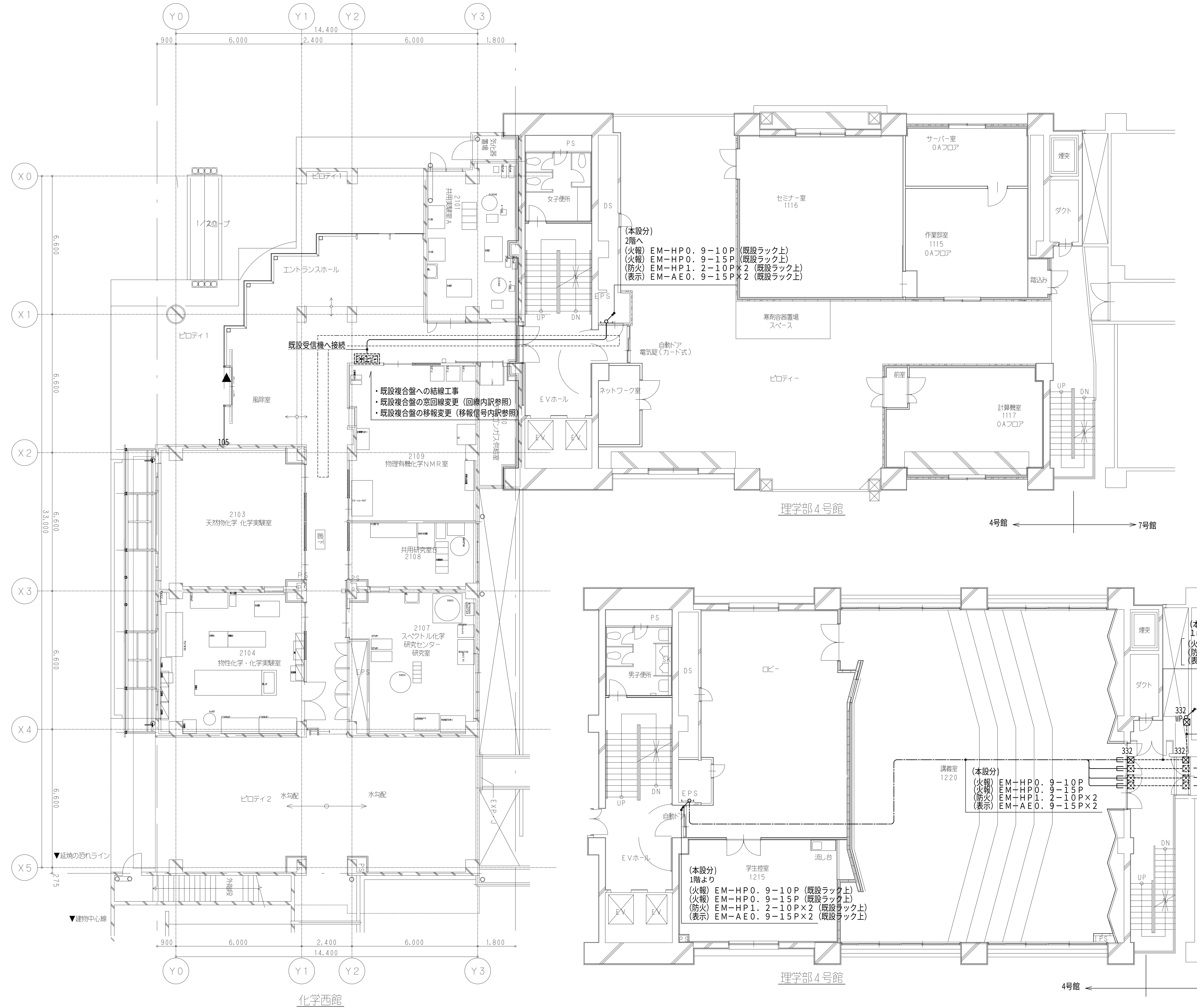
印
。　。　。

図面名称
火災報知設備 系統図（改修後）

作成年月
令和8年6月

縮 尺
S:- :A1
S:- :A3

図面番号
E-046



火災報知設備　化学西館/理学部4号館 1階配線図（既設）S=1/100

火災報知設備　理学部4号館 1階配線図（既設）S=1/100

N

凡		例
記号	名称	備考
	複合盤	仕様注記参照
	表示機	既存
	機器収容箱	消火栓内蔵 Ⓟ◐Ⓑ 収容
Ⓟ	P型発信機	１級
◐	表示灯	ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ，点滅式
Ⓑ	火災警報ベル	ＤＣ２４Ｖ，１０ｍＡ
Ω	終端抵抗	１０ＫΩ
S	光電式スポット型感知器	２種，非蓄積型
⊖	差動式スポット型感知器	２種，確認灯自己保持型
⊖W	差動式スポット型感知器	２種，防水型，確認灯自己保持型
P⊖	差動式スポット型感知器	２種，防塵パッキン付，確認灯自己保持型
Ⓢ	光電式スポット型感知器	３種，非蓄積型
ⒺⓇD	自動閉鎖装置	DC24V 0.05A，防火戸用
―― - ――	ケーブル配線	天井いんぺい
- - - - - - - -	配管配線	露出
	配管配線立上げ引下げ	
□ ⊠	ジャンクション，プルボックス	
	端子盤	
	ケーブルラック	

・２重天井内の配線はケーブルころがしとする。
火報：自火報用
防火：防排煙用
表示：表示機用

西館複合受信機より本設必要分の配線を 2階入口ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽまで配線
ｼﾞｮｲﾝﾄを行う。既設ケーブルラック利用

概要図

特記事項	
訂正	
・・	
・・	
・・	
・・	
・・	

業務名称
東京大学 (本郷) 理学部7号館改修 (設備) 設計業務

工事名称
東京大学 (本郷) 理学部7号館改修電気設備工事

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
部長　計画課
西村　関　山本　植木　川口　大谷木

株式会社 総合設備計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号　佐藤 勲

印

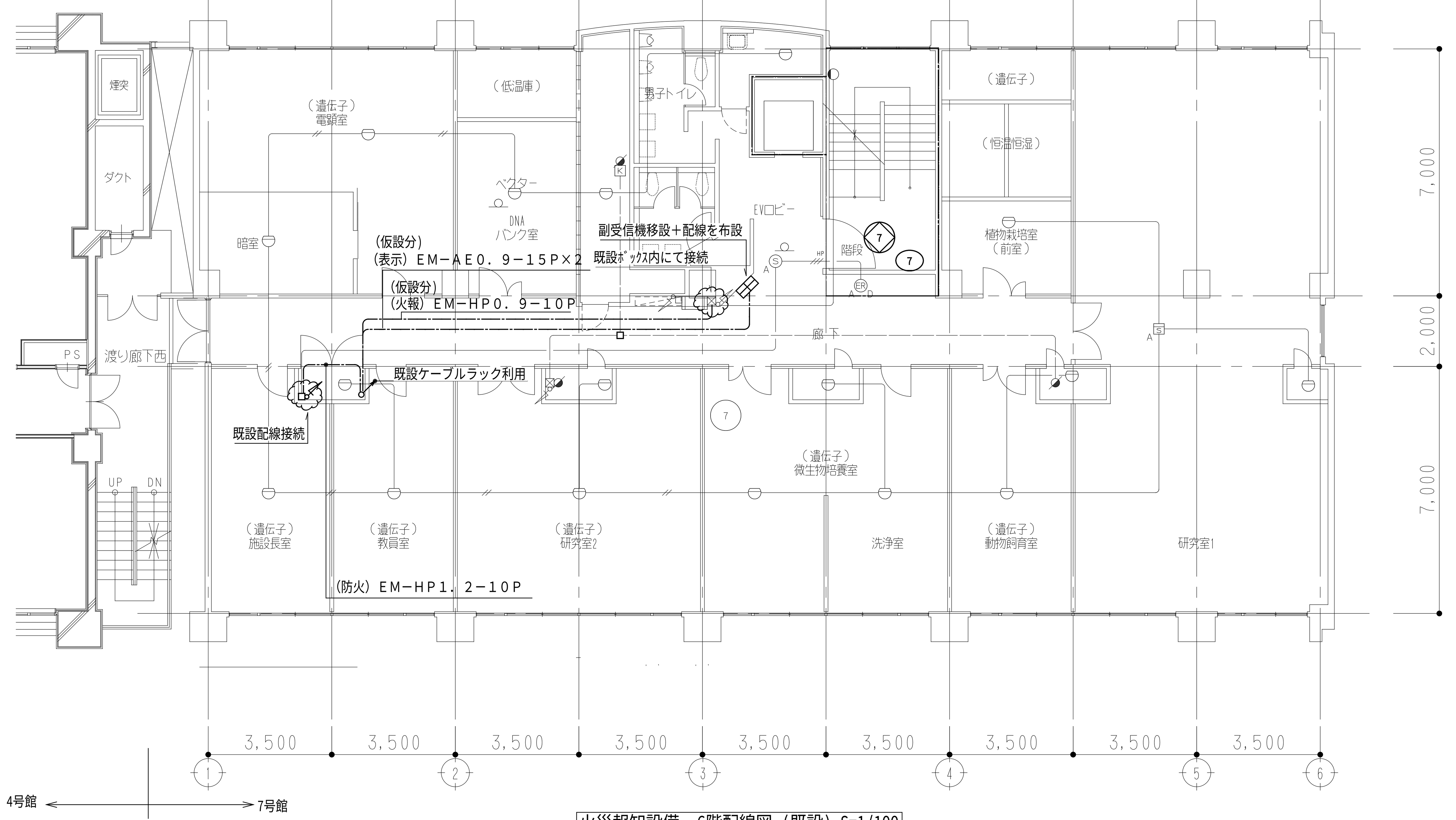
図面名称
仮設･切回し計画図(火報)

作成年月
令和8年6月

縮尺
S:1/200 :A1
S:1/400 :A3

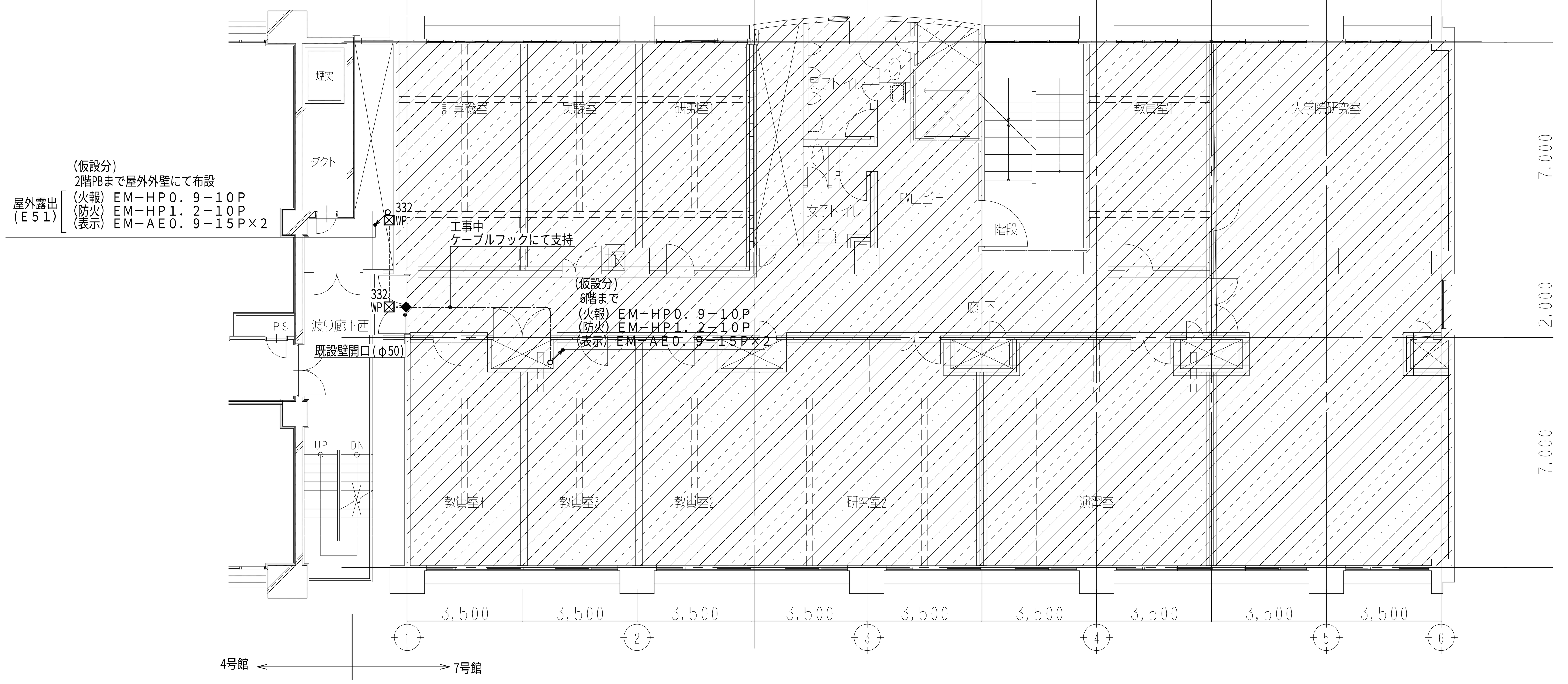
図面番号
E-207

1階事務室より副受信機(50回線)を6階ELVホールに移設
6階より上階の火報・防排煙を警戒するため、6階にて既設配線及びﾎﾞｯｸｽにてｼﾞｮｲﾝﾄを行う。

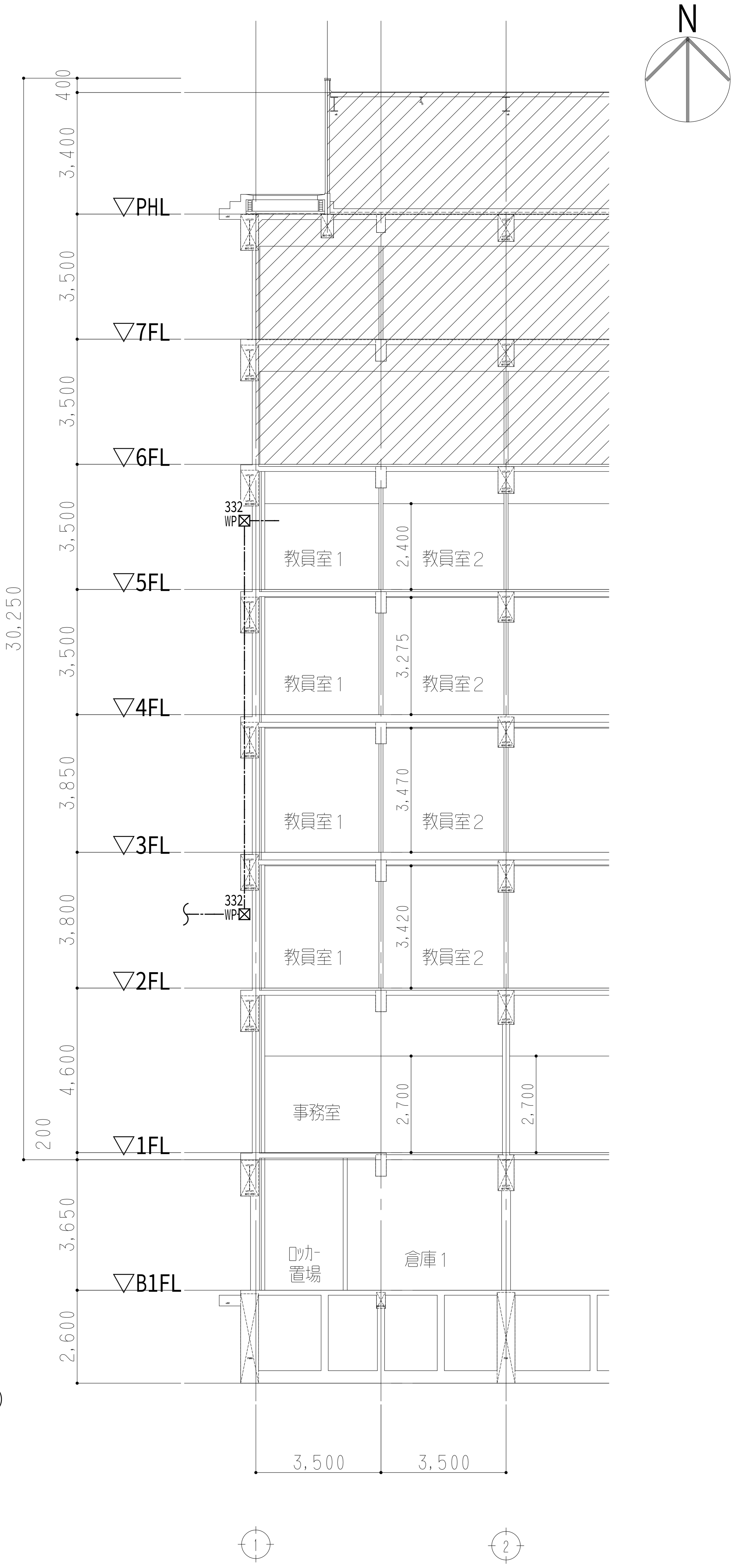


火災報知設備　6階配線図（既設）S=1/100

5階まで露出配管を立上げ5階梁のラインで横引き、
入口扉上部の新規開口より建物内EPSへ配線する。



火災報知設備　5階配線図（既設）S=1/100



工事中(本工事範囲)

概要図

特記事項		業務名称	工事名称		
訂正		東京大学（本郷）理学部7号館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）理学部7号館改修電気設備工事	東京大学	部長 西村　計画課 関　山本　植木　川口　大谷
		株式会社 総合設備計画　一級建築士事務所（都）第12961号　一級建築士第364242号 佐藤 勲	図面名称 仮設・切回し計画図(火報)	作成年月 令和8年6月	縮尺 S:1/200 :A1 S:1/400 :A3　図面番号 E-207